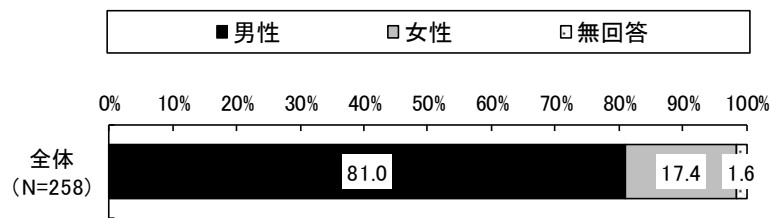


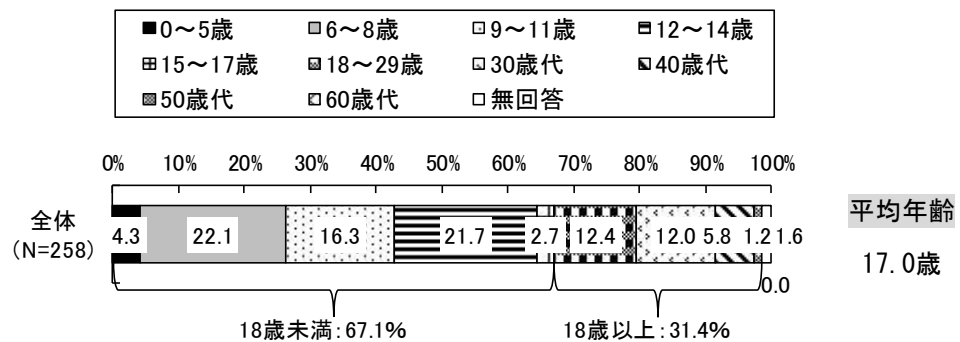
第9章 発達障がい児・者調査

1. 基本属性

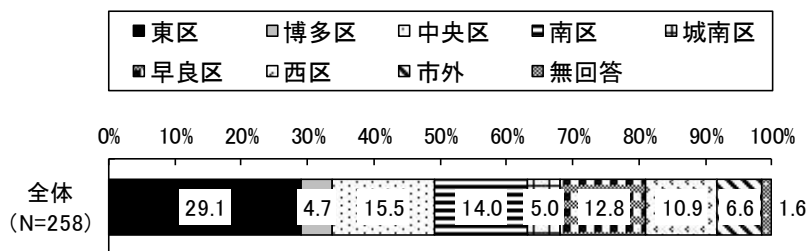
【図表9-1 性別】



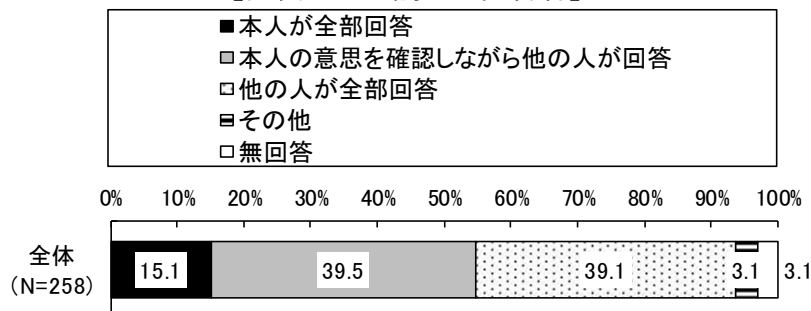
【図表9-2 年齢】



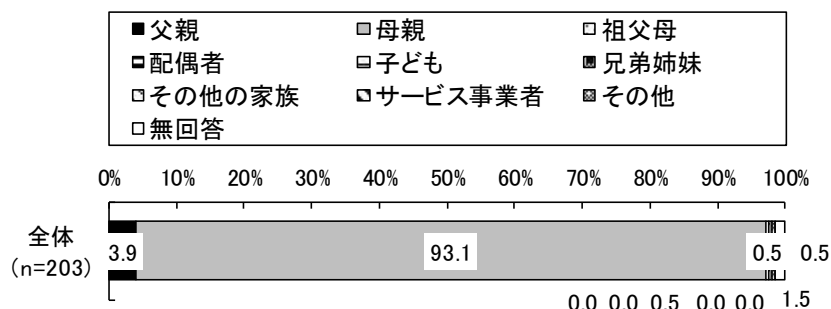
【図表9-3 居住地区】



【図表9-4 調査の回答者】



【図表9-5 調査回答者の続柄】

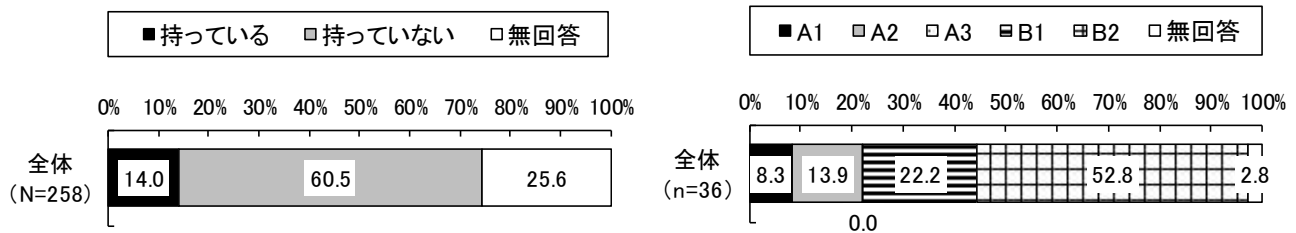


2. 障がいの状況について

- ・発達障がいの診断の有無をみると、全体の93.8%が診断を受けている。ただし、12～14歳及び40歳代以上では診断を受けている人が9割を下回っており、他の年代に比べてやや低くなっている。【図表9-10、図表9-11】
- ・診断を受けた機関をみると、「医院・病院」(52.5%)が最も多く、次いで「あいあいセンター、西部・東部療育センター」(40.9%)となっている。年齢別では、8歳以下では「あいあいセンター、西部・東部療育センター」、9歳以上では「医院・病院」で診断を受けた割合がそれぞれ高い。【図表9-12、図表9-13】
- ・診断名をみると、「広汎性発達障がい」(45.8%)が最も多く、次いで「注意欠陥多動性障がい(ADHD)」(34.8%)、「自閉症」(30.0%)の順である。また、全体の36.8%が複数の発達障がいを重複している。【図表9-15、9-16】
- ・二次的な情緒や行動などの問題の有無をみると、5割弱(48.1%)の人が問題を抱えたことがある。【図表9-18】
- ・二次的な問題に関する相談機関や医療機関の利用状況では、「現在、医療機関を利用している」(62.1%)が最も多く、次いで「現在、相談機関を利用している」(33.1%)となっている。【図表9-20】

(1) 療育手帳の有無・判定

【図表9-6 療育手帳の有無・判定】

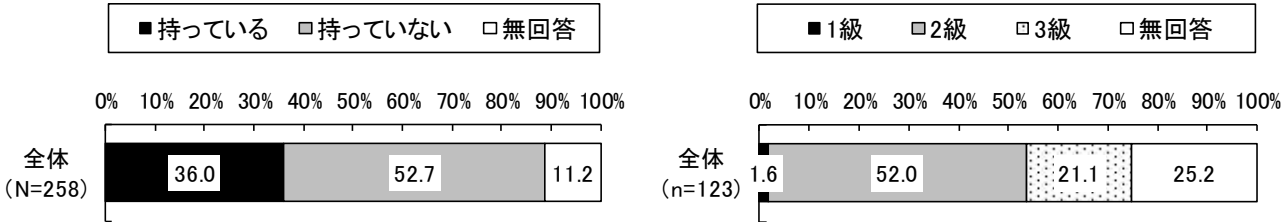


【図表9-7 年齢別 療育手帳の有無・判定】(%)

		調 査 数 （ 人 ）	療育手帳の有無			調 査 数 （ 人 ）	療育手帳の判定						調 査 数 （ 人 ）	療育手帳の判定（集約）			
			持 っ て い る	持 っ て い な い	無 回 答		A 1	A 2	A 3	B 1	B 2	無 回 答		（ 重 度 1 ～ A 3 ）	（ 中 度 B 1 ）	（ 軽 度 B 2 ）	無 回 答
全体		258	14.0	60.5	25.6	36	8.3	13.9	－	22.2	52.8	2.8	36	22.2	22.2	52.8	2.8
年 齢	0～5歳	11	54.5	45.5	－	6	－	－	－	16.7	83.3	－	6	－	16.7	83.3	－
	6～8歳	57	1.8	80.7	17.5	1	－	－	－	－	100.0	－	1	－	－	100.0	－
	9～11歳	42	－	73.8	26.2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	12～14歳	56	7.1	76.8	16.1	4	－	25.0	－	－	50.0	25.0	4	25.0	－	50.0	25.0
	15～17歳	7	14.3	42.9	42.9	1	－	－	－	－	100.0	－	1	－	－	100.0	－
	18～29歳	32	31.3	43.8	25.0	10	10.0	30.0	－	20.0	40.0	－	10	40.0	20.0	40.0	－
	30歳代	31	35.5	25.8	38.7	11	18.2	－	－	27.3	54.5	－	11	18.2	27.3	54.5	－
	40歳代	15	20.0	26.7	53.3	3	－	33.3	－	66.7	－	－	3	33.3	66.7	－	－
	50歳代	3	－	33.3	66.7	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	60歳代	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
無回答	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	

(2) 精神障がい者保健福祉手帳の有無・等級

【図表9-8 精神障がい者保健福祉手帳の有無・等級】

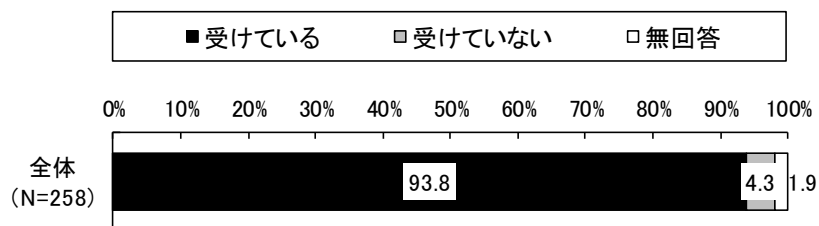


【図表9-9 年齢別 精神障がい者保健福祉手帳の有無・等級】 (%)

		調査数 (人)	精神障害者保健福祉手帳の有無			調査数 (人)	精神障がい者保健福祉手帳の等級			
			持っている	持っていない	無回答		1級	2級	3級	無回答
全体		258	36.0	52.7	11.2	123	1.6	52.0	21.1	25.2
年齢	0～5歳	11	-	72.7	27.3	3	-	-	-	100.0
	6～8歳	57	26.3	70.2	3.5	17	-	52.9	29.4	17.6
	9～11歳	42	31.0	59.5	9.5	17	-	70.6	5.9	23.5
	12～14歳	56	30.4	66.1	3.6	20	-	55.0	25.0	20.0
	15～17歳	7	85.7	14.3	-	6	-	83.3	16.7	-
	18～29歳	32	46.9	40.6	12.5	19	-	42.1	36.8	21.1
	30歳代	31	51.6	32.3	16.1	21	-	47.6	28.6	23.8
	40歳代	15	60.0	6.7	33.3	14	14.3	50.0	7.1	28.6
	50歳代	3	66.7	-	33.3	3	-	66.7	-	33.3
	60歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答		4	-	25.0	75.0	-	-	-	-	-

(3) 発達障がいの診断の有無

【図表9-10 発達障がいの診断の有無】

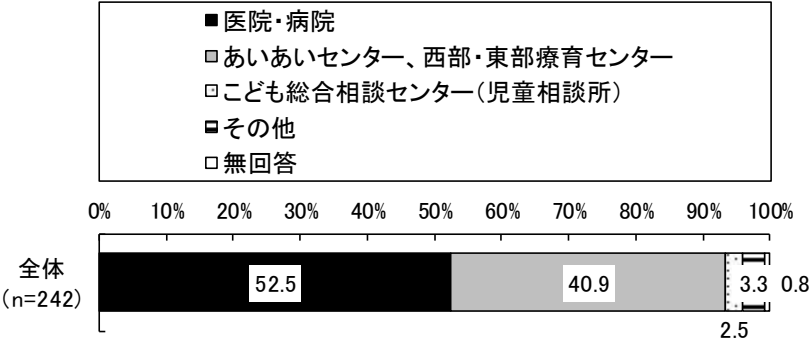


【図表9-11 年齢別 発達障がいの診断の有無】(%)

		調査数 (人)	発達障がいの 診断の有無		
			受 け て い る	受 け て い な い	無 回 答
全体		258	93.8	4.3	1.9
年 齢	0～5歳	11	100.0	—	—
	6～8歳	57	100.0	—	—
	9～11歳	42	100.0	—	—
	12～14歳	56	89.3	8.9	1.8
	15～17歳	7	100.0	—	—
	18～29歳	32	93.8	3.1	3.1
	30歳代	31	93.5	6.5	—
	40歳代	15	86.7	13.3	—
	50歳代	3	66.7	—	33.3
	60歳代	—	—	—	—
	無回答	4	25.0	25.0	50.0

(4) 発達障がいの診断を受けた機関

【図表9-12 発達障がいの診断を受けた機関】

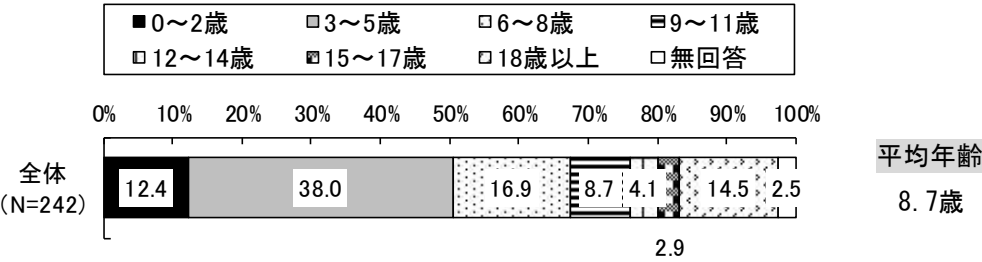


【図表9-13 年齢別 発達障がいの診断を受けた機関】 (%)

		調査数 (人)	発達障がいの診断を受けた機関				
			医院・病院	あいあいセンター、西部・東部療育センター	こども総合相談センター（児童相談所）	その他	無回答
全体		242	52.5	40.9	2.5	3.3	0.8
年齢	0～5歳	11	9.1	81.8	-	-	9.1
	6～8歳	57	17.5	77.2	-	5.3	-
	9～11歳	42	50.0	42.9	4.8	-	2.4
	12～14歳	50	58.0	32.0	4.0	6.0	-
	15～17歳	7	57.1	28.6	14.3	-	-
	18～29歳	30	80.0	16.7	3.3	-	-
	30歳代	29	75.9	17.2	-	6.9	-
	40歳代	13	100.0	-	-	-	-
	50歳代	2	100.0	-	-	-	-
	60歳代	-	-	-	-	-	-
	無回答	1	100.0	-	-	-	-

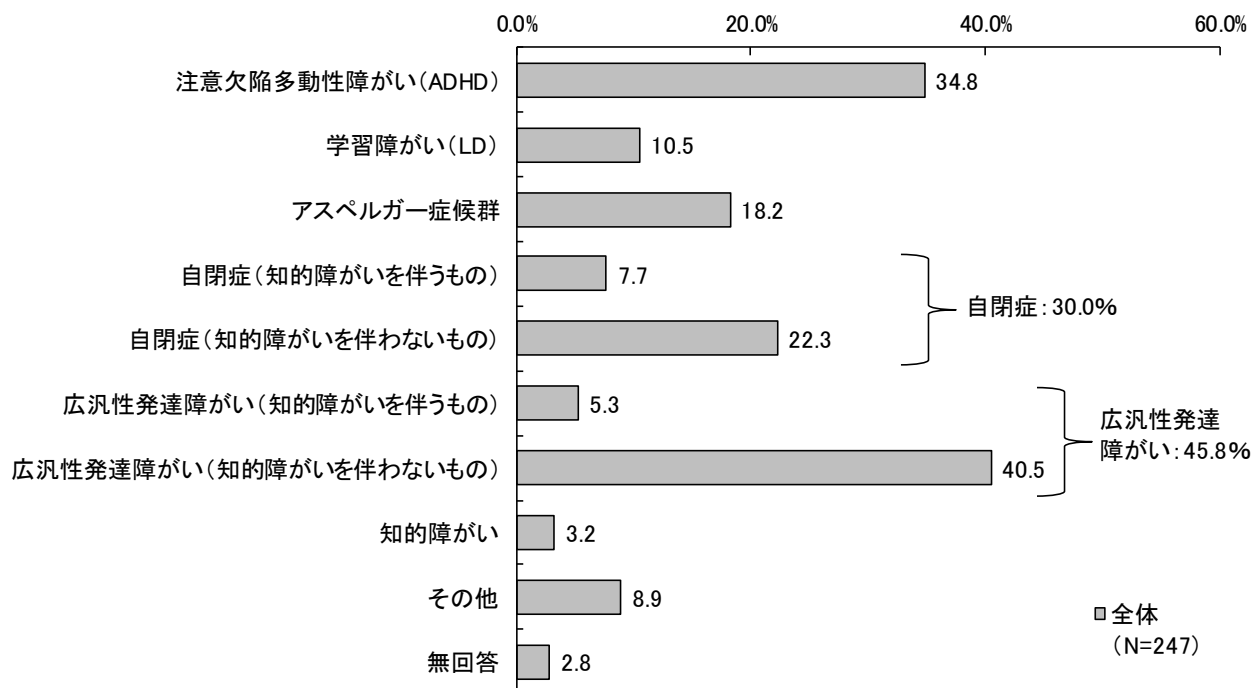
(5) 発達障がいの診断を受けた年齢

【図表9-14 発達障がいの診断を受けた年齢】

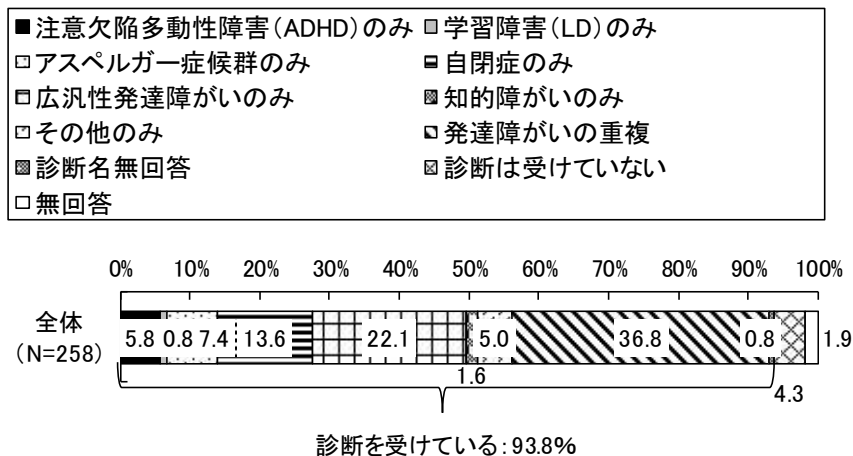


(6) 発達障がいの診断名

【図表9-15 発達障がいの診断名】(複数回答)



【図表9-16 発達障がいの診断有無と診断区分】



【図表9-17 年齢別 発達障がいの診断名、診断有無と診断区分】(%)

		調査数(人)	発達障がいの診断名									無回答
			(注意欠陥多動性障がい ADHD)	学習障がい(LD)	アスペルガー症候群	自閉症(知的障がいを伴うもの)	自閉症(知的障がいを伴わないもの)	広汎性発達障がい(知的障がいを伴うもの)	広汎性発達障がい(知的障がいを伴わないもの)	知的障がい	その他	
全体		247	34.8	10.5	18.2	7.7	22.3	5.3	40.5	3.2	8.9	2.8
年齢	0～5歳	11	18.2	-	-	27.3	18.2	9.1	9.1	9.1	18.2	9.1
	6～8歳	57	36.8	7.0	12.3	7.0	31.6	1.8	45.6	3.5	17.5	-
	9～11歳	42	54.8	16.7	9.5	2.4	23.8	2.4	59.5	2.4	4.8	-
	12～14歳	51	51.0	19.6	15.7	3.9	21.6	2.0	45.1	-	5.9	2.0
	15～17歳	7	28.6	14.3	-	-	28.6	14.3	42.9	-	-	-
	18～29歳	31	22.6	9.7	19.4	12.9	12.9	9.7	29.0	6.5	9.7	3.2
	30歳代	29	10.3	-	44.8	13.8	17.2	13.8	20.7	6.9	-	3.4
	40歳代	13	7.7	7.7	46.2	7.7	7.7	7.7	46.2	-	15.4	-
	50歳代	3	33.3	-	33.3	-	33.3	-	33.3	-	-	33.3
	60歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答		3	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	66.7

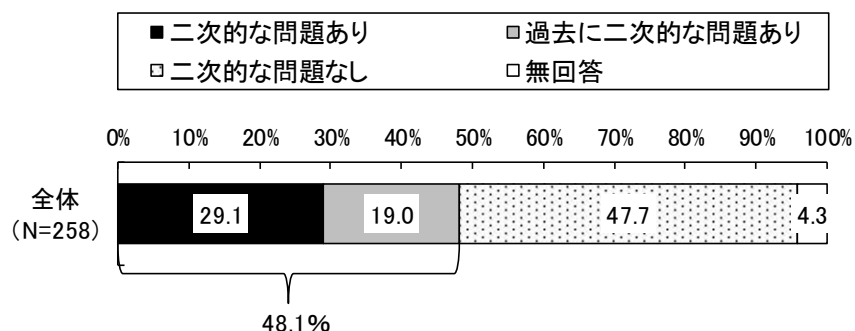
		調査数（人）	発達障がいの診断有無と診断区分										診断は受けていない	無回答
			診断を受けている	（注意欠陥多動性障害（ADHD）のみ	学習障害（LD）のみ	アスペルガー症候群のみ	自閉症のみ	広汎性発達障がいのみ	知的障がいのみ	その他のみ	発達障がいの重複	診断名不明		
全体		258	57.0	5.8	0.8	7.4	13.6	22.1	1.6	5.0	－	0.8	4.3	1.9
年齢	0～5歳	11	81.8	－	－	－	36.4	9.1	9.1	18.2	－	9.1	－	－
	6～8歳	57	57.9	3.5	－	5.3	17.5	21.1	1.8	8.8	－	－	－	－
	9～11歳	42	42.9	9.5	2.4	2.4	7.1	19.0	－	2.4	－	－	－	－
	12～14歳	56	48.2	8.9	－	1.8	8.9	25.0	－	3.6	－	－	8.9	1.8
	15～17歳	7	71.4	14.3	－	－	14.3	42.9	－	－	－	－	－	－
	18～29歳	32	68.8	6.3	3.1	9.4	15.6	28.1	－	6.3	－	－	3.1	3.1
	30歳代	31	74.2	3.2	－	29.0	16.1	16.1	6.5	－	－	3.2	6.5	－
	40歳代	15	53.3	－	－	13.3	6.7	26.7	－	6.7	－	－	13.3	－
	50歳代	3	33.3	－	－	－	－	33.3	－	－	－	－	－	33.3
	60歳代	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
無回答		4	25.0	－	－	－	25.0	－	－	－	－	－	25.0	50.0

(7) 二次的な情緒や行動などの問題の有無

問6 あなたは、本来抱えている困難さとは別の二次的な情緒や行動などの問題を抱えていますか。(○は1つだけ)

※「不登校」「ひきこもり」「いじめ」「自傷・他傷」「破壊行動」などの問題を抱えていたり、PTSD・うつ・解離性障がい・適応障がいなどの、発達障がいとは別の症状を抱えていること。

【図表9-18 二次的な情緒や行動などの問題の有無】



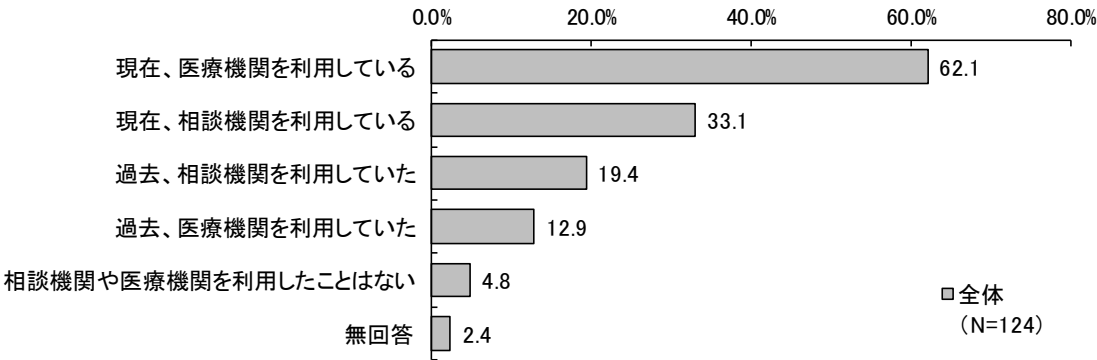
【図表9-19 年齢別、発達障がいの診断別 二次的な情緒や行動などの問題の有無】(%)

		調査数(人)	二次的な情緒や行動などの問題の有無			
			二次的な問題あり	過去に二次的な問題あり	二次的な問題なし	無回答
全体		258	29.1	19.0	47.7	4.3
年齢	0～5歳	11	9.1	—	72.7	18.2
	6～8歳	57	12.3	7.0	80.7	—
	9～11歳	42	23.8	16.7	57.1	2.4
	12～14歳	56	30.4	21.4	48.2	—
	15～17歳	7	28.6	57.1	14.3	—
	18～29歳	32	34.4	34.4	25.0	6.3
	30歳代	31	54.8	19.4	19.4	6.5
	40歳代	15	66.7	6.7	13.3	13.3
	50歳代	3	—	33.3	33.3	33.3
	60歳代	—	—	—	—	—
	無回答	4	—	75.0	—	25.0
全体		258	29.1	19.0	47.7	4.3
発達障がいの診断	診断を受けている	242	29.8	19.0	49.2	2.1
	注意欠陥多動性障害(ADHD)のみ	15	20.0	13.3	66.7	—
	学習障害(LD)のみ	2	—	—	100.0	—
	アスペルガー症候群のみ	19	57.9	5.3	26.3	10.5
	自閉症のみ	35	28.6	25.7	45.7	—
	広汎性発達障がいのみ	57	21.1	28.1	49.1	1.8
	知的障がいのみ	4	—	—	100.0	—
	その他のみ	13	7.7	15.4	69.2	7.7
	発達障がいの重複	95	35.8	16.8	46.3	1.1
	診断名不明	2	50.0	—	50.0	—
	診断は受けていない	11	18.2	9.1	36.4	36.4
無回答		5	20.0	40.0	—	40.0

(8) 二次的な問題に関する相談機関や医療機関の利用状況

問6-1 二次的な問題について、相談機関や医療機関の利用状況を教えてください。
(○はあてはまるものすべて)

【図表9-20 二次的な問題に関する相談機関や医療機関の利用状況】



【図表9-21 年齢別、療育手帳の有無別
二次的な問題に関する相談機関や医療機関の利用状況】 (%)

		調査数（人）	二次的な問題に関する 相談機関や医療機関の利用状況					
			現在、 相談 機関を 利用し てい る	現在、 医療 機関を 利用し てい る	過去、 相談 機関を 利用し てい た	過去、 医療 機関を 利用し てい た	相談 した機 関や医 療機関 を利用 したこ とはな い	無 回 答
全体		124	33.1	62.1	19.4	12.9	4.8	2.4
年齢	0～5歳	1	100.0	－	－	－	－	－
	6～8歳	11	45.5	90.9	18.2	18.2	－	－
	9～11歳	17	47.1	70.6	17.6	11.8	－	－
	12～14歳	29	51.7	41.4	20.7	17.2	－	6.9
	15～17歳	6	16.7	83.3	16.7	－	－	－
	18～29歳	22	13.6	68.2	22.7	13.6	9.1	－
	30歳代	23	17.4	60.9	26.1	8.7	13.0	－
	40歳代	11	27.3	72.7	9.1	9.1	9.1	－
	50歳代	1	－	100.0	－	－	－	－
60歳代	－	－	－	－	－	－	－	
無回答		3	33.3	－	－	33.3	－	33.3
全体		124	33.1	62.1	19.4	12.9	4.8	2.4
療育 手帳の 有無	持っている	21	23.8	47.6	23.8	14.3	9.5	4.8
	持っていない	65	40.0	58.5	20.0	10.8	4.6	1.5
	無回答	38	26.3	76.3	15.8	15.8	2.6	2.6

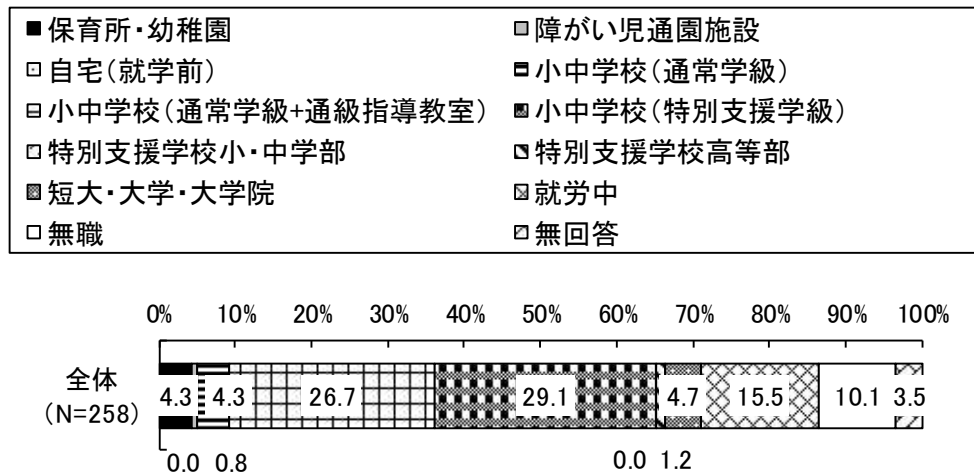
3. 生活状況について

- ・世帯状況は、「二世帯同居（親と本人）」（84.5％）が8割を超えている。年齢別にみると、18歳以上でも7割前後が親との二世帯同居世帯である。【図表9－26、図表9－27】
- ・主な介助者は「母親」（76.0％）が最も多く、次いで「世話をしてもらわない」（17.1％）となっている。また、主な介助者の平均年齢は47.5歳で、「40歳代」（46.1％）が4割超を占めて最も多く、次いで「30歳代」（17.6％）、「50歳代」（16.2％）がそれぞれ1割台が続いている。障がい者本人の年齢別にみると、特に6～11歳において「母親」の割合が9割超と高い。【図表9－28、図表9－29、図表9－30】

(1) 通園・通学・就労等の状況

問7 あなたの所属を教えてください。(○は1つだけ)

【図表9-22 通園・通学・就労等の状況】

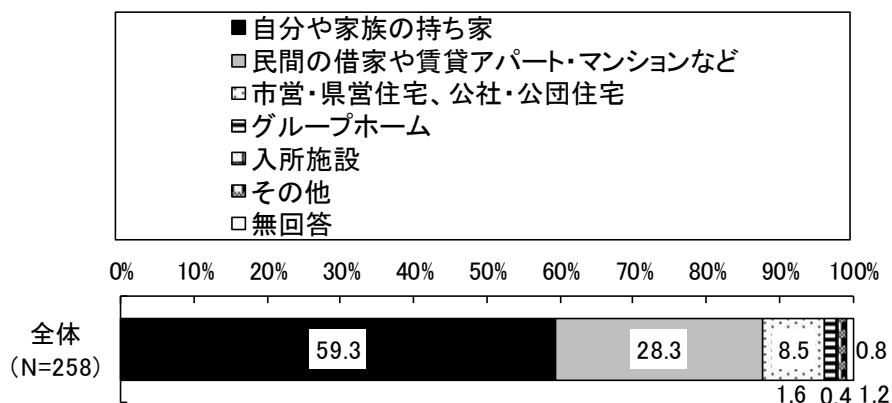


【図表9-23 通園・通学・就労等の状況別 発達障がいの診断有無と診断区分】(%)

		調査数（人）	発達障がいのある診断有無と診断区分										診断は受けていない	無回答
			診断を受けている	（注意欠陥多動性障害（ADHD）のみ	学習障害（LD）のみ	アスペルガー症候群のみ	自閉症のみ	広汎性発達障がいのみ	知的障がいのみ	その他のみ	発達障がいのある重複	診断名不明		
全体		258	93.8	5.8	0.8	7.4	13.6	22.1	1.6	5.0	36.8	0.8	4.3	1.9
通園・通学・就労等の状況	保育所・幼稚園	11	100.0	－	－	－	54.5	9.1	9.1	－	18.2	9.1	－	－
	障がい児通園施設	2	100.0	－	－	－	－	－	50.0	50.0	－	－	－	－
	自宅（就学前）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	小中学校（通常学級）	11	90.9	－	－	9.1	9.1	18.2	－	9.1	45.5	－	9.1	－
	小中学校（通常学級＋通級指導教室）	69	95.7	7.2	1.4	4.3	8.7	29.0	－	8.7	36.2	－	2.9	1.4
	小中学校（特別支援学級）	75	97.3	9.3	－	1.3	13.3	17.3	－	1.3	54.7	－	2.7	－
	特別支援学校小・中学部	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	特別支援学校高等部	3	100.0	－	－	－	33.3	66.7	－	－	－	－	－	－
	短大・大学・大学院	12	100.0	－	－	16.7	8.3	33.3	8.3	－	33.3	－	－	－
	就労中	40	92.5	7.5	2.5	12.5	15.0	27.5	2.5	2.5	22.5	－	2.5	5.0
	無職	26	92.3	－	－	26.9	15.4	15.4	－	3.8	26.9	3.8	3.8	3.8
無回答	9	44.4	－	－	－	－	－	－	22.2	22.2	－	44.4	11.1	

(2) 住まいの形態

【図表9-24 住まいの形態】

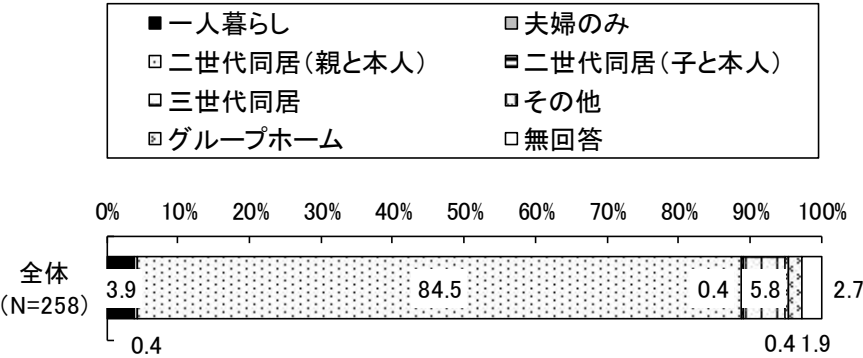


【図表9-25 年齢別 住まいの形態】 (%)

		調査数(人)	住まいの形態						
			自分や家族の持ち家	民間の借家や賃貸アパート・マンションなど	市営・県営住宅、公社・公団住宅	グループホーム	入所施設	その他	無回答
全体		258	59.3	28.3	8.5	1.6	0.4	1.2	0.8
年齢	0～5歳	11	63.6	18.2	9.1	-	-	-	9.1
	6～8歳	57	50.9	42.1	7.0	-	-	-	-
	9～11歳	42	52.4	35.7	4.8	-	-	4.8	2.4
	12～14歳	56	58.9	30.4	7.1	1.8	-	1.8	-
	15～17歳	7	57.1	-	42.9	-	-	-	-
	18～29歳	32	65.6	18.8	6.3	6.3	3.1	-	-
	30歳代	31	67.7	19.4	12.9	-	-	-	-
	40歳代	15	80.0	6.7	6.7	6.7	-	-	-
	50歳代	3	33.3	66.7	-	-	-	-	-
	60歳代	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	4	75.0	-	25.0	-	-	-	-

(3) 同居家族の状況

【図表9-26 世帯状況】

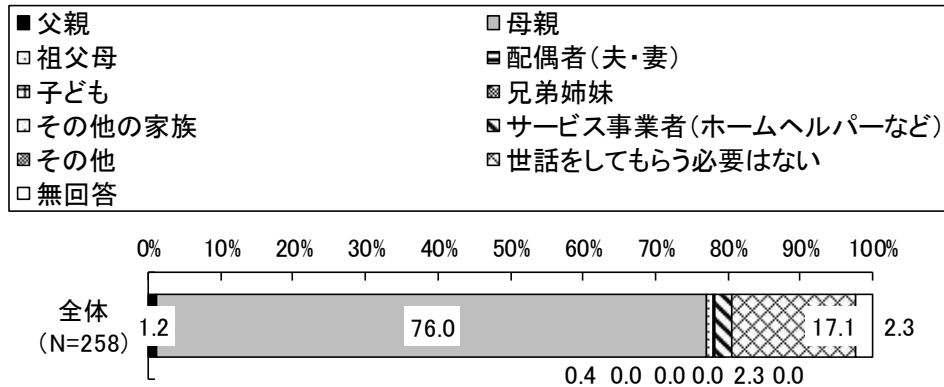


【図表9-27 年齢別 世帯状況】 (%)

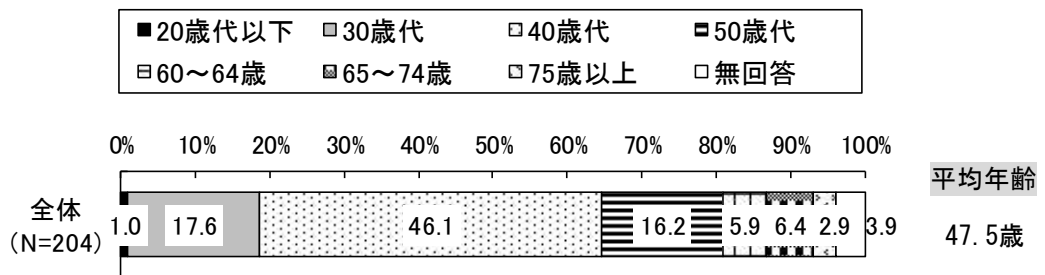
		調 査 数 （ 人 ）	世帯状況							
			一人暮らし	夫婦のみ	二世帯同居 （親と本人）	二世帯同居 （子と本人）	三世帯同居	その他	グループホーム	無回答
全体		258	3.9	0.4	84.5	0.4	5.8	0.4	1.9	2.7
年齢	0～5歳	11	-	-	90.9	-	-	-	-	9.1
	6～8歳	57	-	-	91.2	-	8.8	-	-	-
	9～11歳	42	-	-	92.9	-	7.1	-	-	-
	12～14歳	56	-	-	89.3	-	5.4	-	1.8	3.6
	15～17歳	7	-	-	100.0	-	-	-	-	-
	18～29歳	32	9.4	3.1	68.8	-	9.4	-	9.4	-
	30歳代	31	16.1	-	74.2	-	3.2	3.2	-	3.2
	40歳代	15	13.3	-	73.3	-	-	-	6.7	6.7
	50歳代	3	-	-	66.7	33.3	-	-	-	-
	60歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答		4	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0

(4) 主な介助者の状況

【図表9-28 主な介助者】



【図表9-29 主な介助者（サービス事業者、その他以外）の年齢】



【図表9-30 年齢別 主な介助者】 (%)

		調査数（人）	主な介助者										
			父親	母親	祖父母	配偶者（夫・妻）	子ども	兄弟姉妹	その他の家族	（ホームヘルパーなど）	その他	世話をしてもらわない	無回答
全体		258	1.2	76.0	0.8	0.4	－	－	－	2.3	－	17.1	2.3
年齢	0～5歳	11	9.1	72.7	－	－	－	－	－	－	－	9.1	9.1
	6～8歳	57	－	93.0	－	－	－	－	－	－	－	7.0	－
	9～11歳	42	2.4	90.5	－	－	－	－	－	－	－	7.1	－
	12～14歳	56	－	73.2	3.6	－	－	－	－	1.8	－	21.4	－
	15～17歳	7	－	71.4	－	－	－	－	－	－	－	28.6	－
	18～29歳	32	3.1	53.1	－	3.1	－	－	－	6.3	－	34.4	－
	30歳代	31	－	71.0	－	－	－	－	－	3.2	－	22.6	3.2
	40歳代	15	－	60.0	－	－	－	－	－	13.3	－	20.0	6.7
	50歳代	3	－	33.3	－	－	－	－	－	－	－	33.3	33.3
	60歳代	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
無回答		4	－	50.0	－	－	－	－	－	－	－	－	50.0

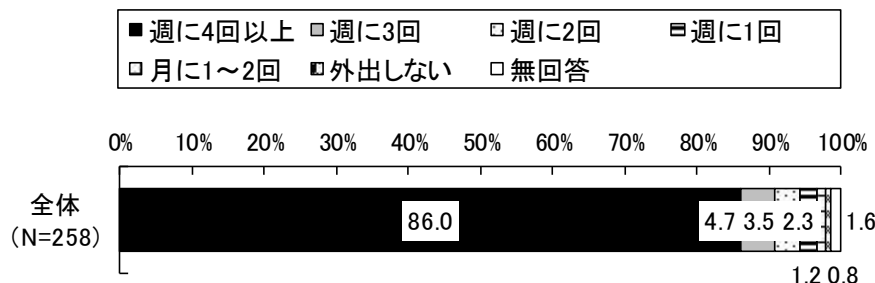
4. 外出の状況などについて

- ・外出の頻度をみると、全体の8割超が「週に4回以上」外出しており、特に6～14歳では9割超が「週に4回以上」外出していると回答している。【図表9-31、図表9-32】
- ・主な外出先としては、「学校」(60.9%)と「買い物」(59.3%)となっている。【図表9-33】
- ・外出時に不便や困難を感じることは、回答者全体では「まわりの人の目が気になる」(21.7%)「歩道がない道路に危険を感じる」(18.6%)、「歩行者や走行自転車のマナーの悪さ」(18.2%)などが多い。年齢別にみると、6～8歳では「歩道がない道に危険を感じる」(36.8%)の割合が高くなっている。二次的な情緒や行動などの問題の有無別にみると、二次的な問題がある人は、ない人等に比べて「まわりの人の目が気になる」(32.0%)や「外出に費用がかかりすぎる」(20.0%)、「困った時、まわりの人が助けてくれない」(14.7%)等の割合が高い。【図表9-37、図表9-38】
- ・コミュニケーション支援については「何も利用していない」(64.7%)が6割超を占めている。利用しているものとしては、「継続して関わることで意思を理解してくれる人による支援」(14.0%)と「パソコンやスマートフォン・携帯電話の利用」(13.6%)、「わかりやすい日本語の使用」(12.4%)がそれぞれ1割を超えている。療育手帳の有無別にみると、療育手帳を持っている人では、持っていない人に比べて、全体的に利用している人の割合が高く、特に「継続して関わることで意思を理解してくれる人による支援」(30.6%)と「わかりやすい日本語の使用」(27.8%)では差が大きくなっている。【図表9-39、図表9-40】
- ・コミュニケーションで困っていることは、「難しい内容やあいまいな表現を理解することが難しい」(61.8%)、「話をうまく組み立てられない」(52.9%)、「どのように人とコミュニケーションをとればいいのかわからない」(46.1%)、「面と向かって人と話すのが苦手」(42.9%)などが多い。療育手帳の有無別にみると、療育手帳を持っている人では「声や言葉がでにくいため、自分の思いが伝わりづらい」(50.0%)で割合が高い。【図表9-43、図表9-44】

(1) 外出の頻度

問11 あなたは、通勤や通学、通所、買い物、通院、レジャーなどの外出を1ヶ月にどのくらいしていますか。付き添い者と一緒に外出する場合も含めてお答えください。
(○は1つだけ)

【図表9-31 外出の頻度】



【図表9-32 年齢別、発達障がいの診断別、二次的な情緒や行動などの問題の有無別
外出の頻度】 (%)

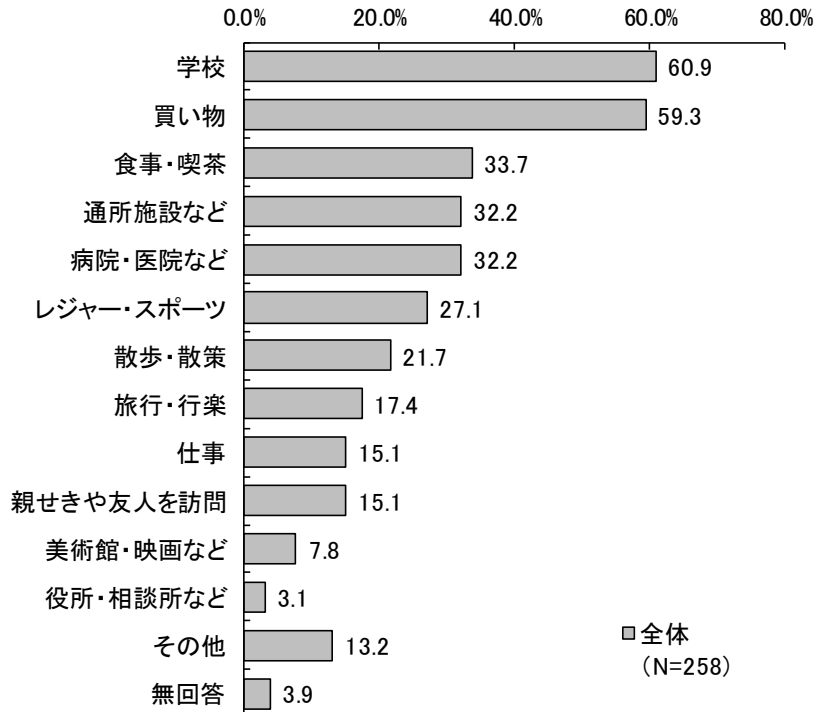
		調査数 (人)	外出の頻度						
			週に 4回 以上	週に 3回	週に 2回	週に 1回	月に 1 ~ 2回	外出 しない	無 回答
全体		258	86.0	4.7	3.5	2.3	1.2	0.8	1.6
年齢	0~5歳	11	81.8	-	9.1	-	-	-	9.1
	6~8歳	57	94.7	3.5	1.8	-	-	-	-
	9~11歳	42	92.9	2.4	2.4	2.4	-	-	-
	12~14歳	56	92.9	1.8	3.6	1.8	-	-	-
	15~17歳	7	57.1	28.6	-	14.3	-	-	-
	18~29歳	32	87.5	6.3	-	3.1	3.1	-	-
	30歳代	31	67.7	12.9	6.5	3.2	-	6.5	3.2
	40歳代	15	73.3	-	13.3	6.7	6.7	-	-
	50歳代	3	66.7	-	-	-	33.3	-	-
	60歳代	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答		4	50.0	-	-	-	-	-	50.0
全体		258	86.0	4.7	3.5	2.3	1.2	0.8	1.6
発達障がいの診断	診断を受けている	242	86.4	5.0	3.7	2.5	1.2	0.8	0.4
	注意欠陥多動性障害(ADHD)のみ	15	93.3	-	6.7	-	-	-	-
	学習障害(LD)のみ	2	100.0	-	-	-	-	-	-
	アスペルガー症候群のみ	19	47.4	21.1	15.8	-	5.3	10.5	-
	自閉症のみ	35	88.6	5.7	2.9	2.9	-	-	-
	広汎性発達障がいのみ	57	89.5	5.3	3.5	-	1.8	-	-
	知的障がいのみ	4	75.0	-	-	-	-	-	25.0
	その他のみ	13	100.0	-	-	-	-	-	-
	発達障がいの重複	95	89.5	3.2	1.1	5.3	1.1	-	-
	診断名不明	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-
	診断は受けていない	11	81.8	-	-	-	-	-	18.2
無回答		5	80.0	-	-	-	-	-	20.0
全体		258	86.0	4.7	3.5	2.3	1.2	0.8	1.6
二次的な問題の有無	二次的な問題あり	75	74.7	10.7	5.3	5.3	2.7	1.3	-
	過去に二次的な問題あり	49	91.8	2.0	-	2.0	-	2.0	2.0
	二次的な問題なし	123	92.7	1.6	3.3	0.8	0.8	-	0.8
	無回答	11	63.6	9.1	9.1	-	-	-	18.2

(2) 主な外出先

[問11で「1」～「5」を選ばれた方におたずねします]

問11-1 どのようなところに外出することが多いですか。(〇はあてはまるものすべて)

【図表9-33 主な外出先】



【図表9-34 年齢別 主な外出先】 (%)

		調査数（人）	主な外出先													
			学校	買い物	食事・喫茶	通所施設など	病院・医院など	レジャー・スポーツ	散歩・散策	旅行・行楽	仕事	親せきや友人を訪問	美術館・映画など	役所・相談所など	その他	無回答
全体		258	60.9	59.3	33.7	32.2	32.2	27.1	21.7	17.4	15.1	15.1	7.8	3.1	13.2	3.9
年齢	0～5歳	11	18.2	63.6	18.2	54.5	27.3	18.2	54.5	9.1	－	18.2	－	－	18.2	9.1
	6～8歳	57	93.0	63.2	47.4	45.6	22.8	47.4	28.1	29.8	－	15.8	7.0	3.5	8.8	－
	9～11歳	42	92.9	59.5	23.8	40.5	38.1	31.0	9.5	19.0	－	23.8	7.1	－	19.0	－
	12～14歳	56	87.5	51.8	32.1	26.8	21.4	23.2	14.3	12.5	－	12.5	5.4	3.6	19.6	1.8
	15～17歳	7	85.7	28.6	42.9	14.3	42.9	－	－	－	－	28.6	14.3	14.3	28.6	－
	18～29歳	32	15.6	59.4	28.1	21.9	37.5	21.9	31.3	9.4	53.1	9.4	6.3	3.1	9.4	－
	30歳代	31	3.2	74.2	35.5	16.1	45.2	16.1	22.6	12.9	51.6	9.7	12.9	3.2	9.7	9.7
	40歳代	15	6.7	60.0	33.3	33.3	53.3	20.0	26.7	20.0	33.3	13.3	13.3	－	－	13.3
	50歳代	3	－	33.3	33.3	－	33.3	－	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	－	33.3
	60歳代	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
無回答	4	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	－	－	25.0	－	－	－	－	－	50.0	

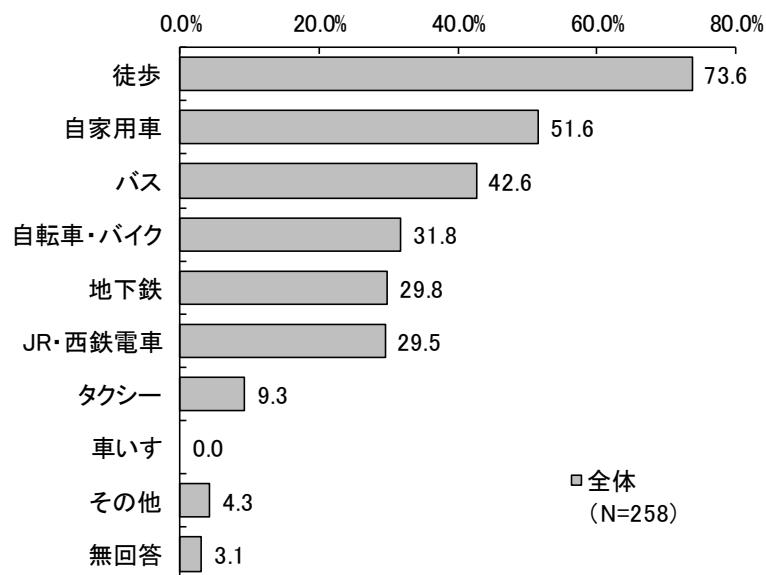
(3) 外出時の移動手段

[問11で「1」～「5」を選ばれた方におたずねします]

問11-2 どのような方法で、あるいはどのような移動手段を使って外出しますか。

(○はあてはまるものすべて)

【図表9-35 外出時の移動手段】



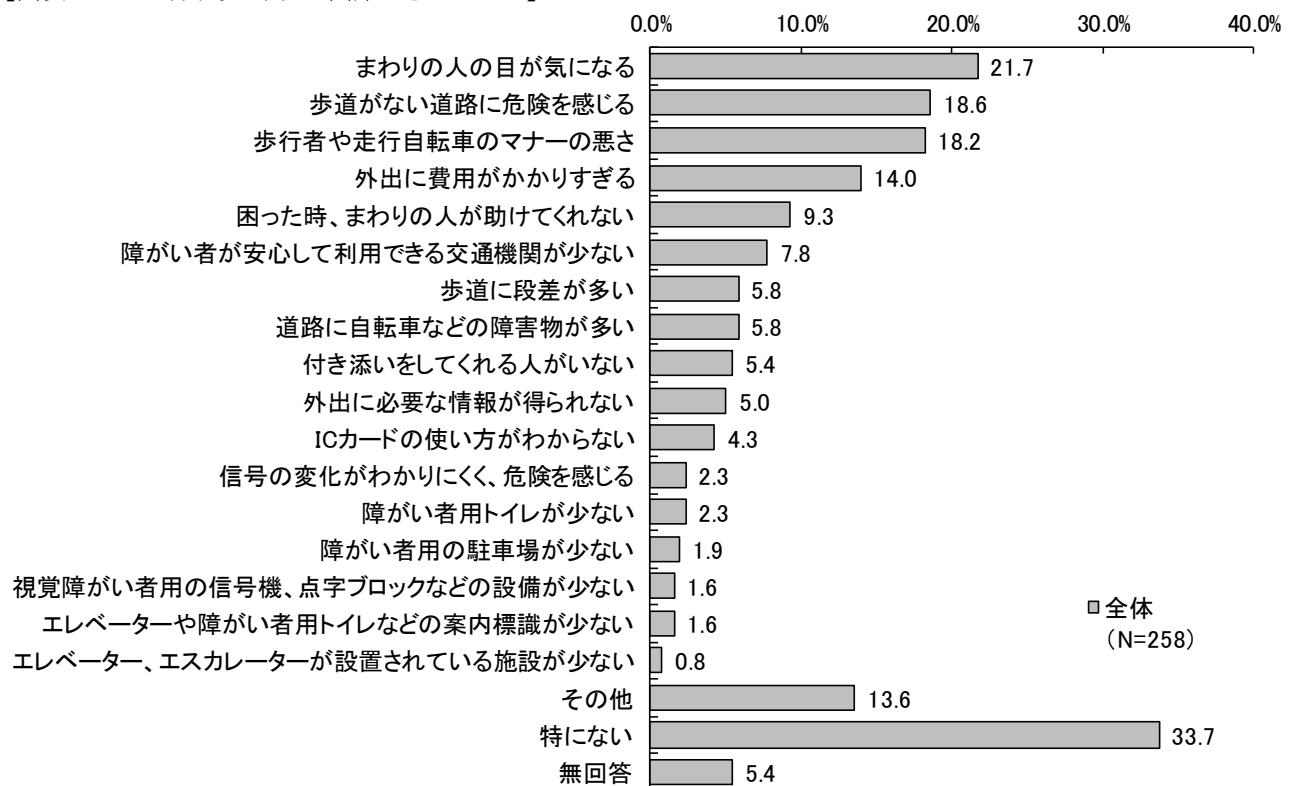
【図表9-36 年齢別 外出時の移動手段】 (%)

		調 査 数 （ 人 ）	外出時の移動手段									
			徒 歩	自 家 用 車	バ ス	自 転 車 ・ バ イ ク	地 下 鉄	J R ・ 西 鉄 電 車	タ ク シ ー	車 い す	そ の 他	無 回 答
全体		258	73.6	51.6	42.6	31.8	29.8	29.5	9.3	－	4.3	3.1
年 齢	0～5歳	11	81.8	63.6	45.5	27.3	27.3	9.1	9.1	－	9.1	9.1
	6～8歳	57	82.5	77.2	38.6	22.8	28.1	38.6	12.3	－	1.8	－
	9～11歳	42	71.4	64.3	42.9	33.3	16.7	7.1	9.5	－	－	2.4
	12～14歳	56	73.2	50.0	37.5	33.9	19.6	23.2	7.1	－	8.9	－
	15～17歳	7	42.9	42.9	85.7	42.9	28.6	28.6	－	－	14.3	－
	18～29歳	32	81.3	28.1	50.0	43.8	50.0	43.8	9.4	－	9.4	－
	30歳代	31	71.0	35.5	48.4	35.5	38.7	48.4	12.9	－	－	9.7
	40歳代	15	46.7	26.7	33.3	20.0	53.3	33.3	6.7	－	－	6.7
	50歳代	3	66.7	－	－	－	33.3	33.3	－	－	－	33.3
	60歳代	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
無回答		4	75.0	－	50.0	50.0	25.0	－	－	－	－	25.0

(4) 外出時に不便や困難を感じること

問12 あなたは、外出する時、どのようなことに不便や困難を感じますか。(○は5つまで)

【図表9-37 外出時に不便や困難を感じること】



【図表9-38 年齢別、二次的な情緒や行動などの問題の有無別

外出時に不便や困難を感じること】(%)

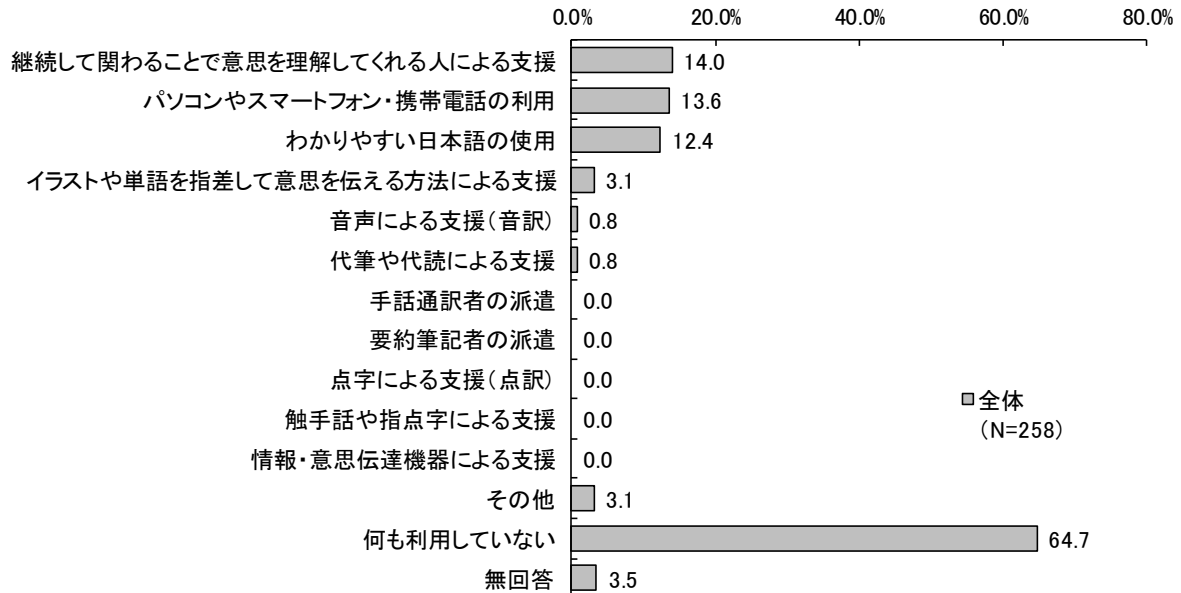
		調査数(人)	外出時に不便や困難を感じること									
			まわりの人の目が気になる	歩道がない道路に危険を感じる	悪歩行者や走行自転車のマナーの	外出に費用がかかりすぎる	困った時、まわりの人が助けてくれない	交通機関が安心して利用できる	歩道に段差が多い	道路に自転車などの障害物が多い	付き添いをしてくれる人がいない	外出に必要な情報が得られない
全体		258	21.7	18.6	18.2	14.0	9.3	7.8	5.8	5.8	5.4	5.0
年齢	0～5歳	11	27.3	27.3	27.3	-	-	18.2	18.2	-	9.1	-
	6～8歳	57	19.3	36.8	15.8	10.5	14.0	12.3	8.8	14.0	-	5.3
	9～11歳	42	28.6	16.7	21.4	4.8	9.5	4.8	4.8	2.4	7.1	11.9
	12～14歳	56	17.9	7.1	7.1	8.9	7.1	3.6	1.8	1.8	1.8	3.6
	15～17歳	7	28.6	28.6	28.6	14.3	14.3	14.3	-	-	28.6	14.3
	18～29歳	32	21.9	12.5	28.1	25.0	12.5	6.3	3.1	9.4	12.5	3.1
	30歳代	31	25.8	6.5	19.4	25.8	6.5	6.5	6.5	3.2	6.5	-
	40歳代	15	20.0	13.3	20.0	40.0	6.7	6.7	6.7	-	6.7	6.7
	50歳代	3	-	33.3	33.3	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-
	60歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	4	-	50.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-
全体		258	21.7	18.6	18.2	14.0	9.3	7.8	5.8	5.8	5.4	5.0
二次的な問題の有無	二次的な問題あり	75	32.0	10.7	16.0	20.0	14.7	12.0	5.3	4.0	9.3	5.3
	過去に二次的な問題あり	49	26.5	22.4	22.4	14.3	6.1	8.2	2.0	6.1	6.1	6.1
	二次的な問題なし	123	14.6	23.6	17.9	8.9	7.3	5.7	8.1	7.3	2.4	4.9
	無回答	11	9.1	-	18.2	27.3	9.1	-	-	-	9.1	-

		調査数(人)	外出時に不便や困難を感じること									
			ICカードの使い方がわからない	信号の変化がわかりにくく、危険を感じる	障がい者用トイレが少ない	障がい者用の駐車場が少ない	視覚障害者などの設備が点字、信号機、点字	エレベーターや案内標識が少ない	エレベーター、エスカレーター、設置されている施設が少ない	その他	特になし	無回答
全体		258	4.3	2.3	2.3	1.9	1.6	1.6	0.8	13.6	33.7	5.4
年齢	0～5歳	11	-	-	-	-	9.1	-	9.1	-	9.1	9.1
	6～8歳	57	7.0	3.5	3.5	1.8	-	1.8	-	10.5	38.6	1.8
	9～11歳	42	4.8	4.8	-	4.8	4.8	2.4	2.4	21.4	31.0	4.8
	12～14歳	56	3.6	-	-	-	-	-	-	8.9	48.2	14.3
	15～17歳	7	-	-	-	-	-	-	-	-	28.6	14.3
	18～29歳	32	6.3	3.1	6.3	-	3.1	6.3	-	18.8	25.0	-
	30歳代	31	-	-	3.2	6.5	-	-	-	22.6	25.8	-
	40歳代	15	6.7	6.7	6.7	-	-	-	-	13.3	20.0	-
	50歳代	3	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7	-
	60歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	4	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	25.0
全体		258	4.3	2.3	2.3	1.9	1.6	1.6	0.8	13.6	33.7	5.4
二次的な問題の有無	二次的な問題あり	75	5.3	4.0	2.7	2.7	-	-	-	20.0	21.3	8.0
	過去に二次的な問題あり	49	2.0	-	2.0	-	-	2.0	-	20.4	36.7	-
	二次的な問題なし	123	3.3	2.4	0.8	2.4	3.3	2.4	1.6	6.5	42.3	4.9
	無回答	11	18.2	-	18.2	-	-	-	-	18.2	9.1	18.2

(5) 利用しているコミュニケーション支援

問13 あなたは、普段、どのようなコミュニケーション（意思疎通）の支援を利用していますか。（○はあてはまるものすべて）

【図表9-39 利用しているコミュニケーション支援】



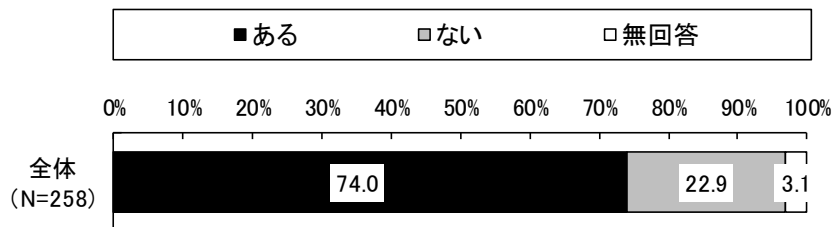
【図表9-40 療育手帳の有無別、発達障がいの診断別、二次的な情緒や行動などの問題の有無別 利用しているコミュニケーション支援】(%)

		調査数（人）	利用しているコミュニケーション支援													
			継続して関わることで意思を理解してくれる人による支援	パソコンやスマートフォン・携帯電話の利用	わかりやすい日本語の使用	イラストや単語を指差しによる意思を伝える方法による支援	音声による支援（音訳）	代筆や代読による支援	手話通訳者の派遣	要約筆記者の派遣	点字による支援（点訳）	触手話や指点字による支援	情報・意思伝達機器による支援	その他	何も利用していない	無回答
全体		258	14.0	13.6	12.4	3.1	0.8	0.8	-	-	-	-	-	3.1	64.7	3.5
療育手帳の有無	持っている	36	30.6	16.7	27.8	16.7	-	2.8	-	-	-	-	-	2.8	36.1	8.3
	持っていない	156	10.9	8.3	9.6	1.3	0.6	0.6	-	-	-	-	-	3.8	74.4	2.6
	無回答	66	12.1	24.2	10.6	-	1.5	-	-	-	-	-	-	1.5	57.6	3.0
全体		258	14.0	13.6	12.4	3.1	0.8	0.8	-	-	-	-	-	3.1	64.7	3.5
発達障がいの診断	診断を受けている	242	14.0	12.8	13.2	3.3	0.8	0.8	-	-	-	-	-	3.3	65.3	2.5
	注意欠陥多動性障害（ADHD）のみ	15	13.3	6.7	6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	80.0	-
	学習障害（LD）のみ	2	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-
	アスペルガー症候群のみ	19	10.5	21.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.3	68.4	-
	自閉症のみ	35	17.1	8.6	28.6	5.7	-	-	-	-	-	-	-	2.9	57.1	-
	広汎性発達障がいのみ	57	14.0	10.5	12.3	1.8	-	-	-	-	-	-	-	-	70.2	1.8
	知的障がいのみ	4	-	25.0	50.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-
	その他のみ	13	7.7	15.4	15.4	15.4	-	-	-	-	-	-	-	7.7	53.8	7.7
	発達障がいの重複	95	15.8	13.7	10.5	2.1	2.1	2.1	-	-	-	-	-	5.3	65.3	3.2
	診断名無回答	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0
	診断は受けていない	11	18.2	18.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	54.5	27.3
無回答	5	-	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60.0	-	
全体		258	14.0	13.6	12.4	3.1	0.8	0.8	-	-	-	-	-	3.1	64.7	3.5
二次的な問題の有無	二次的な問題あり	75	21.3	20.0	12.0	2.7	1.3	1.3	-	-	-	-	-	5.3	54.7	2.7
	過去に二次的な問題あり	49	10.2	14.3	16.3	2.0	-	-	-	-	-	-	-	2.0	71.4	-
	二次的な問題なし	123	11.4	9.8	12.2	4.1	0.8	0.8	-	-	-	-	-	2.4	69.1	3.3
	無回答	11	9.1	9.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	54.5	27.3

(6) コミュニケーションで困っていることの有無

問14 あなたは、コミュニケーション（意思疎通）する上で、困っていることがありますか。（○は1つだけ）

【図表9-41 コミュニケーションで困っていることの有無】



【図表9-42 療育手帳の有無別、発達障がいの診断別、二次的な情緒や行動などの問題の有無別 コミュニケーションで困っていることの有無】(%)

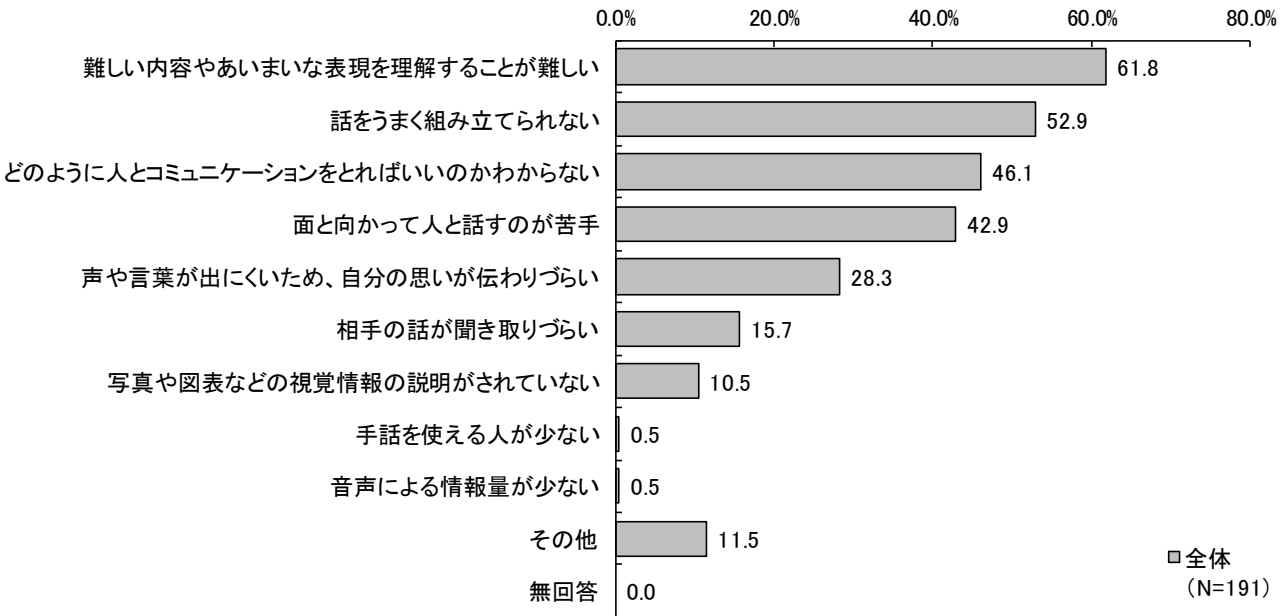
		調査数 (人)	コミュニケーションで困っていることの有無		
			ある	ない	無回答
全体		258	74.0	22.9	3.1
療育手帳の有無	持っている	36	77.8	16.7	5.6
	持っていない	156	71.2	26.9	1.9
	無回答	66	78.8	16.7	4.5
	全体	258	74.0	22.9	3.1
発達障がいの診断	診断を受けている	242	74.8	23.1	2.1
	注意欠陥多動性障害(ADHD)のみ	15	66.7	33.3	-
	学習障害(LD)のみ	2	50.0	50.0	-
	アスペルガー症候群のみ	19	84.2	15.8	-
	自閉症のみ	35	94.3	5.7	-
	広汎性発達障がいのみ	57	73.7	26.3	-
	知的障がいのみ	4	100.0	-	-
	その他のみ	13	69.2	23.1	7.7
	発達障がいの重複	95	67.4	28.4	4.2
	診断名無回答	2	100.0	-	-
	診断は受けていない	11	63.6	9.1	27.3
	無回答	5	60.0	40.0	-
全体		258	74.0	22.9	3.1
二次的な問題の有無	二次的な問題あり	75	85.3	10.7	4.0
	過去に二次的な問題あり	49	71.4	26.5	2.0
	二次的な問題なし	123	69.9	29.3	0.8
	無回答	11	54.5	18.2	27.3

(7) コミュニケーションで困っていること

[問14で「1」を選ばれた方におたずねします]

問14-1 どのようなことで困っていますか。(〇はあてはまるものすべて)

【図表9-43 コミュニケーションで困っていること】



【図表9-44 療育手帳の有無別 コミュニケーションで困っていること】 (%)

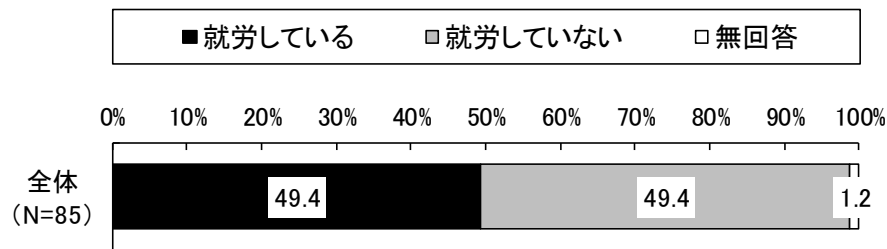
		調査数（人）	コミュニケーションで困っていること										
			解 難 する こと が 難 し い	話 を う ま く 組 み 立 て ら れ な い	ど の よ う に 人 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン を と れ ば い い の か わ か ら な い	面 と 向 か つ て 人 と 話 す の が 苦 手	思 い が 伝 わ り づ ら い	声 や 言 葉 が 出 に く い た め、 自 分 の	相 手 の 話 が 聞 き 取 り づ ら い	写 真 や 図 表 な ど の 視 覚 情 報 の 説 明 が さ れ て い な い	手 話 を 使 え る 人 が 少 な い	音 声 に よ る 情 報 量 が 少 な い	そ の 他
全体		191	61.8	52.9	46.1	42.9	28.3	15.7	10.5	0.5	0.5	11.5	-
有 手 帳 の 療 育	持っている	28	53.6	42.9	35.7	32.1	50.0	17.9	7.1	-	-	10.7	-
	持っていない	111	64.0	57.7	50.5	39.6	24.3	15.3	11.7	0.9	-	13.5	-
	無回答	52	61.5	48.1	42.3	55.8	25.0	15.4	9.6	-	1.9	7.7	-

5. 就労の状況について

- ・現在仕事をしている人は42人で、18歳未満を除いた回答者（85人）の49.4%にあたる。就労形態を見ると、「臨時・日雇、アルバイト、パート」（41.3%）、次いで「施設で働いている」（28.3%）、「正規の社員・従業員」（17.4%）となっている。【図表9-45、図表9-46】
- ・発達障がい者の就労に対する社会の理解度は「あまりあると思わない」（38.8%）、「あると思わない」（22.4%）の順で多く、これらをあわせた『理解があると思わない』人（61.2%）が6割強を占めている。また、二次的な問題ありの層の7割超が『理解があると思わない』と回答しており、相対的に高い値を示している。【図表9-50、図表9-51】
- ・発達障がい者の就労に対して社会の理解があると思わない理由については、「発達障がいへの理解が進んでいないため」（73.7%）、「障がいへの理解が進んでいないため」（70.2%）、「発達障がい者の働く場（雇用機会）が少ないため」（56.1%）、「雇用・労働条件の整備が進んでいないため」（52.6%）といった理由が上位に挙がっている。【図表9-52】
- ・発達障がい者の就労支援として必要なことについて、回答者全体では「仕事（作業）上の援助や本人・周囲への助言を行う者による支援」（61.2%）が最も多く、次いで「調子の悪い時に休みを取りやすくする」（57.6%）、「発達障がいの特性を踏まえた作業手順の視覚化などの配慮」（56.5%）、「短時間勤務などの労働（作業）時間の配慮」（50.6%）と続いている。年齢別にみると、18～29歳では他の年代に比べて「発達障がいの特性を踏まえた作業手順の視覚化などの配慮」（78.1%）、「工賃（収入）の増加」（53.1%）といった項目の割合が高い。【図表9-53、図表9-54】
- ・今後、「働きたい（働き続けたい）」と考えている人が8割（80.0%）を占めている。年齢別にみると18～29歳で9割超が「働きたい（働き続けたい）」と回答しており、特に高くなっている。また、二次的問題の有無別にみると、二次的問題を抱えている層では「働きたい（働き続けたい）」との回答が7割弱に留まっており、低い傾向が見られる。【図表9-55、図表9-56】

(1) 就労の有無、就労形態

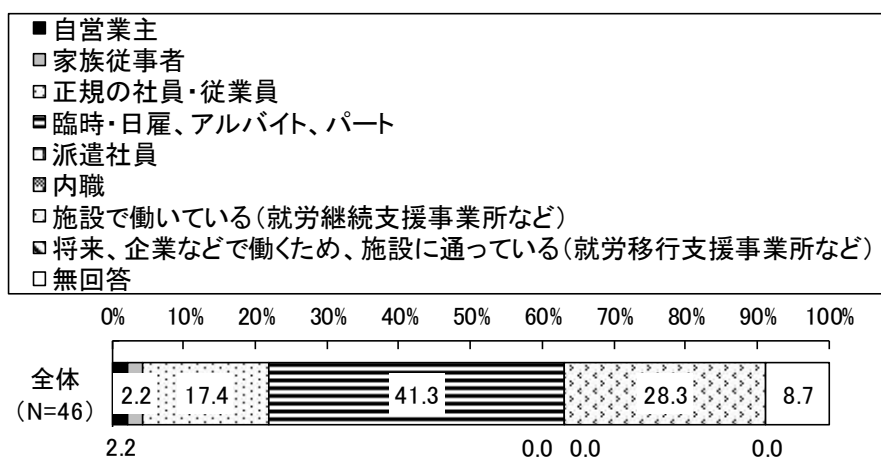
【図表9-45 就労の有無】



[現在働いている方のみお答えください]

問15 あなたの就労形態は何ですか。(○は1つだけ)

【図表9-46 就労形態】

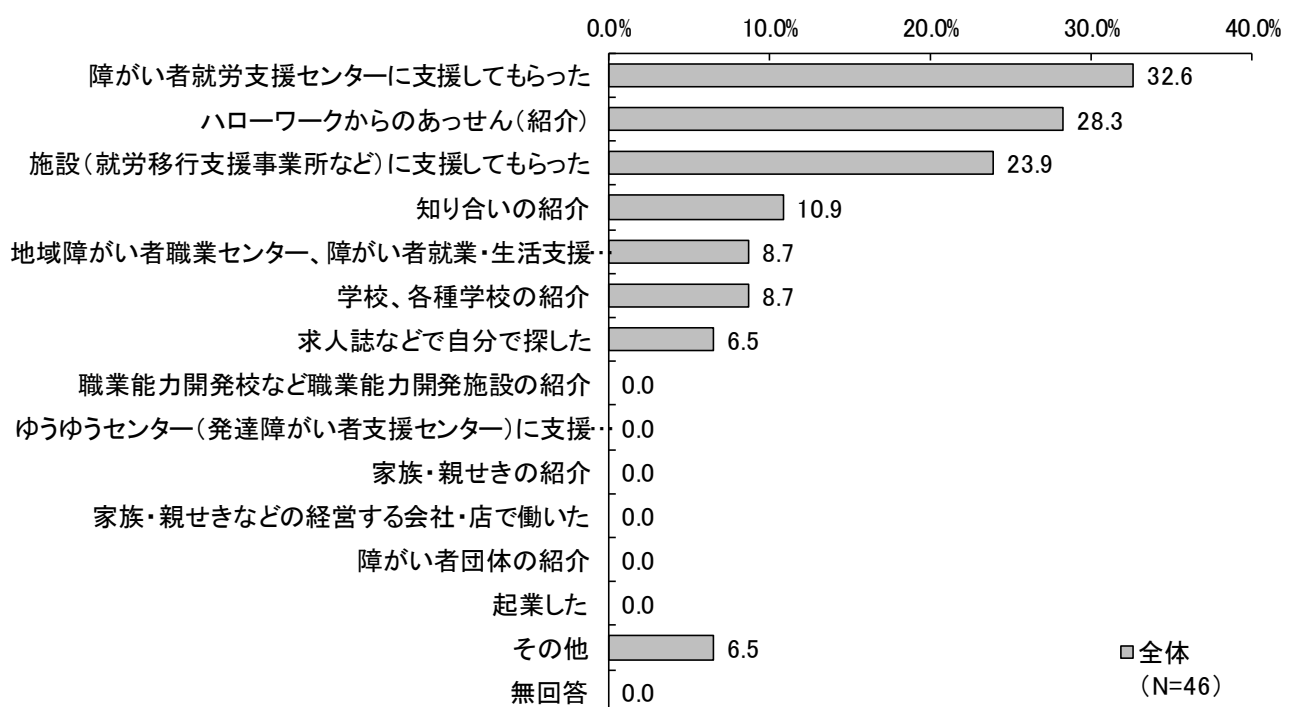


(2) 仕事を探した方法

[現在働いている方のみお答えください]

問16 どのような方法で仕事を探しましたか。(○はあてはまるものすべて)

【図表9-47 仕事を探した方法】

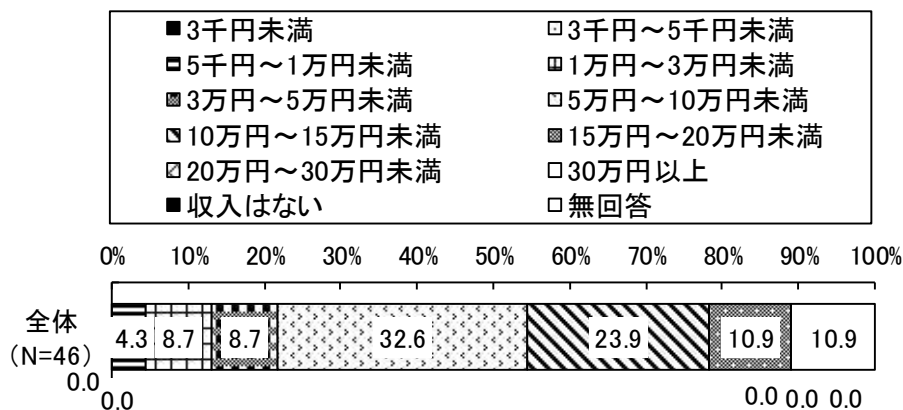


(3) 月収

[現在働いている方のみお答えください]

問17 あなたの、ふだんの月収（手取り額）はどのくらいですか。賞与などの臨時的に支給されるものは除きます。（○は1つだけ）

【図表9-48 月収】

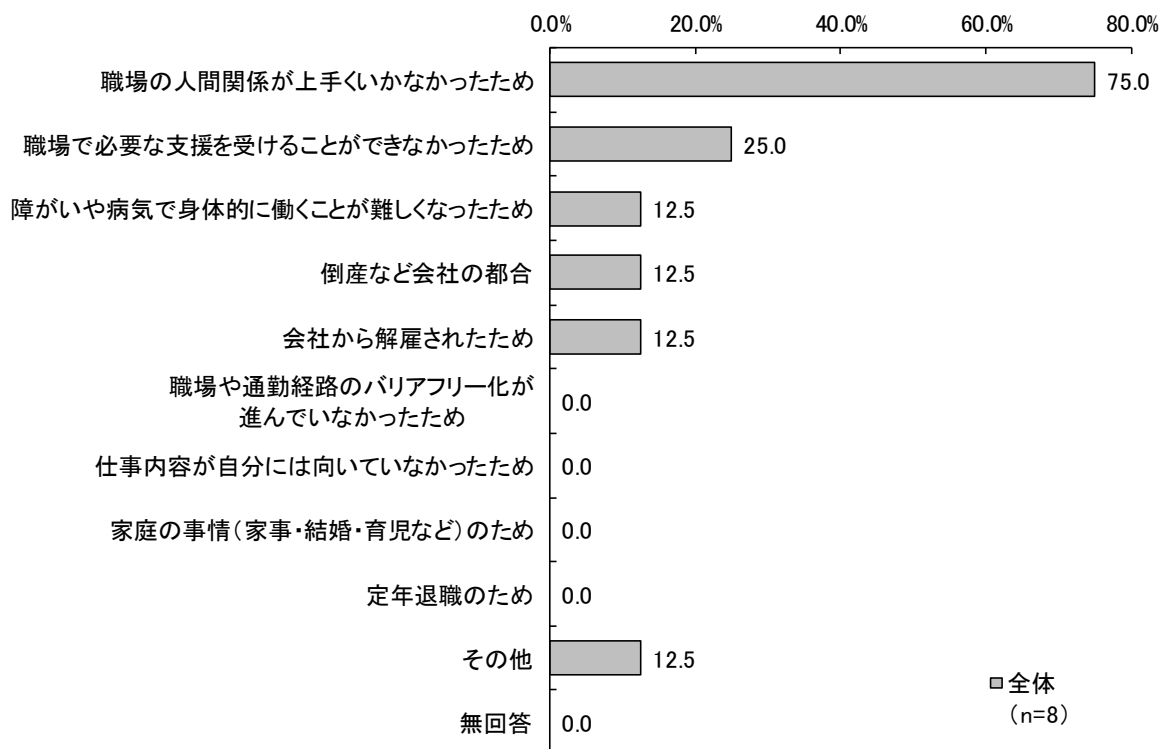


(4) 仕事をやめた原因

[以前働いていたが仕事をやめた方のみお答えください]

問18 仕事をやめた原因は何ですか。（○はあてはまるものすべて）

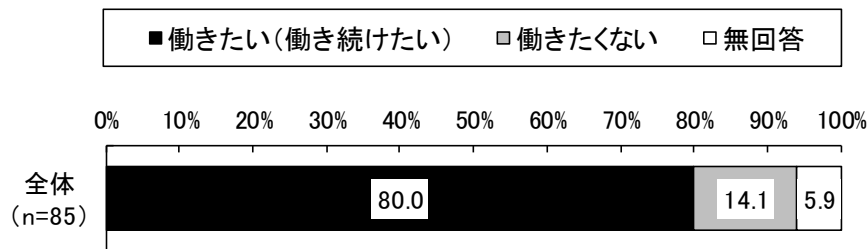
【図表9-49 仕事をやめた原因】



(5) 就労意向、希望する就労形態

問19 あなたは、今後、働きたい（働き続けたい）ですか。（○は1つだけ）

【図表9-55 就労意向】

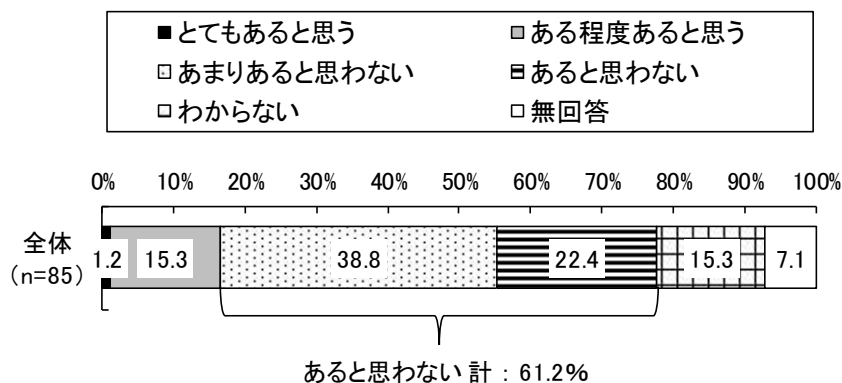
【図表9-56 年齢別、発達障がいの診断別、二次的な情緒や行動などの問題の有無別
就労意向】 (%)

		調 査 数 (人)	就労意向		
			(働 き 続 け た い)	働 き た く な い	無 回 答
全体		85	80.0	14.1	5.9
年 齢	0～5歳	－	－	－	－
	6～8歳	－	－	－	－
	9～11歳	－	－	－	－
	12～14歳	－	－	－	－
	15～17歳	－	－	－	－
	18～29歳	32	90.6	6.3	3.1
	30歳代	31	80.6	19.4	－
	40歳代	15	66.7	20.0	13.3
	50歳代	3	66.7	33.3	－
	60歳代	－	－	－	－
	無回答	4	50.0	－	50.0
全体		85	80.0	14.1	5.9
発 達 障 が い の 診 断	診断を受けている	75	81.3	14.7	4.0
	注意欠陥多動性障害(ADHD)のみ	3	100.0	－	－
	学習障害(LD)のみ	1	100.0	－	－
	アスペルガー症候群のみ	14	57.1	35.7	7.1
	自閉症のみ	12	91.7	－	8.3
	広汎性発達障がいのみ	19	89.5	10.5	－
	知的障がいのみ	2	100.0	－	－
	その他のみ	3	100.0	－	－
	発達障がいの重複	20	75.0	20.0	5.0
	診断名無回答	1	100.0	－	－
	診断は受けていない	6	50.0	16.7	33.3
		無回答	4	100.0	－
全体		85	80.0	14.1	5.9
有 無	二次的な問題あり	38	68.4	23.7	7.9
	過去に二次的な問題あり	22	90.9	4.5	4.5
	二次的な問題なし	17	94.1	5.9	－
	無回答	8	75.0	12.5	12.5

(6) 発達障がい者の就労に対する社会の理解度

問20 発達障がいのある人が働くことについて社会の理解があると思いますか。
(○は1つだけ)

【図表9-50 発達障がい者の就労に対する社会の理解度】



【図表9-51 年齢別、発達障がいの診断別、二次的な情緒や行動などの問題の有無別
発達障がい者の就労に対する社会の理解度】(%)

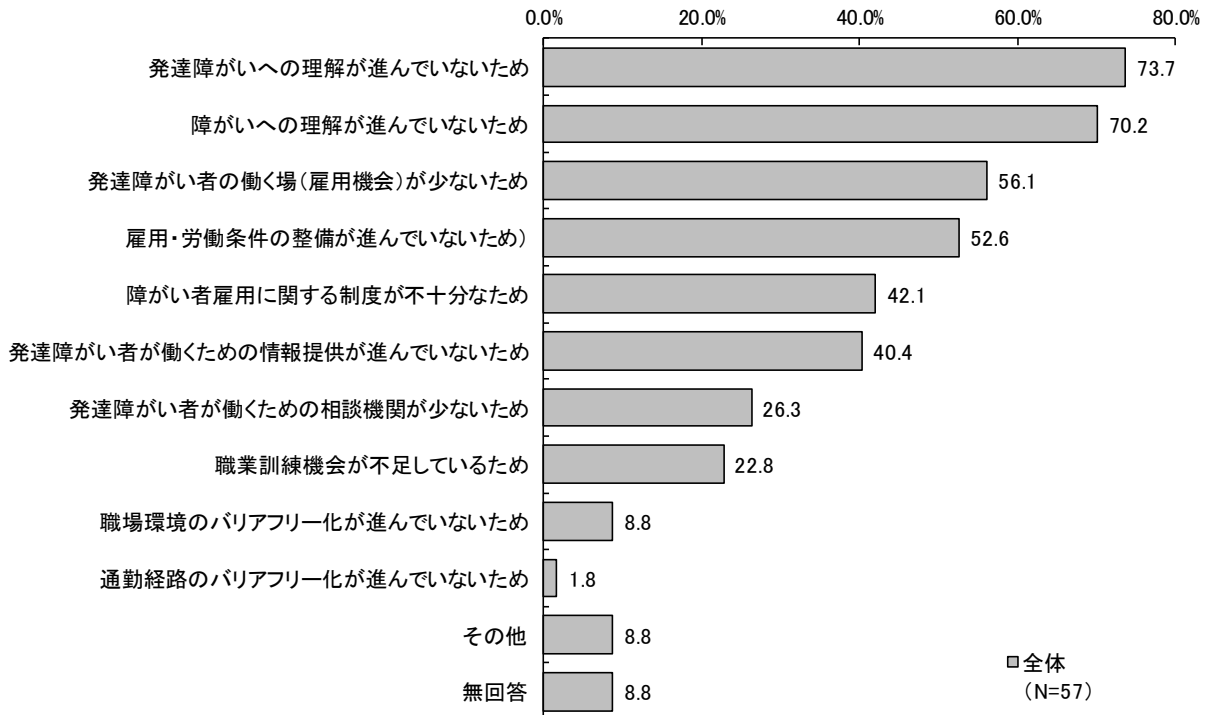
		調査数（人）	発達障がい者の就労に対する社会の理解度							
			とてもあると思う	ある程度あると思う	あまりあると思わない	あると思わない	わからない	無回答	理解があると思う	理解があると思わない
全体		85	1.2	15.3	38.8	22.4	15.3	7.1	16.5	61.2
年齢	0～5歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6～8歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9～11歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12～14歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	15～17歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	18～29歳	32	3.1	18.8	37.5	12.5	21.9	6.3	21.9	50.0
	30歳代	31	-	16.1	45.2	32.3	6.5	-	16.1	77.4
	40歳代	15	-	13.3	26.7	33.3	13.3	13.3	13.3	60.0
	50歳代	3	-	-	66.7	-	33.3	-	-	66.7
	60歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	4	-	-	25.0	-	25.0	50.0	-	25.0
全体		85	1.2	15.3	38.8	22.4	15.3	7.1	16.5	61.2
発達障がいの診断	診断を受けている	75	1.3	16.0	42.7	24.0	13.3	2.7	17.3	66.7
	注意欠陥多動性障害（ADHD）のみ	3	-	33.3	33.3	33.3	-	-	33.3	66.7
	学習障害（LD）のみ	1	-	-	100.0	-	-	-	-	100.0
	アスペルガー症候群のみ	14	-	14.3	28.6	35.7	14.3	7.1	14.3	64.3
	自閉症のみ	12	-	8.3	33.3	41.7	8.3	8.3	8.3	75.0
	広汎性発達障がいのみ	19	-	21.1	52.6	15.8	10.5	-	21.1	68.4
	知的障がいのみ	2	-	100.0	-	-	-	-	100.0	-
	その他のみ	3	-	-	33.3	33.3	33.3	-	-	66.7
	発達障がいの重複	20	5.0	10.0	55.0	10.0	20.0	-	15.0	65.0
	診断名無回答	1	-	-	-	100.0	-	-	-	100.0
	診断は受けていない	6	-	16.7	-	16.7	16.7	50.0	16.7	16.7
	無回答	4	-	-	25.0	-	50.0	25.0	-	25.0
全体		85	1.2	15.3	38.8	22.4	15.3	7.1	16.5	61.2
二次的な問題の有無	二次的な問題あり	38	-	7.9	36.8	34.2	15.8	5.3	7.9	71.1
	過去に二次的な問題あり	22	4.5	4.5	59.1	13.6	13.6	4.5	9.1	72.7
	二次的な問題なし	17	-	41.2	35.3	17.6	5.9	-	41.2	52.9
	無回答	8	-	25.0	-	-	37.5	37.5	25.0	-

(7) 発達障がい者の就労に対して社会の理解があると思わない理由

[問20で「3」「4」を選ばれた方におたずねします]

問20-1 発達障がいのある人が働くことについて社会の理解があると思わない理由は何ですか。(〇はあてはまるものすべて)

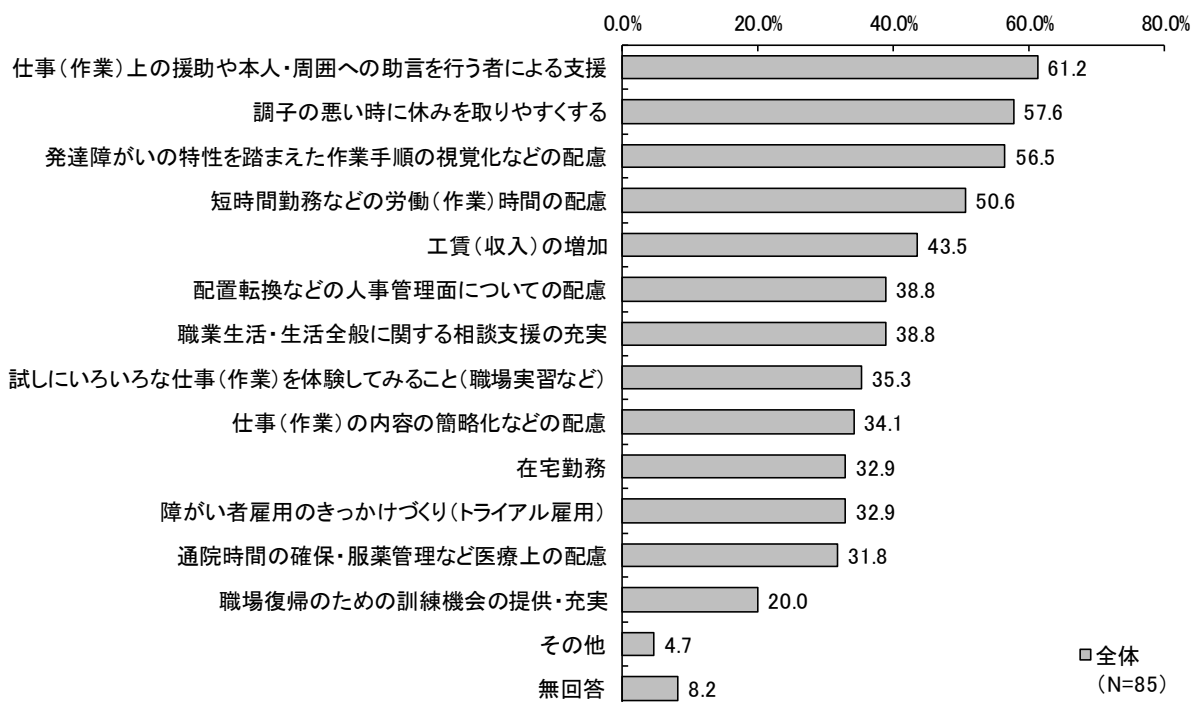
【図表9-52 発達障がい者の就労に対して社会の理解があると思わない理由】



(8) 発達障がい者の就労支援として必要なこと

問21 どのような働き方や制度があれば発達障がいのある人が働きやすいと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

【図表9-53 発達障がい者の就労支援として必要なこと】



【図表9-54 年齢別、発達障がいの診断別、二次的な情緒や行動などの問題の有無別
発達障がい者の就労支援として必要なこと】(%)

		調査数(人)	発達障がい者の就労支援として必要なこと							
			う本人仕 者・事(作 による業)へ 支援の上 の助 言を 行	り調 や子 すの 悪 す い る に 休 み を 取	どえ発 のた達 配障 業が 手い 順の 特 性 を 化 踏 な ま	(短時 作間 業)勤 務な ど の 配 慮 労 働	工賃 (収入) の増 加	面配 に置 つ転 換な どの 配 慮 人 事 管 理	す職 業生 相活 談支 ・援 の充 全 般 に 関	(一試 と作し 業)に いろ ろな 体 験 し て み る
全体		85	61.2	57.6	56.5	50.6	43.5	38.8	38.8	35.3
年 齢	18～29歳	32	62.5	56.3	78.1	50.0	53.1	43.8	40.6	28.1
	30歳代	31	61.3	61.3	51.6	54.8	41.9	32.3	41.9	35.5
	40歳代	15	66.7	60.0	40.0	60.0	33.3	40.0	33.3	46.7
	50歳代	3	66.7	66.7	33.3	33.3	33.3	66.7	66.7	33.3
	60歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	4	25.0	25.0	-	-	25.0	25.0	-	50.0
全体		85	61.2	57.6	56.5	50.6	43.5	38.8	38.8	35.3
発 達 障 が い の 診 断	診断を受けている	75	66.7	64.0	64.0	57.3	48.0	42.7	44.0	37.3
	注意欠陥多動性障害(ADHD)のみ	3	66.7	33.3	100.0	33.3	100.0	33.3	66.7	33.3
	学習障害(LD)のみ	1	100.0	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-
	アスペルガー症候群のみ	14	42.9	57.1	35.7	71.4	21.4	35.7	21.4	35.7
	自閉症のみ	12	66.7	50.0	83.3	50.0	25.0	33.3	25.0	33.3
	広汎性発達障がいのみ	19	84.2	73.7	68.4	47.4	68.4	36.8	57.9	31.6
	知的障がいのみ	2	100.0	100.0	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0
	その他のみ	3	33.3	33.3	66.7	33.3	-	33.3	66.7	33.3
	発達障がいの重複	20	65.0	75.0	60.0	65.0	55.0	55.0	50.0	45.0
	診断名無回答	1	100.0	100.0	100.0	100.0	-	100.0	-	100.0
有 無 の 問 題 な い	診断は受けていない	6	16.7	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	4	25.0	25.0	-	-	25.0	25.0	-	50.0
全体		85	61.2	57.6	56.5	50.6	43.5	38.8	38.8	35.3
有 無 の 問 題 な い	二次的な問題あり	38	60.5	65.8	44.7	50.0	36.8	28.9	28.9	28.9
	過去に二次的な問題あり	22	68.2	59.1	72.7	54.5	54.5	59.1	50.0	50.0
	二次的な問題なし	17	82.4	58.8	82.4	58.8	58.8	41.2	58.8	35.3
	無回答	8	-	12.5	12.5	25.0	12.5	25.0	12.5	25.0

		調査数(人)	発達障がい者の就労支援として必要なこと						
			略仕 化事 な ど の 配 慮 の 内 容 の 簡	在 宅 勤 務	用づ 障 く り が い 者 ト 雇 用 の ア ル 雇 か け	理通 など 時医 間療 の確 上保 の配 慮服 薬管	会職 の場 提復 帰の 充た 実め の訓 練機	そ 他	無 回 答
全体		85	34.1	32.9	32.9	31.8	20.0	4.7	8.2
年 齢	18～29歳	32	37.5	37.5	31.3	28.1	9.4	-	6.3
	30歳代	31	38.7	38.7	38.7	32.3	29.0	9.7	3.2
	40歳代	15	26.7	20.0	33.3	33.3	20.0	6.7	13.3
	50歳代	3	33.3	-	33.3	66.7	66.7	-	-
	60歳代	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	4	-	25.0	-	25.0	-	-	50.0
全体		85	34.1	32.9	32.9	31.8	20.0	4.7	8.2
発 達 障 が い の 診 断	診断を受けている	75	37.3	34.7	36.0	33.3	22.7	5.3	4.0
	注意欠陥多動性障害(ADHD)のみ	3	66.7	33.3	33.3	33.3	33.3	-	-
	学習障害(LD)のみ	1	-	100.0	-	-	-	-	-
	アスペルガー症候群のみ	14	28.6	42.9	21.4	21.4	14.3	7.1	7.1
	自閉症のみ	12	33.3	16.7	25.0	25.0	25.0	-	8.3
	広汎性発達障がいのみ	19	47.4	21.1	47.4	47.4	36.8	-	-
	知的障がいのみ	2	100.0	50.0	50.0	100.0	50.0	-	-
	その他のみ	3	-	33.3	33.3	-	-	-	33.3
	発達障がいの重複	20	35.0	45.0	40.0	35.0	15.0	15.0	-
	診断名無回答	1	-	100.0	100.0	-	-	-	-
有 無 の 問 題 な い	診断は受けていない	6	16.7	-	16.7	-	-	-	66.7
	無回答	4	-	50.0	-	50.0	-	-	-
全体		85	34.1	32.9	32.9	31.8	20.0	4.7	8.2
有 無 の 問 題 な い	二次的な問題あり	38	28.9	36.8	26.3	31.6	10.5	10.5	7.9
	過去に二次的な問題あり	22	36.4	27.3	45.5	31.8	31.8	-	4.5
	二次的な問題なし	17	47.1	35.3	47.1	41.2	29.4	-	-
	無回答	8	25.0	25.0	-	12.5	12.5	-	37.5

6. 利用したいサービス等について

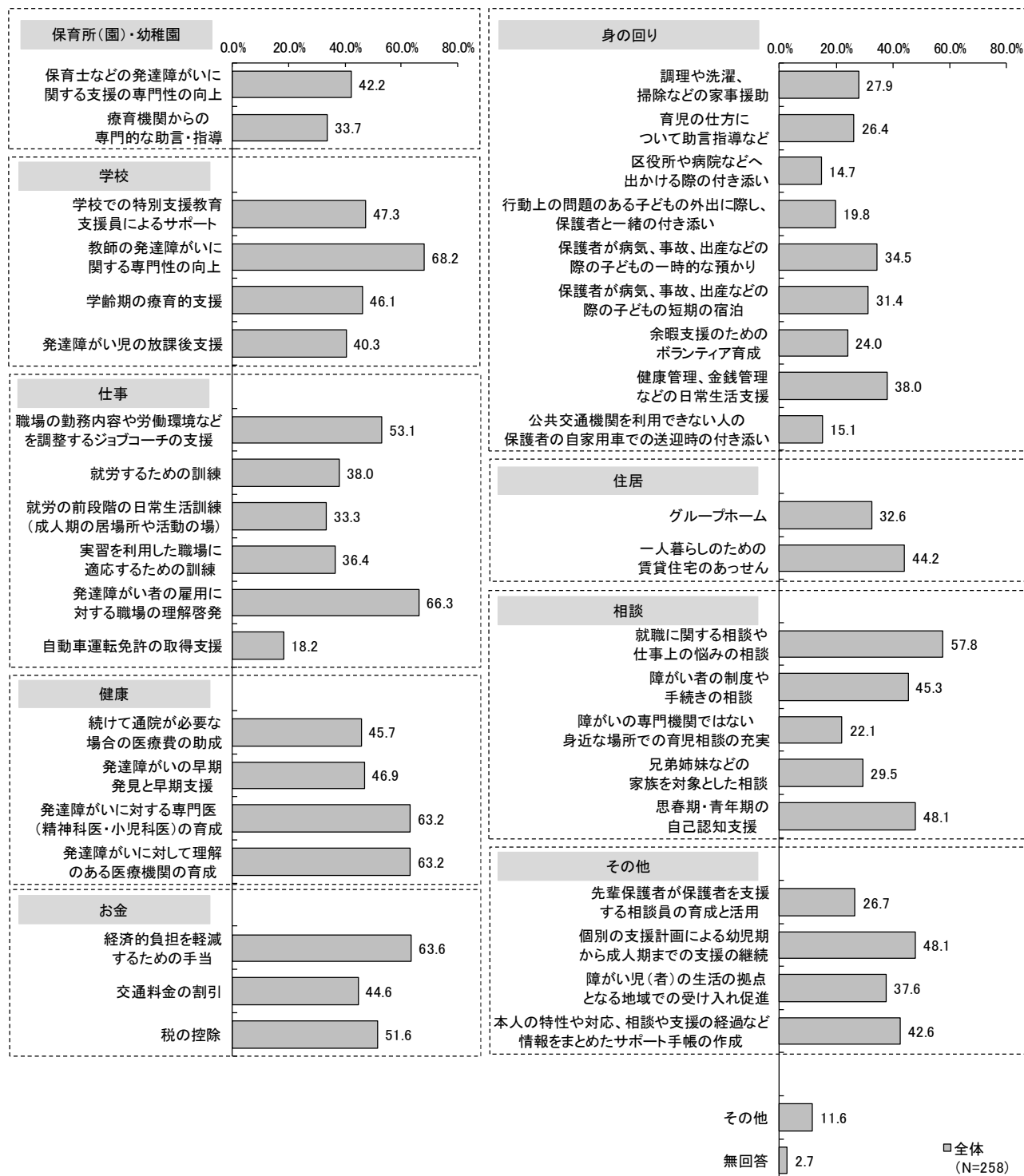
- ・今後必要なサービスや充実すべき施策としては、「教師の発達障がいに関する専門性の向上」が7割弱（68.2%）で最も高く、次いで「発達障がい者の雇用に対する職場の理解啓発」（66.3%）、「経済的負担を軽減するための手当」（63.6%）、「発達障がいに対する専門医（精神科医、小児科医）の育成」と「発達障がいに対して理解のある医療機関の育成」（ともに63.2%）と続いており、医療・教育・雇用分野での関係者の理解促進や専門性向上や経済的負担の軽減策に関する項目が上位を占めている。【図表9-57】
- ・また、これらの中で最も力を入れてほしいことでは、「教師の発達障がいに関する専門性の向上」（16.3%）が突出しており、次いで「発達障がい者の雇用に対する職場の理解啓発」（8.1%）、「本人・保護者の希望を反映した個別の支援計画による幼児期から成人期までの支援の継続」（6.6%）の順に続いている。【図表9-58】

(1) 必要なサービスや充実すべき施策

問22 利用したいサービスなどについておたずねします。

(1) あなたは、これから、こんなことができればいいな、必要だなと思うサービスや充実すべき施策は何だと思われますか。(〇はあてはまるものすべて)

【図表9-57 必要なサービスや充実すべき施策】



問2-2 利用したいサービスなどについておたずねします。

(2)(1)で回答したものうち、最も力を入れてほしいことは何ですか。

(1)で回答したものの中から1つだけ、選択肢の番号を記入してください。

【図表9-58 最も力を入れてほしいサービスや施策（上位5項目）】

1位	2位	3位	4位	5位
教師の発達障がいに関する専門性の向上 (16.3%)	発達障がい者の雇用に対する職場の理解啓発(8.1%)	本人・保護者の希望を反映した個別の支援計画による幼児期から成人期までの支援の継続(6.6%)	学齢期の療育的支援(5.8%) 経済的負担を軽減するための手当(5.8%)	学校での特別支援教育支援員によるサポート(5.4%) グループホーム(アパートなどでの世話人付きの共同生活)(5.4%)

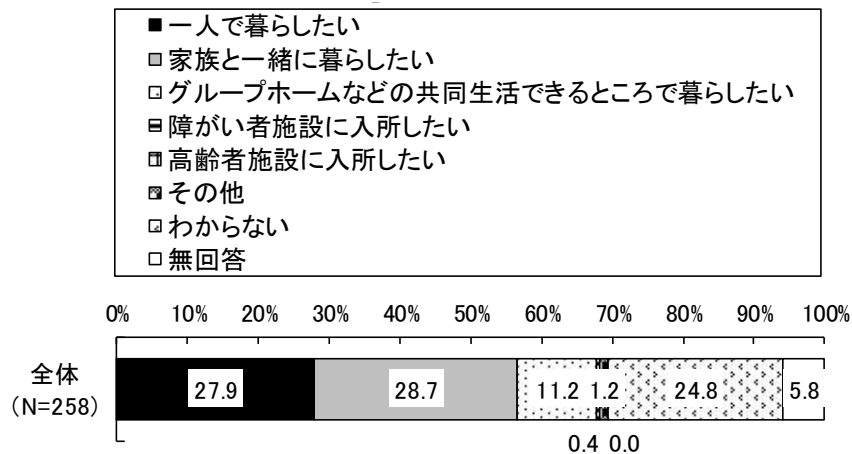
7. 今後の暮らし方について

- 希望する今後の暮らし方は、「家族と一緒に暮らしたい」(28.7%)が3割弱を占めて最も多く、「一人で暮らしたい」(27.9%)が僅差で続いている。年齢別にみると、9～11歳では「家族と一緒に暮らしたい」(50.0%)が非常に高い。一方、18～29歳では「一人で暮らしたい」(53.1%)の割合が突出して高い。また、療育手帳を持っている層では、「グループホームなどで暮らしたい」(38.9%)が4割弱を占め、最も高くなっている。【図表9-59、図表9-60】
- 自宅やグループホームなどで生活するために必要な条件は、「仕事があること」(56.2%)が最も多く、次いで「地域や職場の人たちが障がいについて理解があること」(46.9%)がそれに続いている。年齢別にみると、18～29歳では「調理や掃除、洗濯などの家事の手伝いを頼める人がいること」(37.5%)の回答比率が高い。また、療育手帳を持っている層では、「グループホームなどの仲間と共同生活ができる場があること」(30.6%)が療育手帳を持っていない層よりも顕著に高くなっている。【図表9-61、図表9-62、図表9-63】

(1) 希望する今後の暮らし方

問23 あなたは、今後、どのように暮らしたいと思いますか。(○は1つだけ)

【図表9-59 希望する今後の暮らし方】



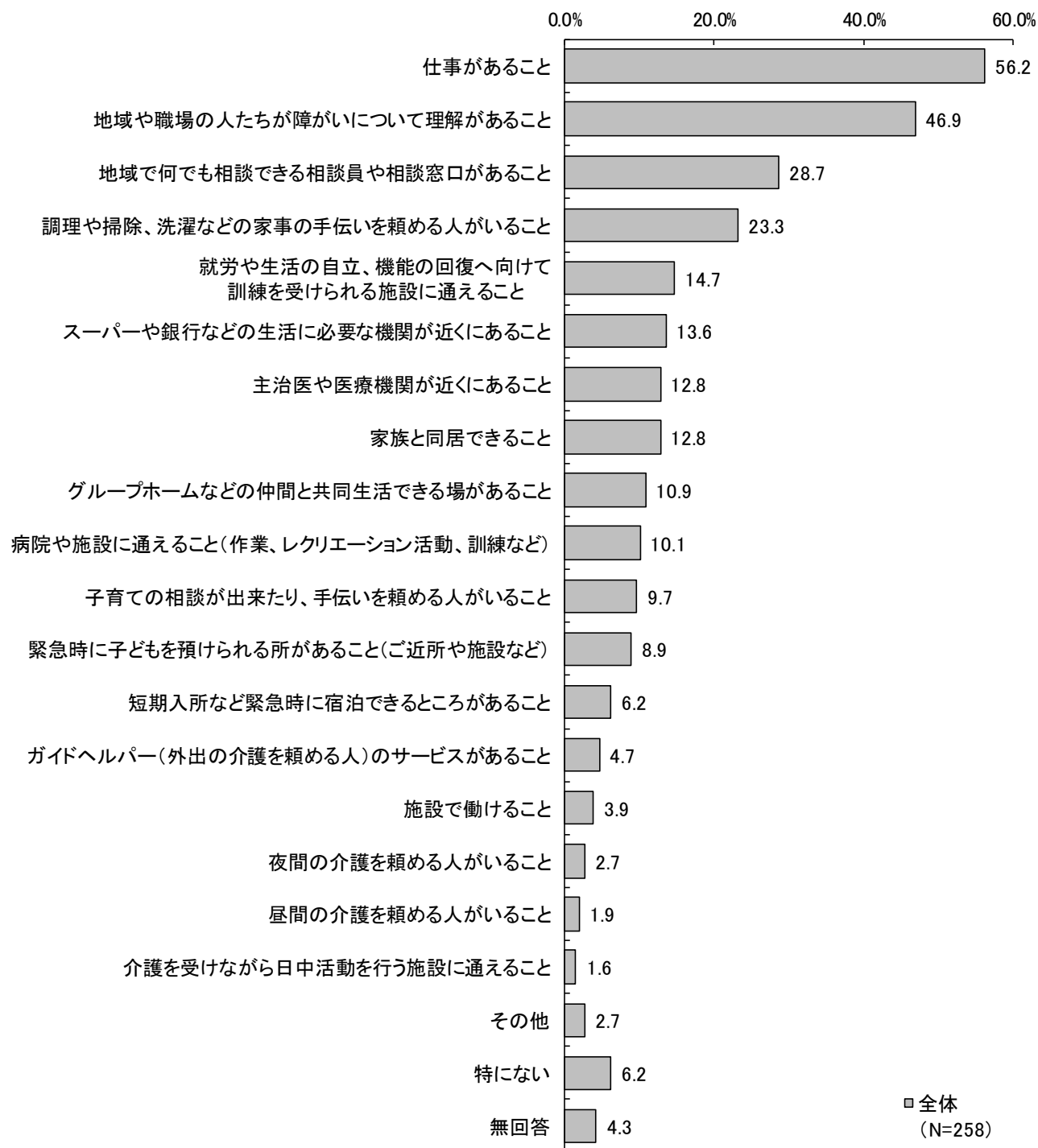
【図表9-60 年齢別、療育手帳の有無別 希望する今後の暮らし方】(%)

		調査数（人）	希望する今後の暮らし方							
			一人で暮らしたい	家族と一緒に暮らしたい	グループホームなどで暮らしたい	障がい者施設に入所したい	高齢者施設に入所したい	その他	わからない	無回答
全体		258	27.9	28.7	11.2	0.4	－	1.2	24.8	5.8
年齢	0～5歳	11	18.2	9.1	18.2	－	－	－	54.5	－
	6～8歳	57	17.5	35.1	3.5	－	－	1.8	38.6	3.5
	9～11歳	42	11.9	50.0	2.4	－	－	－	28.6	7.1
	12～14歳	56	28.6	35.7	7.1	－	－	－	23.2	5.4
	15～17歳	7	57.1	14.3	－	－	－	－	14.3	14.3
	18～29歳	32	53.1	9.4	18.8	－	－	3.1	9.4	6.3
	30歳代	31	38.7	19.4	25.8	－	－	3.2	6.5	6.5
	40歳代	15	33.3	－	20.0	6.7	－	－	33.3	6.7
	50歳代	3	－	33.3	66.7	－	－	－	－	－
	60歳代	－	－	－	－	－	－	－	－	－
無回答		4	25.0	25.0	25.0	－	－	－	－	25.0
全体		258	27.9	28.7	11.2	0.4	－	1.2	24.8	5.8
療育手帳の有無	持っている	36	30.6	11.1	38.9	－	－	－	16.7	2.8
	持っていない	156	23.1	34.0	5.8	0.6	－	－	31.4	5.1
	無回答	66	37.9	25.8	9.1	－	－	4.5	13.6	9.1

(2) 自宅や地域で生活するために必要な条件

問24 自宅やグループホームなどで生活するためには、どのような条件が必要だと思いますか。(〇は3つまで)

【図表9-61 自宅やグループホームなどで生活するために必要な条件】



【図表9-62 年齢別、療育手帳の有無別

自宅やグループホームなどで生活するために必要な条件】(%)

		調査数（人）	自宅やグループホームで生活するために必要な条件												
			仕事があること	地域や職場の理解があるが障がい	地域で何でも相談できること	必要な人との関係が良好なこと	調理や掃除、洗濯などの家事をこなすこと	回復や生活の自立、機能の向上に向けた訓練を受けること	就労や生活の自立、機能の向上に向けた訓練を受けること	必要となる機関や銀行などとの関係が良好なこと	主治医や医療機関が近くにあり、必要な医療を受けること	家族と同居できること	共同生活できる場があること	グループホームなどの仲間と活動、訓練など	病院や施設に通えること
全体		258	56.2	46.9	28.7	23.3	14.7	13.6	12.8	12.8	10.9	10.1	9.7		
年齢	0～5歳	11	36.4	45.5	18.2	9.1	27.3	18.2	9.1	－	9.1	18.2	36.4		
	6～8歳	57	64.9	52.6	31.6	17.5	17.5	3.5	17.5	12.3	8.8	8.8	5.3		
	9～11歳	42	59.5	57.1	21.4	19.0	7.1	14.3	4.8	19.0	2.4	4.8	23.8		
	12～14歳	56	55.4	46.4	19.6	16.1	16.1	17.9	12.5	14.3	7.1	7.1	8.9		
	15～17歳	7	42.9	28.6	14.3	42.9	14.3	14.3	－	14.3	－	－	28.6		
	18～29歳	32	62.5	40.6	37.5	37.5	18.8	15.6	15.6	6.3	12.5	6.3	3.1		
	30歳代	31	58.1	41.9	35.5	22.6	6.5	16.1	12.9	16.1	19.4	16.1	－		
	40歳代	15	26.7	33.3	53.3	53.3	20.0	20.0	13.3	6.7	26.7	26.7	－		
	50歳代	3	33.3	33.3	66.7	33.3	－	33.3	66.7	33.3	66.7	33.3	－		
	60歳代	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
無回答		4	50.0	50.0	－	25.0	25.0	－	－	－	25.0	25.0	－		
全体		258	56.2	46.9	28.7	23.3	14.7	13.6	12.8	12.8	10.9	10.1	9.7		
療育手帳の有無	持っている	36	33.3	33.3	30.6	22.2	19.4	25.0	8.3	13.9	30.6	25.0	8.3		
	持っていない	156	60.9	50.0	25.0	21.2	14.1	10.9	10.9	12.2	5.8	5.1	11.5		
	無回答	66	57.6	47.0	36.4	28.8	13.6	13.6	19.7	13.6	12.1	13.6	6.1		

		調査数（人）	自宅やグループホームで生活するために必要な条件									
			施設があること（ご近所や緊急時に子どもを預けられるところがあること）	短期間入所など緊急時に宿泊できるところがあること	ガイドヘルパー（外出の介護を頼める人）のサービスの介	施設で働けること	夜間の介護を頼める人がいること	昼間の介護を頼める人がいること	介護を受けながら日中活動を行う施設に通えること	その他	特にな	無回答
全体		258	8.9	6.2	4.7	3.9	2.7	1.9	1.6	2.7	6.2	4.3
年齢	0～5歳	11	36.4	－	－	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	9.1	－
	6～8歳	57	8.8	10.5	5.3	3.5	－	－	－	1.8	8.8	5.3
	9～11歳	42	19.0	4.8	4.8	2.4	－	－	－	2.4	11.9	2.4
	12～14歳	56	5.4	8.9	1.8	3.6	5.4	3.6	1.8	5.4	5.4	8.9
	15～17歳	7	－	－	－	－	－	－	－	－	14.3	14.3
	18～29歳	32	6.3	6.3	6.3	6.3	3.1	3.1	3.1	－	－	－
	30歳代	31	－	－	9.7	6.5	6.5	3.2	－	－	3.2	－
	40歳代	15	6.7	－	6.7	－	－	－	6.7	6.7	－	－
	50歳代	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	60歳代	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
無回答		4	－	25.0	－	－	－	－	－	－	－	25.0
全体		258	8.9	6.2	4.7	3.9	2.7	1.9	1.6	2.7	6.2	4.3
療育手帳の有無	持っている	36	11.1	8.3	16.7	13.9	11.1	2.8	8.3	－	2.8	－
	持っていない	156	11.5	7.1	1.9	1.3	1.3	2.6	－	4.5	7.1	5.1
	無回答	66	1.5	3.0	4.5	4.5	1.5	－	1.5	－	6.1	4.5

【図表9-63 発達障がいの診断別 自宅やグループホームで生活するために必要な条件】(%)

		調査数(人)	自宅やグループホームで生活するために必要な条件									
			仕事があること	地域や職場の理解があることが	地域で何でも相談できること	地域の何人かとの相談	地域の何人かとの相談	地域の何人かとの相談	地域の何人かとの相談	地域の何人かとの相談	地域の何人かとの相談	地域の何人かとの相談
全体		258	56.2	46.9	28.7	23.3	14.7	13.6	12.8	12.8	10.9	10.1
発達障がいの診断	診断を受けている	242	58.3	47.5	28.9	23.6	14.5	14.0	12.8	12.8	9.5	9.5
	注意欠陥多動性障害(ADHD)のみ	15	66.7	40.0	20.0	20.0	6.7	13.3	6.7	13.3	6.7	20.0
	学習障害(LD)のみ	2	100.0	100.0	50.0	-	-	-	-	-	50.0	-
	アスペルガー症候群のみ	19	57.9	42.1	31.6	21.1	15.8	15.8	5.3	15.8	5.3	5.3
	自閉症のみ	35	48.6	48.6	31.4	25.7	22.9	14.3	17.1	14.3	11.4	8.6
	広汎性発達障がいのみ	57	63.2	49.1	31.6	22.8	12.3	8.8	15.8	15.8	7.0	3.5
	知的障がいのみ	4	75.0	50.0	50.0	25.0	50.0	50.0	-	25.0	50.0	50.0
	その他のみ	13	53.8	46.2	23.1	30.8	7.7	-	-	-	7.7	15.4
	発達障がいの重複	95	56.8	48.4	26.3	24.2	13.7	16.8	14.7	11.6	9.5	10.5
	診断名無回答	2	50.0	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-
診断は受けていない		11	18.2	45.5	27.3	27.3	27.3	9.1	18.2	18.2	18.2	18.2
無回答		5	40.0	20.0	20.0	-	-	-	-	-	60.0	20.0

		調査数(人)	自宅やグループホームで生活するために必要な条件									
			施設があること	緊急時に子どもを預けられること	短期間入所などが緊急時に宿泊できること	ガイドヘルパー(外出の介助)があること	施設で働けること	夜間の介護を頼める人がいること	昼間の介護を頼める人がいること	介護を受けることが日中活動できるように通えること	その他	特になし
全体		258	8.9	6.2	4.7	3.9	2.7	1.9	1.6	2.7	6.2	4.3
発達障がいの診断	診断を受けている	242	8.3	5.4	5.0	4.1	2.5	1.7	1.7	2.5	6.6	3.7
	注意欠陥多動性障害(ADHD)のみ	15	6.7	6.7	-	6.7	-	-	-	-	13.3	-
	学習障害(LD)のみ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	アスペルガー症候群のみ	19	15.8	10.5	5.3	-	-	10.5	5.3	-	-	-
	自閉症のみ	35	5.7	5.7	14.3	8.6	14.3	5.7	5.7	-	2.9	5.7
	広汎性発達障がいのみ	57	5.3	1.8	3.5	3.5	1.8	-	-	3.5	5.3	5.3
	知的障がいのみ	4	-	-	-	25.0	-	-	25.0	-	-	-
	その他のみ	13	23.1	7.7	-	-	-	-	-	-	15.4	7.7
	発達障がいの重複	95	7.4	6.3	4.2	3.2	-	-	-	4.2	8.4	3.2
	診断名無回答	2	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
診断は受けていない		11	27.3	18.2	-	-	9.1	9.1	-	9.1	-	9.1
無回答		5	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	20.0

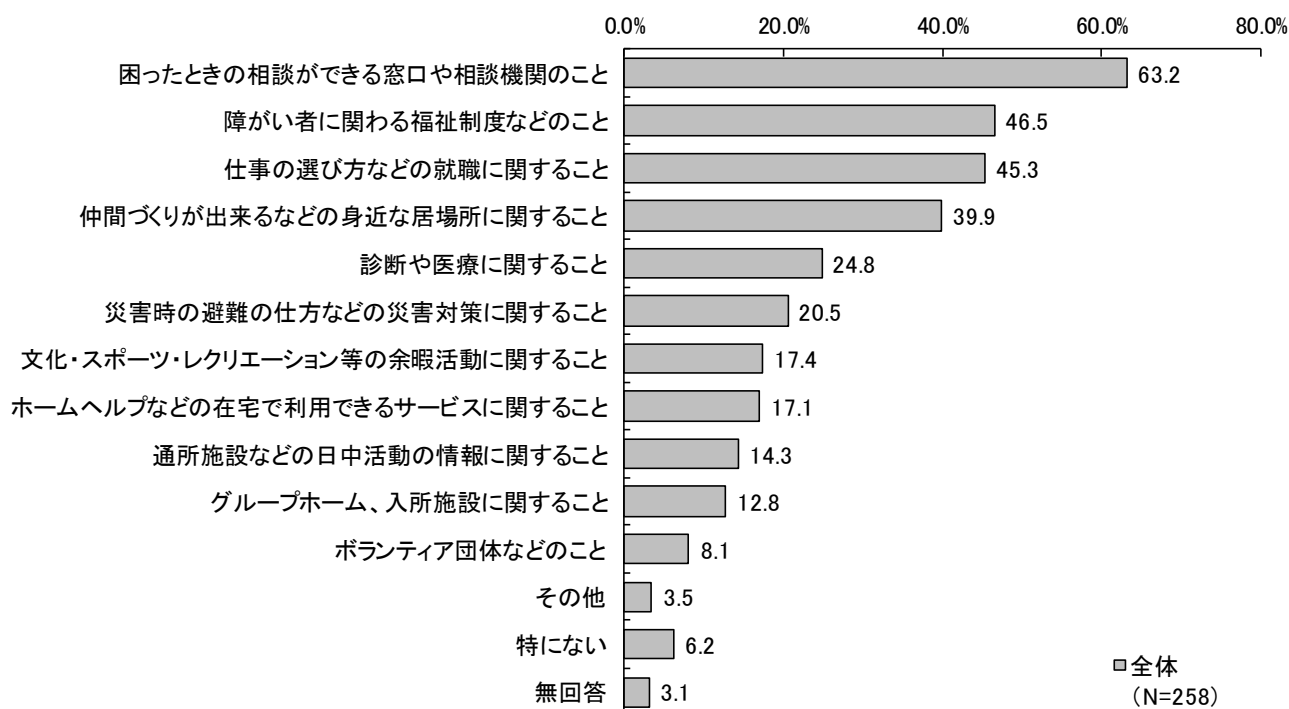
8. 情報収集や相談について

- ・福岡市からの情報で知りたいことについては、回答者全体では「困ったときに相談ができる窓口や相談機関のこと」(63.2%)が6割強と最も多い。年齢別にみると、18～29歳では「困った時の相談ができる窓口や相談機関のこと」(90.6%)が突出して高く、「障がい者に関わる福祉制度のこと」(62.5%)、「災害時の避難の仕方などの災害対策に関すること」(31.3%)、「グループホーム、入所施設に関すること」(28.1%)といった項目でも全体と比較して高い。また、療育手帳を持っている層では、「グループホーム、入所施設に関すること」(30.6%)や「通所施設などの日中活動の情報に関すること」(27.8%)で回答率が高い傾向が見られる。【図表9-64、図表9-65】
- ・今の生活の中で困っていることや心配なことでは、「体、心の健康や障がいのこと」(45.0%)と「老後や将来のこと」(42.6%)の2項目が4割超となっており、他の項目よりも高い。年齢別にみると、15～30歳代で「老後や将来のこと」や「生活費などの経済的なこと」、「仕事のこと」といった項目の回答率が高くなっている。また、療育手帳を持っている層では、「住まいのこと」(27.8%)が相対的に高い傾向がみられる。二次的な問題を抱えている層では、「体、心の健康や障がいのこと」(56.0%)、「老後や将来のこと」(57.3%)、「生活費などの経済的なこと」(44.0%)などで手帳を持っていない層よりも回答比率が顕著に高い。【図表9-68、図表9-69】
- ・相談窓口の認知度（「知っている」の割合）は、「②あいあいセンター、西部療育センター、東部療育センター」(78.7%)が8割弱で最も高く、次いで「⑥ゆうゆうセンター（発達障がい者支援センター）」(70.5%)、「①福祉事務所、保健所」(69.8%)となっている。年齢別にみると、「②あいあいセンター、西部療育センター、東部療育センター」は概ね年齢が低いほど認知度が高い。また、「⑩障がい者就労支援センター」「⑨社会福祉協議会」「③区障がい者基幹相談支援センター」については、18歳以上の年齢層で認知度が高くなる傾向がみられる。【図表9-70、図表9-71】

(1) 福岡市からの情報で知りたいこと

問25 あなたは、生活に関することで、福岡市からどのような情報が知りたいですか。
(○はあてはまるものすべて)

【図表9-64 福岡市からの情報で知りたいこと】



【図表9-65 年齢別、療育手帳の有無別、発達障がいの診断別

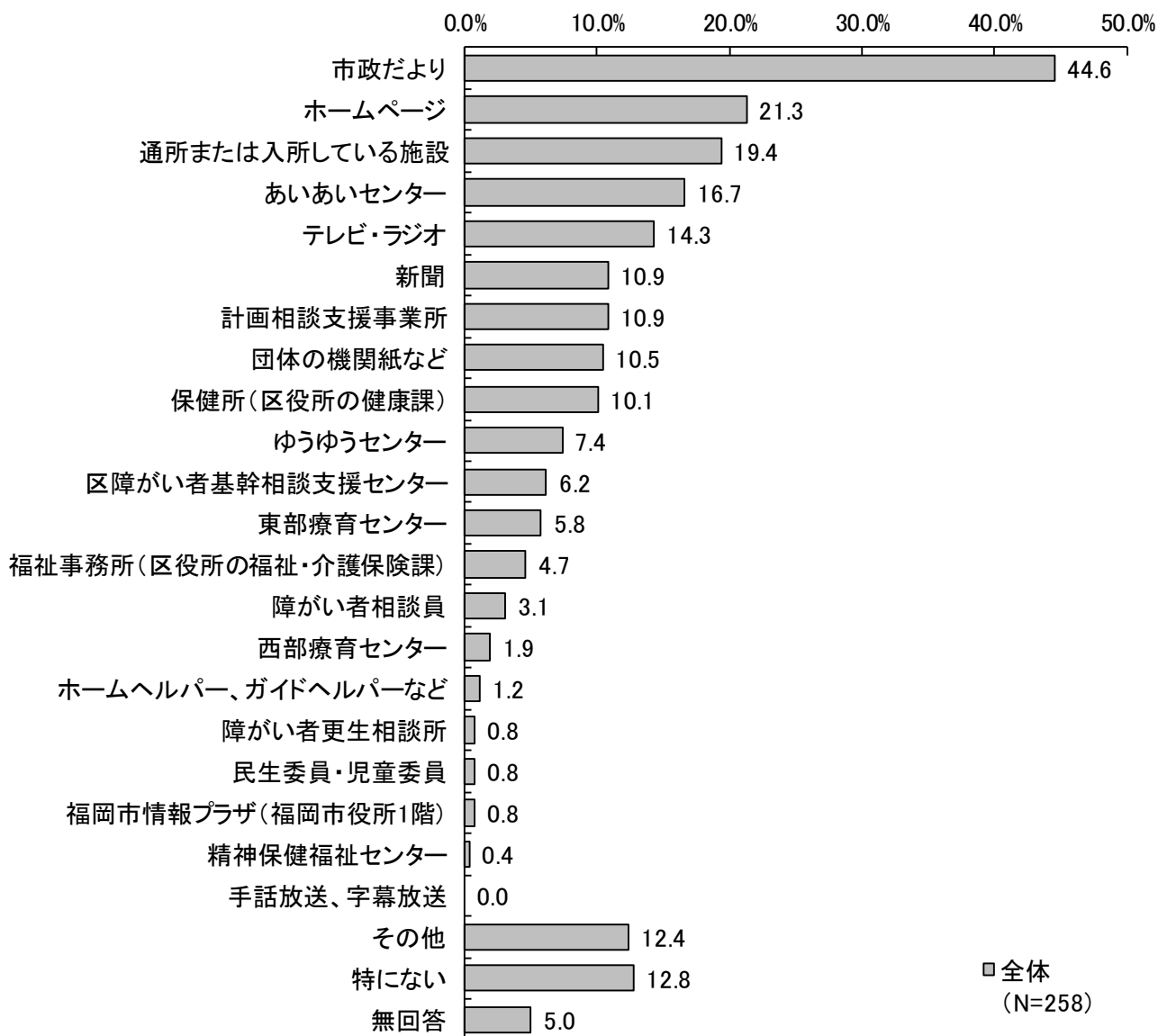
福岡市からの情報で知りたいこと】(%)

		調 査 数 （ 人 ）	福岡市からの情報で知りたいこと													
			機 関 の こ と	困 つ た と き の 相 談 が で き る 窓 口 や 相 談	障 が い 者 に 関 わ る 福 祉 制 度 な ど の こ と	仕 事 の 選 び 方 な ど の 就 職 に 関 する こ と	仲 間 づ く り が 出 来 る な ど の 身 近 な 居 場 所 に 関 する こ と	診 断 や 医 療 に 関 する こ と	災 害 時 の 避 難 の 仕 方 な ど の 災 害 対 策 に 関 する こ と	文 化 ・ ス ポ ー ツ ・ レ ク リ エ ー シ ョ ン ・ レ ジ ャ ー な ど の 余 暇 活 動 に 関 する こ と	ホ ー ム ヘル プ な ど の 在 宅 で 利 用 で き る こ と	通 所 施 設 な ど の 日 中 活 動 の 情 報 に 関 する こ と	と グ ル ー プ ホ ー ム 、 入 所 施 設 に 関 する こ と	ボ ラ ン テ ィ ア 団 体 な ど の こ と	そ の 他	特 に な い
全体		258	63.2	46.5	45.3	39.9	24.8	20.5	17.4	17.1	14.3	12.8	8.1	3.5	6.2	3.1
年 齢	0～5歳	11	72.7	54.5	9.1	36.4	36.4	18.2	9.1	27.3	45.5	9.1	18.2	-	9.1	-
	6～8歳	57	63.2	38.6	45.6	42.1	31.6	22.8	22.8	8.8	14.0	3.5	5.3	5.3	3.5	1.8
	9～11歳	42	61.9	42.9	50.0	45.2	16.7	16.7	14.3	14.3	9.5	2.4	11.9	4.8	14.3	-
	12～14歳	56	48.2	41.1	55.4	42.9	25.0	17.9	14.3	7.1	7.1	7.1	8.9	3.6	12.5	3.6
	15～17歳	7	42.9	28.6	57.1	14.3	28.6	-	14.3	14.3	-	-	-	-	-	14.3
	18～29歳	32	90.6	62.5	40.6	40.6	18.8	31.3	25.0	25.0	21.9	28.1	12.5	-	-	3.1
	30歳代	31	67.7	54.8	38.7	29.0	22.6	29.0	12.9	22.6	16.1	25.8	3.2	6.5	-	6.5
	40歳代	15	60.0	60.0	33.3	40.0	26.7	-	13.3	53.3	13.3	40.0	-	-	-	-
	50歳代	3	66.7	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	66.7	66.7	33.3	33.3	33.3	-	-	-
	60歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	4	50.0	50.0	75.0	50.0	-	25.0	-	-	25.0	25.0	-	-	-	25.0	
全体	258	63.2	46.5	45.3	39.9	24.8	20.5	17.4	17.1	14.3	12.8	8.1	3.5	6.2	3.1	
手 帳 の 有 無	持っている	36	63.9	50.0	30.6	36.1	33.3	27.8	13.9	25.0	27.8	30.6	16.7	-	-	8.3
	持っていない	156	61.5	41.0	49.4	43.6	23.7	19.2	19.2	10.9	12.2	8.3	7.7	5.1	9.0	0.6
	無回答	66	66.7	57.6	43.9	33.3	22.7	19.7	15.2	27.3	12.1	13.6	4.5	1.5	3.0	6.1
全体	258	63.2	46.5	45.3	39.9	24.8	20.5	17.4	17.1	14.3	12.8	8.1	3.5	6.2	3.1	
発 達 障 が い の 診 断	診断を受けている	242	64.9	47.1	46.7	40.9	24.4	20.2	18.2	17.8	14.9	13.2	8.7	3.7	5.8	2.5
	注意欠陥多動性障害(ADHD)のみ	15	66.7	40.0	46.7	46.7	13.3	13.3	6.7	13.3	6.7	-	13.3	-	13.3	-
	学習障害(LD)のみ	2	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-
	アスペルガー症候群のみ	19	73.7	57.9	31.6	47.4	31.6	21.1	21.1	21.1	15.8	15.8	5.3	10.5	-	-
	自閉症のみ	35	62.9	51.4	40.0	40.0	28.6	25.7	25.7	17.1	25.7	17.1	14.3	-	2.9	5.7
	広汎性発達障がいのみ	57	73.7	36.8	47.4	31.6	24.6	17.5	17.5	17.5	14.0	14.0	7.0	1.8	7.0	3.5
	知的障がいのみ	4	100.0	50.0	75.0	75.0	50.0	75.0	25.0	50.0	50.0	50.0	25.0	-	-	-
	その他のみ	13	69.2	46.2	38.5	23.1	15.4	-	-	15.4	15.4	-	15.4	15.4	7.7	-
	発達障がいの重複	95	56.8	51.6	52.6	45.3	24.2	22.1	17.9	17.9	11.6	13.7	6.3	4.2	6.3	2.1
	診断名無回答	2	50.0	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-
	診断は受けていない	11	45.5	36.4	18.2	18.2	36.4	18.2	9.1	9.1	9.1	-	-	-	18.2	9.1
	無回答	5	20.0	40.0	40.0	40.0	20.0	40.0	-	-	-	20.0	-	-	-	20.0

(2) 福岡市の福祉施策情報の入手先

問26 福岡市が実施している福祉施策について、あなたが知る手掛りとなっているのは、次のどれですか。(〇はあてはまるものすべて)

【図表9-66 福岡市の福祉施策情報の入手先】



【図表9-67 年齢別、療育手帳の有無別 福岡市の福祉施策情報の入手先】(%)

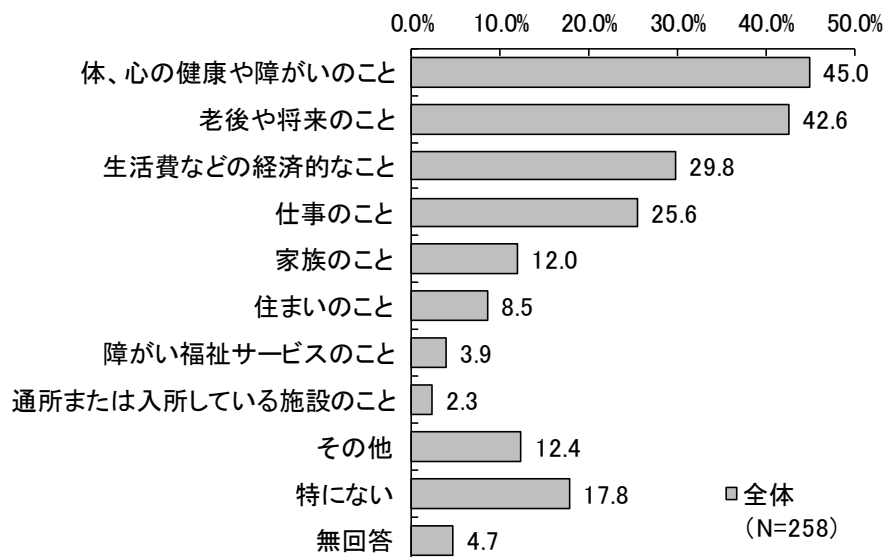
		調査数(人)	福岡市の福祉施策情報の入手先											
			市政だより	新聞	テレビ・ラジオ	ホームページ	団体の機関紙など	福祉・介護保険課	福祉事務所(区役所の健康課)	障がい者更生相談所	民生委員・児童委員	障がい者相談員	通所または入所している施設	あいあいセンター
全体		258	44.6	10.9	14.3	21.3	10.5	4.7	10.1	0.8	0.8	3.1	19.4	16.7
年齢	0～5歳	11	54.5	9.1	-	18.2	-	-	18.2	-	-	-	9.1	54.5
	6～8歳	57	52.6	1.8	10.5	31.6	8.8	1.8	8.8	-	1.8	1.8	19.3	26.3
	9～11歳	42	38.1	2.4	9.5	14.3	7.1	4.8	11.9	-	-	-	26.2	19.0
	12～14歳	56	44.6	19.6	23.2	26.8	3.6	7.1	7.1	-	-	1.8	12.5	1.8
	15～17歳	7	14.3	-	14.3	14.3	14.3	-	-	-	-	-	-	-
	18～29歳	32	46.9	18.8	18.8	12.5	12.5	6.3	6.3	-	-	9.4	25.0	25.0
	30歳代	31	35.5	9.7	12.9	12.9	22.6	3.2	16.1	3.2	-	6.5	19.4	3.2
	40歳代	15	53.3	26.7	13.3	26.7	26.7	13.3	20.0	6.7	6.7	6.7	33.3	26.7
	50歳代	3	66.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	60歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答		4	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-	25.0	-
全体		258	44.6	10.9	14.3	21.3	10.5	4.7	10.1	0.8	0.8	3.1	19.4	16.7
療育手帳の有無	持っている	36	36.1	16.7	13.9	5.6	11.1	16.7	11.1	2.8	-	5.6	33.3	22.2
	持っていない	156	50.0	10.9	15.4	28.2	9.6	3.2	9.0	0.6	1.3	3.2	17.9	18.6
	無回答	66	36.4	7.6	12.1	13.6	12.1	1.5	12.1	-	-	1.5	15.2	9.1

		調査数（人）	福岡市の福祉施策情報の入手先											
			ゆうゆうセンター	区障がい者基幹相談支援センター	計画相談支援事業所	福岡市情報プラザ（福岡市役所1階）	ホームページなど	手話放送、字幕放送	精神保健福祉センター	西部療育センター	東部療育センター	その他	特にない	無回答
全体		258	7.4	6.2	10.9	0.8	1.2	-	0.4	1.9	5.8	12.4	12.8	5.0
年齢	0～5歳	11	-	-	-	-	-	-	-	18.2	27.3	-	9.1	-
	6～8歳	57	10.5	1.8	14.0	1.8	-	-	-	3.5	15.8	10.5	7.0	1.8
	9～11歳	42	7.1	2.4	7.1	-	-	-	-	-	-	9.5	14.3	7.1
	12～14歳	56	1.8	1.8	3.6	-	-	-	-	-	3.6	16.1	19.6	7.1
	15～17歳	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.3	57.1	14.3
	18～29歳	32	21.9	3.1	18.8	-	-	-	-	-	-	15.6	12.5	3.1
	30歳代	31	-	16.1	12.9	-	3.2	-	-	-	-	19.4	6.5	6.5
	40歳代	15	6.7	33.3	33.3	6.7	13.3	-	6.7	6.7	6.7	6.7	-	-
	50歳代	3	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-
	60歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答		4	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0
全体		258	7.4	6.2	10.9	0.8	1.2	-	0.4	1.9	5.8	12.4	12.8	5.0
療育手帳の有無	持っている	36	5.6	11.1	22.2	-	-	-	-	2.8	5.6	2.8	11.1	8.3
	持っていない	156	10.3	1.9	7.7	1.3	1.3	-	0.6	2.6	5.8	14.7	11.5	3.8
	無回答	66	1.5	13.6	12.1	-	1.5	-	-	-	6.1	12.1	16.7	6.1

(3) 困っていることや心配なこと

問27 あなたは、今の生活の中で困っていることや心配なこと、悩んでいることがありますか。(○は3つまで)

【図表9-68 困っていることや心配なこと】



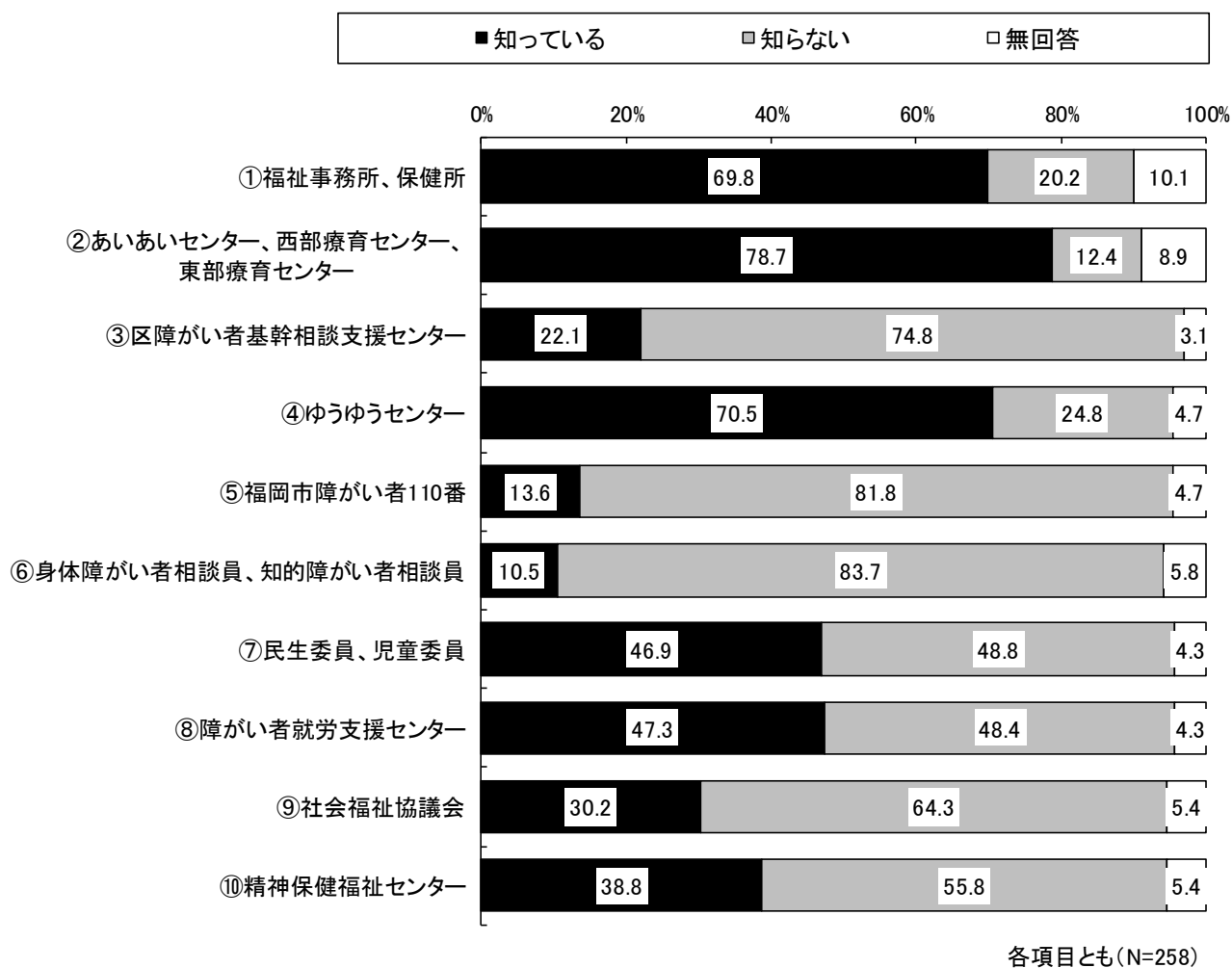
【図表9-69 年齢別、療育手帳の有無別、発達障がいの診断別、
二次的な情緒や行動などの問題の有無別 困っていることや心配なこと】(%)

		調査数（人）	困っていることや心配なこと										
			体、心の健康や障がいのこと	老後や将来のこと	生活費などの経済的なこと	仕事のこと	家族のこと	住まいのこと	障がい福祉サービスのこと	通所または入所している施設のこと	その他	特にない	無回答
全体		258	45.0	42.6	29.8	25.6	12.0	8.5	3.9	2.3	12.4	17.8	4.7
年齢	0～5歳	11	54.5	27.3	－	－	－	9.1	－	9.1	36.4	9.1	－
	6～8歳	57	47.4	35.1	21.1	15.8	10.5	5.3	7.0	5.3	15.8	29.8	－
	9～11歳	42	52.4	38.1	19.0	14.3	11.9	4.8	2.4	4.8	23.8	21.4	4.8
	12～14歳	56	35.7	33.9	16.1	28.6	8.9	8.9	3.6	－	12.5	26.8	7.1
	15～17歳	7	28.6	71.4	42.9	57.1	－	－	－	－	－	－	14.3
	18～29歳	32	46.9	53.1	53.1	43.8	18.8	18.8	3.1	－	6.3	3.1	3.1
	30歳代	31	58.1	61.3	58.1	32.3	19.4	12.9	3.2	－	－	－	3.2
	40歳代	15	26.7	53.3	66.7	33.3	13.3	－	－	－	－	13.3	13.3
	50歳代	3	66.7	33.3	－	33.3	33.3	－	33.3	－	－	－	－
	60歳代	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
無回答		4	－	50.0	－	25.0	－	25.0	－	－	－	25.0	25.0
全体		258	45.0	42.6	29.8	25.6	12.0	8.5	3.9	2.3	12.4	17.8	4.7
療育手帳の有無	持っている	36	47.2	44.4	38.9	25.0	11.1	27.8	5.6	2.8	11.1	2.8	8.3
	持っていない	156	46.2	39.1	22.4	26.3	14.1	3.8	3.2	1.9	14.1	21.8	2.6
	無回答	66	40.9	50.0	42.4	24.2	7.6	9.1	4.5	3.0	9.1	16.7	7.6
全体		258	45.0	42.6	29.8	25.6	12.0	8.5	3.9	2.3	12.4	17.8	4.7
発達障がいの診断	診断を受けている	242	45.5	43.8	29.8	26.4	12.4	8.3	4.1	2.5	12.4	18.2	4.1
	注意欠陥多動性障害(ADHD)のみ	15	40.0	46.7	26.7	20.0	33.3	6.7	6.7	13.3	－	13.3	－
	学習障害(LD)のみ	2	50.0	100.0	50.0	100.0	－	－	－	－	－	－	－
	アスペルガー症候群のみ	19	68.4	42.1	57.9	31.6	21.1	5.3	5.3	－	5.3	21.1	－
	自閉症のみ	35	42.9	48.6	34.3	20.0	11.4	11.4	2.9	－	11.4	17.1	5.7
	広汎性発達障がいのみ	57	47.4	43.9	24.6	24.6	5.3	5.3	－	－	8.8	19.3	5.3
	知的障がいのみ	4	25.0	25.0	25.0	－	25.0	50.0	－	－	25.0	－	－
	その他のみ	13	30.8	23.1	7.7	15.4	7.7	15.4	7.7	15.4	23.1	30.8	－
	発達障がいの重複	95	43.2	44.2	29.5	31.6	12.6	7.4	6.3	2.1	15.8	17.9	5.3
	診断名無回答	2	100.0	50.0	－	－	－	－	－	－	50.0	－	－
	診断は受けていない	11	36.4	18.2	45.5	－	－	9.1	－	－	18.2	18.2	9.1
無回答		5	40.0	40.0	－	40.0	20.0	20.0	－	－	－	20.0	
全体		258	45.0	42.6	29.8	25.6	12.0	8.5	3.9	2.3	12.4	17.8	4.7
二次的な問題の有無	二次的な問題あり	75	56.0	57.3	44.0	28.0	18.7	9.3	5.3	1.3	8.0	6.7	6.7
	過去に二次的な問題あり	49	36.7	49.0	32.7	40.8	4.1	10.2	－	2.0	14.3	14.3	2.0
	二次的な問題なし	123	40.7	34.1	19.5	18.7	11.4	6.5	4.9	2.4	13.8	26.8	4.1
	無回答	11	54.5	9.1	36.4	18.2	9.1	18.2	－	9.1	18.2	9.1	9.1

(4) 相談窓口の認知度

問28 福岡市には、障がいのある方からのさまざまな相談事に応じる窓口として、次のような窓口があります。
あなたは、これらの相談窓口があることを知っていましたか。また、利用したことがありますか。
さらに、「利用したことがある」を選ばれた方は、その時の満足度はどうでしたか。①～⑫の項目ごとに、認知度、利用状況満足度のそれぞれについて○をつけてください。

【図表9-70 相談窓口の認知度】



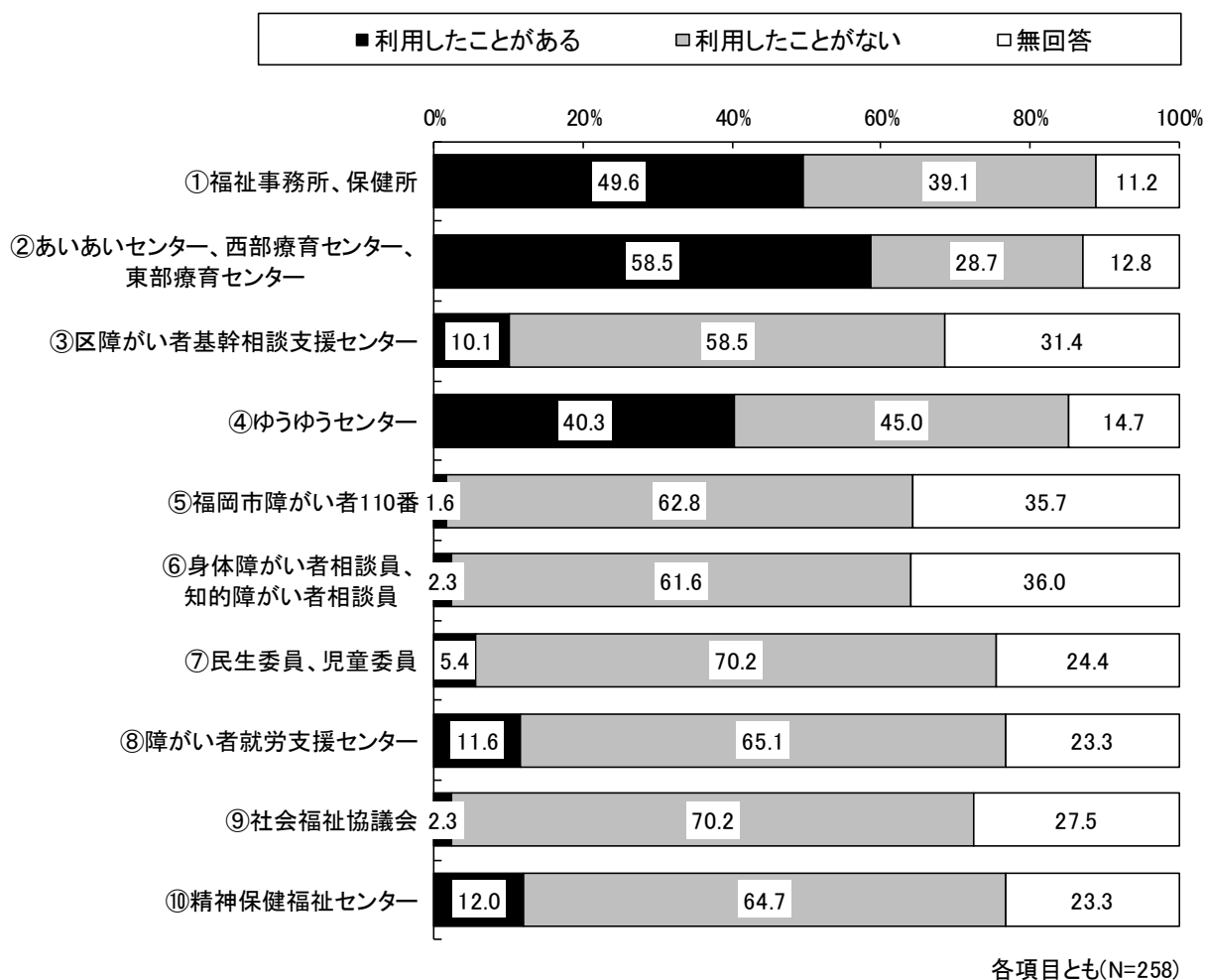
【図表9-71 年齢別 相談窓口の認知度（「知っている」の割合）】（％）

		調査数（人）	相談窓口の認知度（「知っている」の割合）									
			① 福祉事務所、保健所	② あいあいセンター、療育センター、東部療育センター	③ 区障がい者基幹相談支援センター	④ ゆうゆうセンター	⑤ 福岡市障がい者110番	⑥ 障がい者相談員、知的身体障がい者相談員、知的障がい者相談員	⑦ 民生委員、児童委員	⑧ 障がい者就労支援センター	⑨ 社会福祉協議会	⑩ 精神保健福祉センター
全体		258	69.8	78.7	22.1	70.5	13.6	10.5	46.9	47.3	30.2	38.8
年齢	0～5歳	11	54.5	100.0	—	36.4	9.1	—	36.4	—	—	18.2
	6～8歳	57	82.5	96.5	12.3	84.2	8.8	3.5	49.1	43.9	29.8	36.8
	9～11歳	42	76.2	83.3	21.4	76.2	14.3	9.5	45.2	35.7	26.2	35.7
	12～14歳	56	57.1	62.5	12.5	60.7	14.3	14.3	44.6	30.4	21.4	32.1
	15～17歳	7	71.4	85.7	14.3	71.4	14.3	—	42.9	57.1	28.6	28.6
	18～29歳	32	65.6	75.0	34.4	78.1	18.8	12.5	50.0	71.9	37.5	40.6
	30歳代	31	74.2	71.0	32.3	58.1	12.9	12.9	45.2	74.2	48.4	61.3
	40歳代	15	73.3	86.7	66.7	80.0	20.0	26.7	60.0	73.3	53.3	46.7
	50歳代	3	—	33.3	33.3	33.3	—	—	33.3	33.3	—	33.3
	60歳代	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
無回答		4	75.0	25.0	25.0	75.0	25.0	25.0	50.0	75.0	25.0	50.0

(5) 相談窓口の利用状況

問28 福岡市には、障がいのある方からのさまざまな相談事に応じる窓口として、次のような窓口があります。
あなたは、これらの相談窓口があることを知っていましたか。また、利用したことがありますか。
さらに、「利用したことがある」を選ばれた方は、その時の満足度はどうでしたか。①～⑫の項目ごとに、認知度、利用状況満足度のそれぞれについて○をつけてください。

【図表9-72 相談窓口の利用状況】



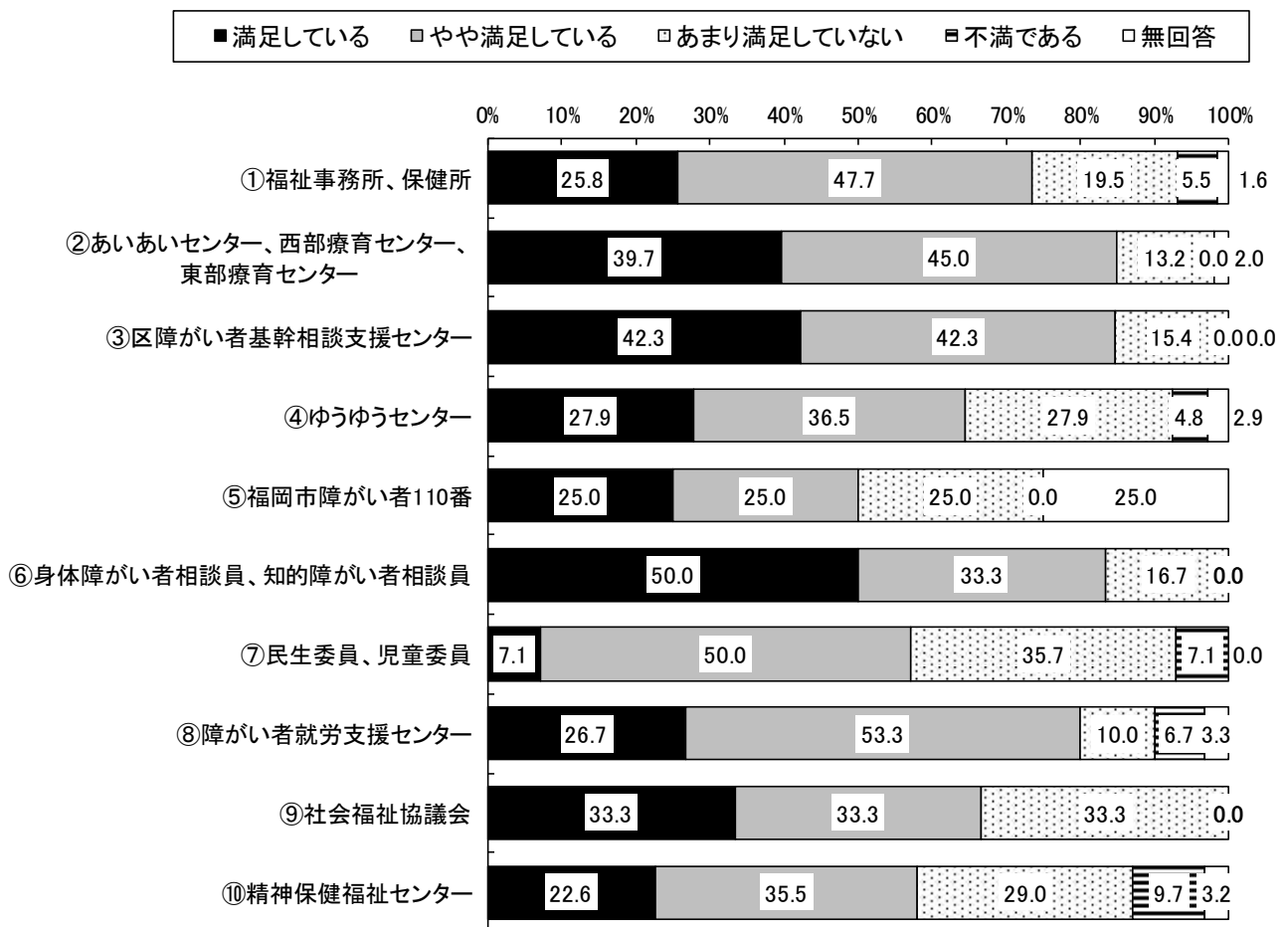
(6) 相談窓口の満足度

問28 福岡市には、障がいのある方からのさまざまな相談事に応じる窓口として、次のような窓口があります。

あなたは、これらの相談窓口があることを知っていましたか。また、利用したことがありますか。

さらに、「利用したことがある」を選ばれた方は、その時の満足度はどうでしたか。①～⑫の項目ごとに、認知度、利用状況満足度のそれぞれについて○をつけてください。

【図表9-73 相談窓口の満足度】



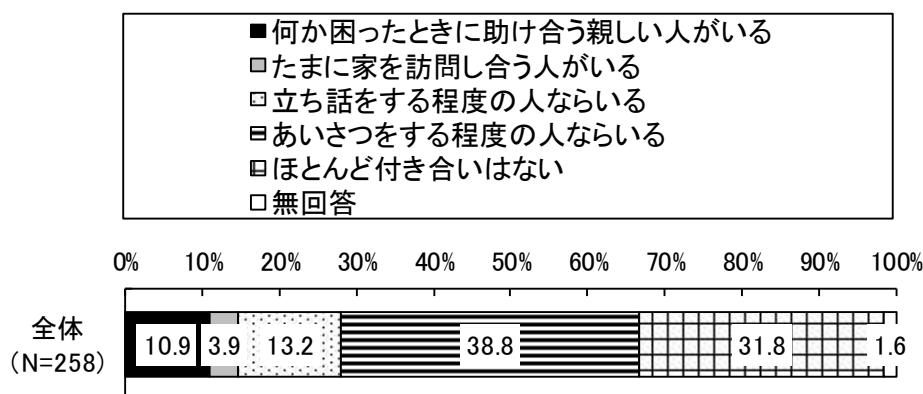
9. 地域とのかかわり・福祉施策全般について

- ・近所の方との関係は、「あいさつをする程度の人ならいる」(38.8%)が4割弱を占めて最も高く、「ほとんど付き合いはない」(31.8%)、「立ち話をする程度の人ならいる」(13.2%)の順となっている。【図表9-74】
- ・地域行事への参加状況では、「参加していない」(36.0%)が最も高く、次いで「たまに参加している」(29.8%)、「参加している」(15.9%)となっている。年齢別にみると、15歳以上では概ね年齢が上がるにつれて参加の頻度が低くなる傾向にある。【図表9-76、図表9-77】
- ・地域住人のボランティア活動に対するニーズについては、「普段から定期的に声かけなどをする」(31.8%)が3割超で最も高く、以下「地域の行事やイベントと一緒に参加する」(27.1%)、「趣味やスポーツ活動を一緒にする」(24.8%)の順となっている。年齢別にみると、12～14歳で「普段から定期的に声かけなどをする」(41.1%)が4割超と高い。【図表9-78、図表9-79】

(1) 近所の方との関係

問29 あなたのご近所の方との関係は、次のどれに近いですか。(○は1つだけ)

【図表9-74 近所の方との関係】



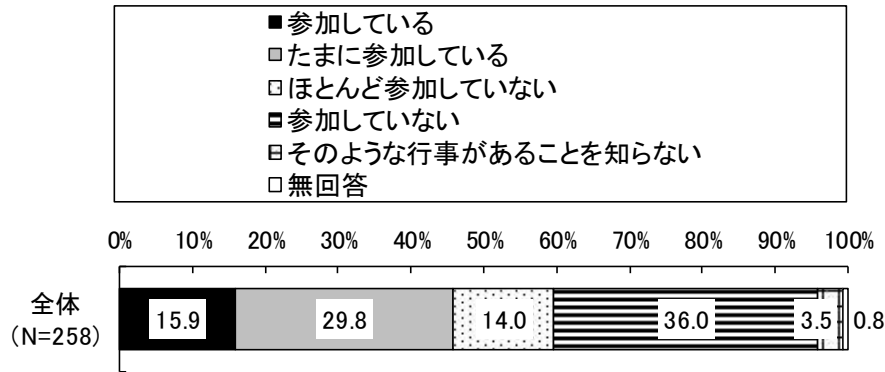
【図表9-75 世帯状況別 近所の方との関係】(%)

		調査数（人）	近所の方との関係					
			う 親 しい 人 が い る	何 か 困 っ た と き に 助 け 合 う	が い る た ま に 家 を 訪 問 し 合 う 人	ら い る 立 ち 話 を す る 程 度 の 人 な	な い さ つ を す る 程 度 の 人	ほ と ん ど 付 き 合 い は な い
全体		258	10.9	3.9	13.2	38.8	31.8	1.6
世帯状況	一人暮らし	10	－	－	－	10.0	90.0	－
	夫婦のみ	1	－	－	－	100.0	－	－
	二世帯同居（親と本人）	218	10.6	3.7	13.8	41.3	29.4	1.4
	二世帯同居（子と本人）	1	－	－	－	－	100.0	－
	三世帯同居	15	13.3	6.7	26.7	26.7	26.7	－
	その他	1	－	－	－	－	100.0	－
	グループホーム	5	20.0	20.0	－	20.0	40.0	－
	無回答	7	28.6	－	－	42.9	14.3	14.3

(2) 地域行事への参加状況

問30 ここ2～3年の間、地域での行事（町内会などが実施する防災訓練、夏祭りなど）に参加したことがありますか。（○は1つだけ）

【図表9-76 地域行事への参加状況】



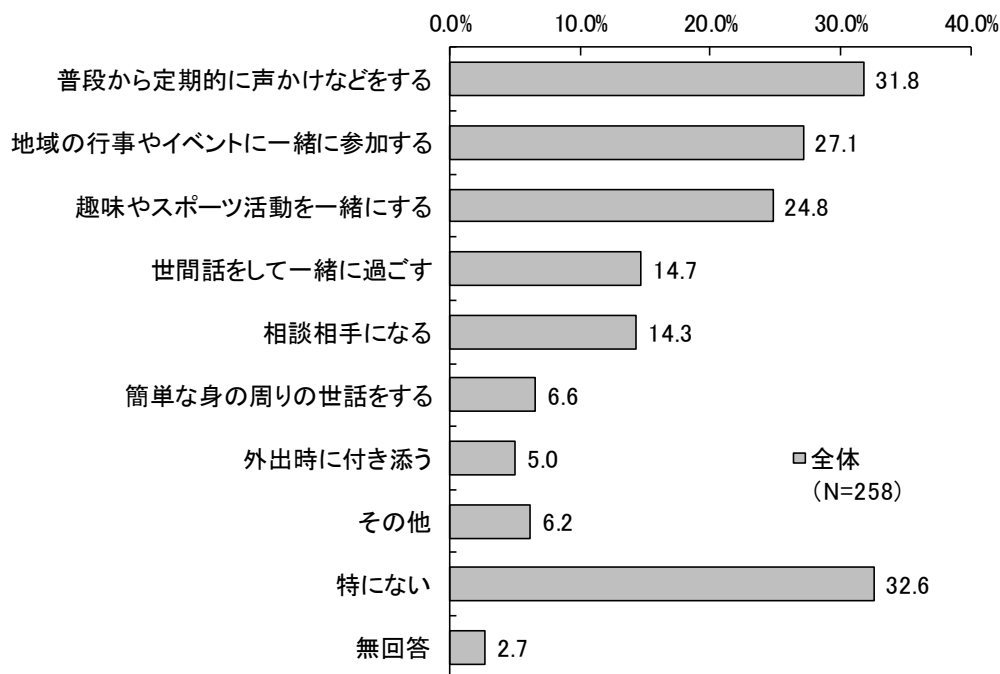
【図表9-77 年齢別 地域行事への参加状況】 (%)

		調査数（人）	地域行事への参加状況					無回答
			参加している	たまに参加している	ほとんど参加していない	参加していない	そのような行事があることを知らない	
全体		258	15.9	29.8	14.0	36.0	3.5	0.8
年齢	0～5歳	11	18.2	45.5	9.1	27.3	—	—
	6～8歳	57	17.5	38.6	21.1	22.8	—	—
	9～11歳	42	19.0	35.7	19.0	23.8	2.4	—
	12～14歳	56	25.0	39.3	10.7	23.2	1.8	—
	15～17歳	7	—	42.9	14.3	42.9	—	—
	18～29歳	32	15.6	9.4	9.4	53.1	12.5	—
	30歳代	31	—	16.1	6.5	74.2	3.2	—
	40歳代	15	6.7	6.7	13.3	60.0	6.7	6.7
	50歳代	3	—	33.3	—	33.3	33.3	—
	60歳代	—	—	—	—	—	—	—
無回答		4	25.0	—	25.0	25.0	—	25.0

(3) 地域住人のボランティア活動に対するニーズ

問3 1 あなたは、地域の方が何かボランティア活動をしたいと思っている場合、どのような支援・交流があったらいいと思いますか。(〇はあてはまるものすべて)

【図表9-78 地域住人のボランティア活動に対するニーズ】



【図表9-79 年齢別 地域住人のボランティア活動に対するニーズ】(%)

		調査数（人）	地域住人のボランティア活動に対するニーズ									
			普段から定期的に声かけなどを する	地域の行事やイベントに 一緒に参加する	趣味やスポーツ活動を一 緒にする	世間話をして一緒に過 す	相談相手になる	簡単な身の周りの世話を する	外出時に付き添う	その他	特 に ない	無 回 答
全体		258	31.8	27.1	24.8	14.7	14.3	6.6	5.0	6.2	32.6	2.7
年 齢	0～5歳	11	45.5	63.6	18.2	9.1	18.2	－	－	－	27.3	－
	6～8歳	57	38.6	35.1	22.8	15.8	17.5	3.5	3.5	8.8	24.6	3.5
	9～11歳	42	26.2	19.0	23.8	19.0	14.3	4.8	4.8	11.9	26.2	2.4
	12～14歳	56	41.1	30.4	21.4	16.1	14.3	7.1	10.7	7.1	37.5	1.8
	15～17歳	7	14.3	28.6	57.1	28.6	－	14.3	－	－	28.6	－
	18～29歳	32	25.0	28.1	28.1	12.5	12.5	12.5	3.1	6.3	34.4	－
	30歳代	31	29.0	12.9	25.8	16.1	16.1	9.7	3.2	－	41.9	－
	40歳代	15	20.0	13.3	33.3	－	6.7	6.7	6.7	－	46.7	6.7
	50歳代	3	－	－	－	－	33.3	－	－	－	33.3	33.3
	60歳代	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	無回答	4	－	25.0	25.0	－	－	－	－	－	25.0	25.0

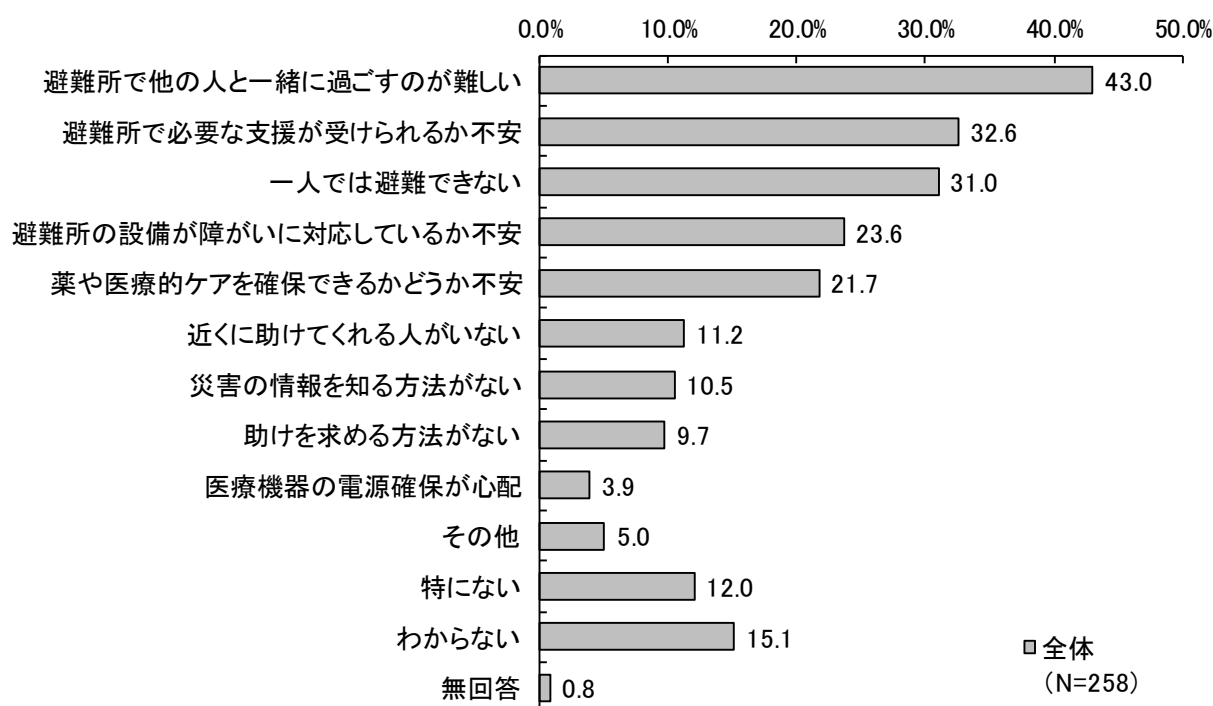
10. 防災について

- 地震などの災害発生時に困ることや不安なことは、回答者全体では「避難所でほかの人と一緒に過ごすのが難しい」(43.0%)が最も高く、次いで「避難所で必要な支援が受けられるか不安」(32.6%)、「一人では避難できない」(31.0%)となっている。年齢別にみると、6～8歳で「一人では避難できない」(52.6%)、30歳代では「避難所でほかの人と一緒に過ごすのが難しい」(64.5%)の割合がそれぞれ高い。療育手帳の有無別にみると、手帳を持っている人では「避難所の設備が障がいに対応しているか不安」(38.9%)、「助けを求める方法がない」(27.8%)、「災害の情報を知る方法がない」(25.0%)といった項目で回答割合が高い傾向がみられる。また、発達障がいの診断別では、自閉症のみの人で「避難所で必要な支援が受けられるか不安」(54.3%)が高くなっている。【図表9-80、図表9-81】
- 災害時に頼れる人について、回答者全体では「同居の家族」(87.6%)が9割弱と突出して高い。年齢別にみても、「同居の家族」の割合が高いが、「同居している家族以外の親族」は、14歳以下の年齢層で比較的高くなっている。【図表9-83、図表9-84】
- 福岡市の安全・安心のための社会環境整備の実感度については、『感じている』(「感じている」+「どちらかといえば感じている」)(25.6%)と『感じていない』(「どちらかといえば感じていない」+「感じていない」)(26.7%)の回答割合が拮抗している。年齢別にみると、9～14歳では『感じていない』の割合がやや高い傾向がみられる。【図表9-85、図表9-86】

(1) 地震などの災害発生時に困ることや不安なこと

問32 あなたが、地震などの災害が発生したときに、困ることや不安なことは何ですか。
(○はあてはまるものすべて)

【図表9-80 地震などの災害発生時に困ることや不安なこと】

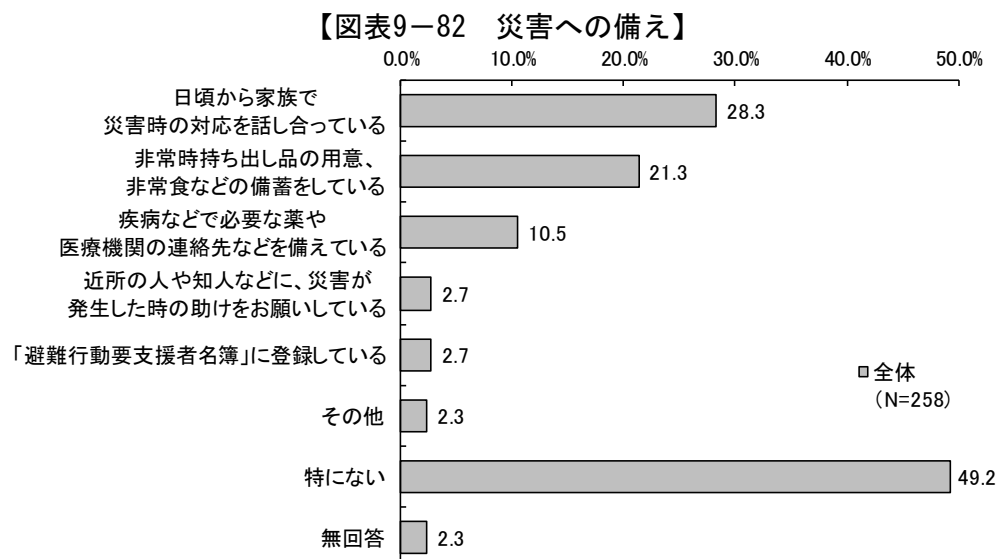


【図表9-81 年齢別、療育手帳の有無別、発達障がいの診断別
地震などの災害発生時に困ることや不安なこと】(%)

			地震などの災害発生時に困ることや不安なこと													
			調査数（人）	過 ご す の が 難 し い	避 難 所 で 他 の 人 と 一 緒 に	避 難 所 で 必 要 な 支 援 が 受 け ら れ る か 不 安	一 人 で は 避 難 で き な い	避 難 所 の 設 備 が 障 が い に	薬 や 医 療 的 ケ ア を 確 保 で きる か ど の う か 不 安	近 く に 助 け て く れ る 人 が い ない	災 害 の 情 報 を 知 る 方 法 が ない	助 け を 求 め る 方 法 が ない	配 置 機 器 の 電 源 確 保 が 心 を 取 ら な い	特 に ない	わ か ら な い	無 回 答
全体			258	43.0	32.6	31.0	23.6	21.7	11.2	10.5	9.7	3.9	5.0	12.0	15.1	0.8
年 齢	0～5歳	11	45.5	45.5	45.5	18.2	18.2	—	27.3	18.2	—	—	—	18.2	—	
	6～8歳	57	43.9	38.6	52.6	26.3	17.5	7.0	8.8	3.5	1.8	1.8	8.8	17.5	—	
	9～11歳	42	45.2	38.1	33.3	19.0	21.4	11.9	11.9	11.9	2.4	9.5	11.9	11.9	2.4	
	12～14歳	56	26.8	23.2	21.4	17.9	19.6	3.6	8.9	7.1	7.1	7.1	19.6	17.9	—	
	15～17歳	7	28.6	28.6	28.6	—	—	14.3	—	—	—	—	28.6	42.9	—	
	18～29歳	32	43.8	25.0	31.3	37.5	28.1	21.9	15.6	18.8	6.3	3.1	12.5	12.5	—	
	30歳代	31	64.5	35.5	16.1	25.8	25.8	12.9	6.5	9.7	3.2	9.7	6.5	6.5	—	
	40歳代	15	53.3	33.3	6.7	26.7	40.0	26.7	6.7	—	—	—	6.7	13.3	—	
	50歳代	3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	33.3	—	33.3	—	—	
	60歳代 無回答	— 4	— 50.0	— 25.0	— —	— 25.0	— —	— 25.0	— —	— 25.0	— —	— —	— —	— 25.0	— 25.0	
全体			258	43.0	32.6	31.0	23.6	21.7	11.2	10.5	9.7	3.9	5.0	12.0	15.1	0.8
手帳の 有無療育	持っている	36	50.0	38.9	38.9	38.9	22.2	19.4	25.0	27.8	11.1	—	8.3	5.6	—	
	持っていない	156	37.8	30.1	31.4	19.9	17.3	5.8	8.3	7.1	2.6	7.1	14.7	16.0	0.6	
	無回答	66	51.5	34.8	25.8	24.2	31.8	19.7	7.6	6.1	3.0	3.0	7.6	18.2	1.5	
全体			258	43.0	32.6	31.0	23.6	21.7	11.2	10.5	9.7	3.9	5.0	12.0	15.1	0.8
発達障 がいの診 断	診断を受けている	242	44.2	33.1	32.6	24.0	22.3	10.3	10.3	9.1	3.3	5.4	11.6	15.7	0.4	
	注意欠陥多動性障害(ADHD)のみ	15	26.7	26.7	26.7	13.3	13.3	—	6.7	—	—	—	26.7	13.3	—	
	学習障害(LD)のみ	2	—	—	—	—	50.0	—	—	—	—	—	50.0	—	—	
	アスペルガー症候群のみ	19	47.4	31.6	26.3	26.3	15.8	15.8	5.3	5.3	—	—	10.5	26.3	—	
	自閉症のみ	35	51.4	54.3	45.7	31.4	25.7	8.6	14.3	17.1	2.9	8.6	8.6	8.6	—	
	広汎性発達障がいのみ	57	43.9	29.8	21.1	26.3	15.8	10.5	8.8	8.8	—	1.8	10.5	19.3	1.8	
	知的障がいのみ	4	75.0	50.0	50.0	50.0	50.0	—	50.0	25.0	25.0	—	—	—	—	
	その他のみ	13	15.4	15.4	30.8	15.4	—	—	7.7	7.7	—	—	23.1	38.5	—	
	発達障がいの重複	95	48.4	31.6	36.8	22.1	29.5	13.7	10.5	8.4	6.3	8.4	9.5	12.6	—	
	診断名無回答	2	—	—	50.0	—	—	—	—	—	—	50.0	—	—	—	
	診断は受けていない	11	18.2	27.3	9.1	18.2	18.2	27.3	18.2	9.1	18.2	—	9.1	9.1	9.1	
	無回答	5	40.0	20.0	—	20.0	—	20.0	—	40.0	—	—	40.0	—	—	

(2) 災害への備え

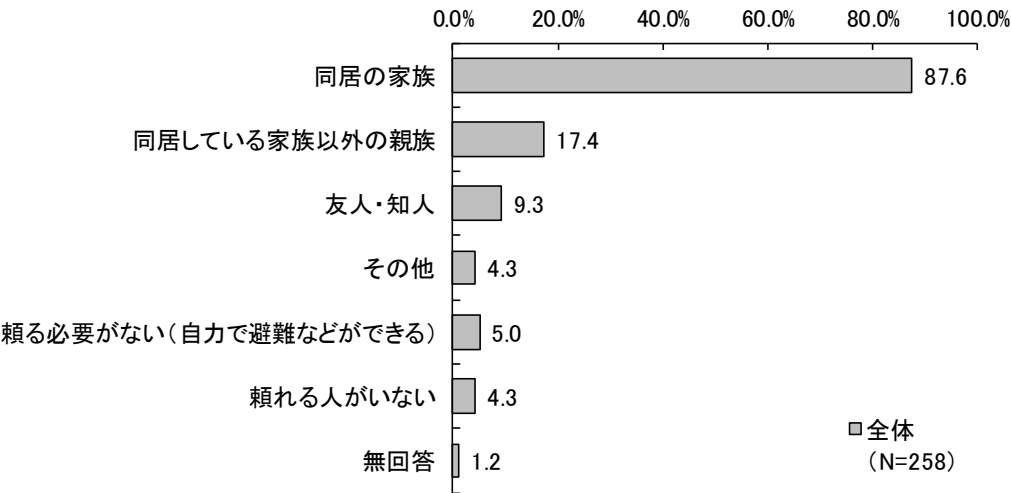
問33 あなたは、災害に対してどのような備えをしていますか。(○はあてはまるものすべて)



(3) 災害時に頼れる人

問34 あなたは、水害や地震などが発生したときに、安全の確保などで頼れる人はどなたですか。(〇はあてはまるものすべて)

【図表9-83 災害時に頼れる人】



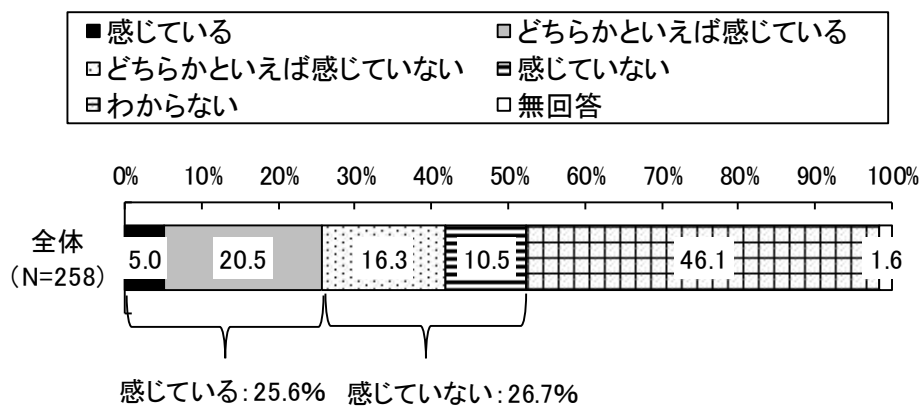
【図表9-84 年齢別、世帯状況別 災害時に頼れる人】(%)

		調査数（人）	災害時に頼れる人						
			同居の家族	親同居している家族以外の	友人・知人	その他	避難が必要がない（自力でできる）	頼れる人がいない	無回答
全体		258	87.6	17.4	9.3	4.3	5.0	4.3	1.2
年齢	0～5歳	11	100.0	9.1	9.1	－	－	－	－
	6～8歳	57	98.2	21.1	3.5	1.8	1.8	－	1.8
	9～11歳	42	92.9	21.4	14.3	4.8	2.4	4.8	－
	12～14歳	56	91.1	21.4	10.7	1.8	1.8	3.6	－
	15～17歳	7	57.1	14.3	42.9	－	14.3	14.3	－
	18～29歳	32	81.3	9.4	12.5	9.4	6.3	3.1	－
	30歳代	31	74.2	12.9	3.2	9.7	9.7	12.9	3.2
	40歳代	15	66.7	13.3	6.7	6.7	20.0	6.7	－
	50歳代	3	100.0	33.3	－	－	33.3	－	－
	60歳代	－	－	－	－	－	－	－	－
無回答		4	75.0	－	－	－	－	－	25.0
全体		258	87.6	17.4	9.3	4.3	5.0	4.3	1.2
世帯状況	一人暮らし	10	－	－	20.0	50.0	20.0	10.0	－
	夫婦のみ	1	100.0	100.0	－	－	－	－	－
	二世帯同居（親と本人）	218	93.6	18.8	7.8	1.8	3.7	4.1	0.5
	二世帯同居（子と本人）	1	100.0	100.0	－	－	－	－	－
	三世帯同居	15	86.7	13.3	6.7	－	6.7	－	－
	その他	1	－	－	－	－	100.0	100.0	－
	グループホーム	5	60.0	－	60.0	40.0	20.0	－	－
	無回答	7	57.1	－	14.3	－	－	－	28.6

(4) 福岡市の安全・安心のための社会環境整備の実感度

問35 あなたは、福岡市は安全・安心のための社会環境整備ができていると感じていますか。(○は1つだけ)

【図表9-85 福岡市の安全・安心のための社会環境整備の実感度】



【図表9-86 年齢別、世帯状況別 福岡市の安全・安心のための社会環境整備の実感度】(%)

		調査数（人）	福岡市の安全・安心のための 社会環境整備の実感度					
			感じている	感じている どちらかといえ ば	感じている どちらかといえ ば	感じていない	わからない	無回答
全体		258	5.0	20.5	16.3	10.5	46.1	1.6
年齢	0～5歳	11	－	9.1	18.2	18.2	54.5	－
	6～8歳	57	3.5	19.3	17.5	14.0	43.9	1.8
	9～11歳	42	2.4	23.8	14.3	16.7	42.9	－
	12～14歳	56	7.1	26.8	14.3	1.8	48.2	1.8
	15～17歳	7	－	42.9	14.3	－	42.9	－
	18～29歳	32	9.4	12.5	15.6	6.3	56.3	－
	30歳代	31	3.2	25.8	19.4	12.9	38.7	－
	40歳代	15	－	6.7	20.0	13.3	53.3	6.7
	50歳代	3	33.3	－	33.3	－	33.3	－
	60歳代	－	－	－	－	－	－	－
	無回答	4	25.0	－	－	25.0	25.0	25.0
全体		258	5.0	20.5	16.3	10.5	46.1	1.6
世帯状況	一人暮らし	10	－	10.0	10.0	30.0	50.0	－
	夫婦のみ	1	－	－	－	－	100.0	－
	二世帯同居（親と本人）	218	5.0	21.6	16.5	8.7	46.8	1.4
	二世帯同居（子と本人）	1	－	－	－	－	100.0	－
	三世帯同居	15	－	26.7	20.0	20.0	33.3	－
	その他	1	－	100.0	－	－	－	－
	グループホーム	5	20.0	－	20.0	－	60.0	－
	無回答	7	14.3	－	14.3	28.6	28.6	14.3

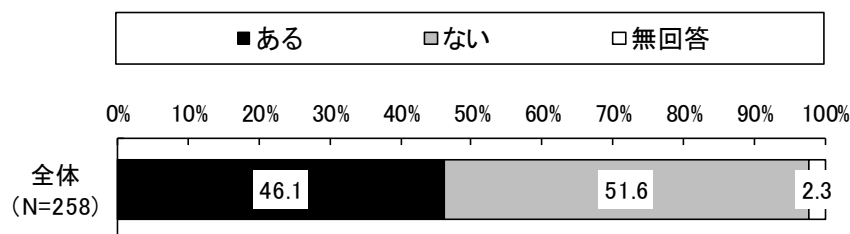
11. 福祉施策全般について

- ・差別を受けたり、いやな思いをした経験については、回答者全体の46.1%が「ある」と回答している。年齢別にみると、差別や嫌な思いをした経験がある人の割合は30歳代で6割弱と高い。また、療育手帳を持っている層の7割超、二次的な問題を抱えている層の6割が「ある」と回答しており、全体と比較して高くなっている。【図表9-87、図表9-88】
- ・障がい者の人権に関して問題があると思うことについて、回答者全体では「発達障がいの特性から生じる困難さに対し、配慮がなされないこと」(57.8%)が6割弱と突出している。年齢別にみると、0～5歳では「学校における一人ひとりの障がい特性に応じた支援体制が不十分なこと」(61.9%)や「差別的な言動を受けること」(42.9%)、18歳～30歳代では「働ける場所や能力を発揮できる機会が少ないこと」の回答割合が高くなっている。【図表9-91、図表9-92】
- ・障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいことでは、回答者全体で「就労支援の充実（働くための訓練や職場定着など）」(40.3%)が4割を超えて最も高い。年齢別にみると、6～11歳では「乳幼児期から成人期までの支援を一貫して実施できる仕組みづくり」、18～29歳では「就労支援の充実（働くための訓練や職場定着など）」、30歳代では「年金など所得保障の充実」といった項目で、他の年齢層に比べ回答割合がそれぞれ高くなっている。【図表9-93、図表9-94】
- ・障がい者支援として地域社会や企業等に望むことでは、回答者全体で「障がいに対する理解を深める」(76.0%)が8割弱と最も高く、次いで「企業で障がい者を積極的に雇用する」(54.3%)の順となっている。年齢別にみると、18～29歳では「企業で積極的に障がい者を雇用する」が65.6%となっており、他の年代と比較して高い傾向がみられる。【図表9-96、図表9-97】
- ・福岡市の暮らしやすさについては、『感じている（「感じている」＋「どちらかといえば感じている」）』と『感じていない（「どちらかといえば感じていない」＋「感じていない」）』が3割台前半で拮抗している。年齢別にみると、6～11歳では『感じていない』、18～29歳では『感じている』の割合が他の年齢層と比較して高い傾向がみられる。【図表9-98、図表9-99】

(1) 差別を受けたり、いやな思いをした経験

問36 あなたは、ここ2～3年の間に、障がいがあるため、差別を受けたりいやな思いをしたことがありますか。(○は1つだけ)

【図表9-87 差別を受けたり、いやな思いをした経験】



【図表9-88 年齢別、療育手帳の有無別、発達障がいの診断別、二次的な情緒や行動などの問題の有無別 差別を受けたり、いやな思いをした経験】(%)

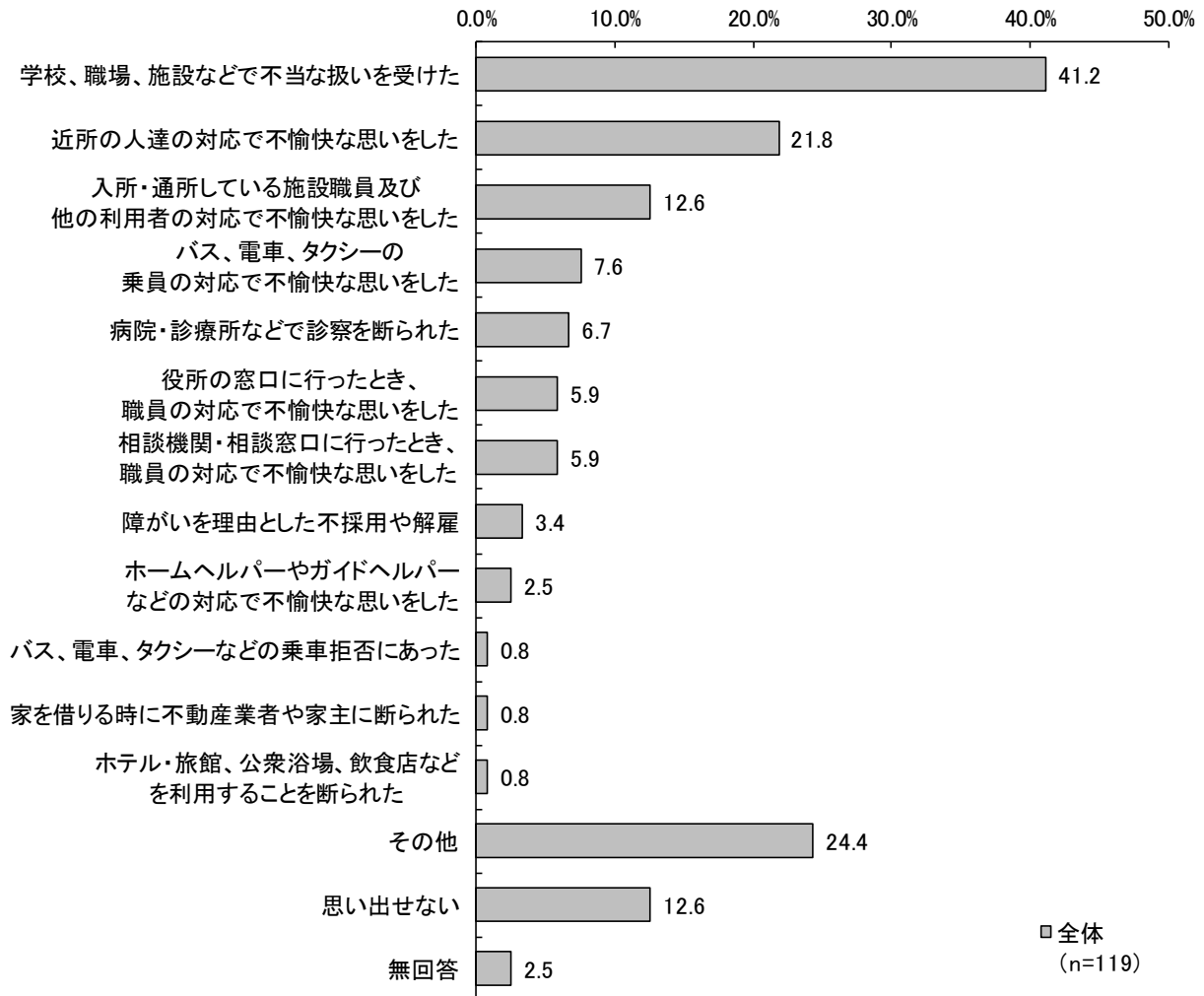
		調査数(人)	差別を受けたり、いやな思いをした経験		
			ある	ない	無回答
全体		258	46.1	51.6	2.3
年齢	0～5歳	11	54.5	45.5	—
	6～8歳	57	49.1	49.1	1.8
	9～11歳	42	50.0	50.0	—
	12～14歳	56	33.9	66.1	—
	15～17歳	7	57.1	42.9	—
	18～29歳	32	37.5	56.3	6.3
	30歳代	31	58.1	35.5	6.5
	40歳代	15	66.7	33.3	—
	50歳代	3	—	100.0	—
	60歳代	—	—	—	—
	無回答	4	25.0	50.0	25.0
全体		258	46.1	51.6	2.3
療育手帳の有無	持っている	36	72.2	27.8	—
	持っていない	156	41.0	57.7	1.3
	無回答	66	43.9	50.0	6.1
全体		258	46.1	51.6	2.3
発達障がいの診断	診断を受けている	242	46.3	51.7	2.1
	注意欠陥多動性障害(ADHD)のみ	15	40.0	60.0	—
	学習障害(LD)のみ	2	—	100.0	—
	アスペルガー症候群のみ	19	31.6	57.9	10.5
	自閉症のみ	35	48.6	48.6	2.9
	広汎性発達障がいのみ	57	42.1	57.9	—
	知的障がいのみ	4	50.0	50.0	—
	その他のみ	13	53.8	38.5	7.7
	発達障がいの重複	95	51.6	47.4	1.1
	診断名無回答	2	50.0	50.0	—
	診断は受けていない	11	45.5	45.5	9.1
	無回答	5	40.0	60.0	—
全体		258	46.1	51.6	2.3
二次的な問題の有無	二次的な問題あり	75	60.0	37.3	2.7
	過去に二次的な問題あり	49	55.1	44.9	—
	二次的な問題なし	123	33.3	65.0	1.6
	無回答	11	54.5	27.3	18.2

(2) 差別を受けたり、いやな思いをした内容

[問36で「1」を選ばれた方におたずねします]

問36-1 どのようなことで、いやな思いをしましたか。(〇はあてはまるものすべて)

【図表9-89 差別を受けたり、いやな思いをした内容】



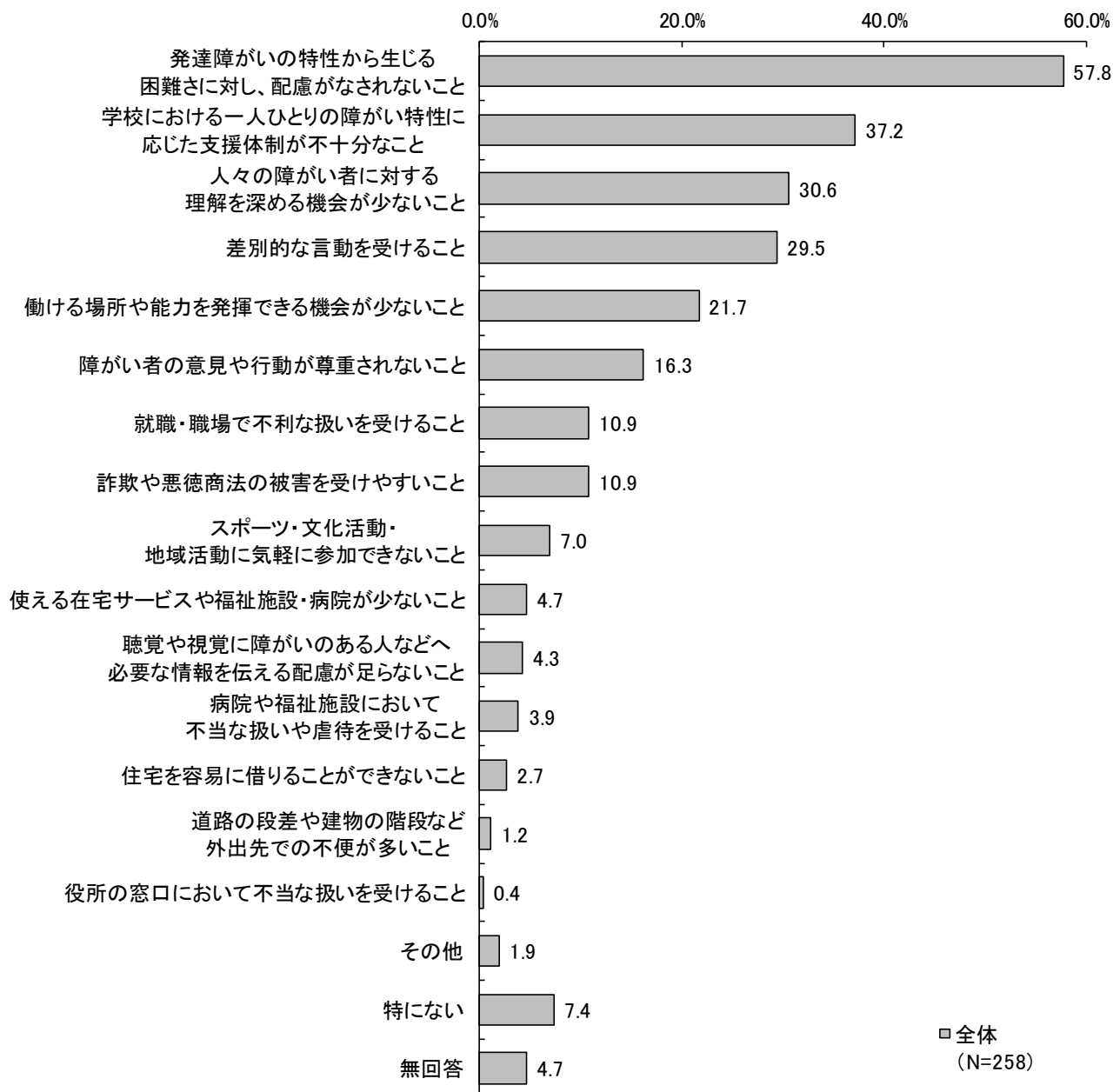
【図表9-90 療育手帳の有無別 差別を受けたり、いやな思いをした内容】 (%)

		調査数（人）	差別を受けたり、いやな思いをした内容														
			受けた	学校、職場、施設などで不当な扱いをした	近所の人達の対応で不愉快な思いをした	利用者の対応で不愉快な思いをした	入所・通所している施設職員及び他の利用者の対応で不愉快な思いをした	バス、電車、タクシーの乗員の対応で不愉快な思いをした	病院・診療所などで診察を断られた	役所の窓口に行ったとき、職員の対応で不愉快な思いをした	相談機関・相談窓口に行ったとき、職員の対応で不愉快な思いをした	障がいや理由とした不採用や解雇	ホームヘルパーやガイドヘルパーなどの対応で不愉快な思いをした	バス、電車、タクシーなどの乗車拒否にあった	家を借りる時に不動産業者や家主に断られた	ホテル・旅館、公衆浴場、飲食店などを利用することを断られた	その他
全体		119	41.2	21.8	12.6	7.6	6.7	5.9	5.9	3.4	2.5	0.8	0.8	0.8	24.4	12.6	2.5
療育手帳の有無	持っている	26	26.9	15.4	19.2	19.2	15.4	15.4	3.8	3.8	11.5	3.8	3.8	—	15.4	15.4	3.8
	持っていない	64	42.2	26.6	7.8	3.1	6.3	1.6	4.7	—	—	—	—	1.6	29.7	12.5	—
	無回答	29	51.7	17.2	17.2	6.9	—	6.9	10.3	10.3	—	—	—	—	20.7	10.3	6.9

(3) 障がい者の人権に関して問題があると思うこと

問37 障がい者に関する事柄で、特に人権上問題があると思われるのはどのようなことですか。(〇は3つまで)

【図表9-91 障がい者の人権に関して問題があると思うこと】



【図表9-92 年齢別 障がい者の人権に関して問題があると思うこと】(%)

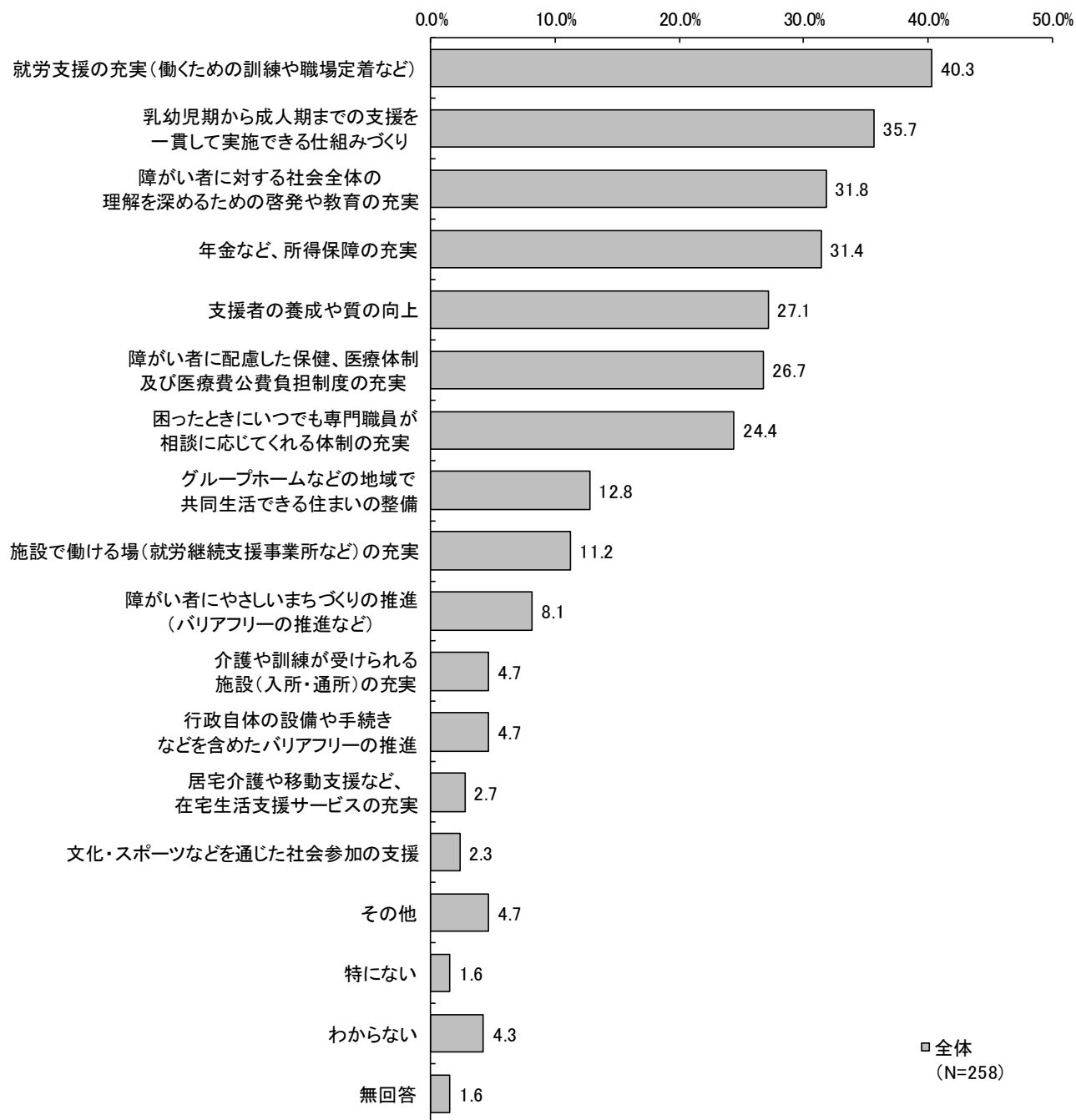
		調査数（人）	障がい者の人権に関して問題があると思うこと								
			発達障がいの特性から生じる困難さに 対し、配慮がなされないこと	学校における一人ひとりの障がい特性 に応じた支援体制が不十分なこと	人々の障がい者に対する理解を深める 機会が少ないこと	差別的な言動を受けること	働ける場所や能力を発揮できる機会が 少ないこと	障がい者の意見や行動が尊重されない こと	就職・職場で不利な扱いを受けること	詐欺や悪徳商法の被害を受けやすいこ と	スポーツ・文化活動・地域活動に気軽 に参加できないこと
全体		258	57.8	37.2	30.6	29.5	21.7	16.3	10.9	10.9	7.0
年齢	0～5歳	11	72.7	45.5	45.5	45.5	－	18.2	－	－	9.1
	6～8歳	57	66.7	45.6	31.6	24.6	22.8	17.5	10.5	15.8	12.3
	9～11歳	42	64.3	61.9	38.1	42.9	21.4	14.3	2.4	11.9	4.8
	12～14歳	56	48.2	42.9	21.4	25.0	8.9	16.1	14.3	1.8	3.6
	15～17歳	7	42.9	28.6	42.9	28.6	－	57.1	－	28.6	－
	18～29歳	32	50.0	21.9	25.0	40.6	46.9	15.6	9.4	15.6	9.4
	30歳代	31	48.4	12.9	32.3	19.4	32.3	9.7	19.4	9.7	6.5
	40歳代	15	73.3	6.7	26.7	20.0	26.7	6.7	20.0	20.0	－
	50歳代	3	66.7	－	33.3	－	－	66.7	－	－	－
	60歳代	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
無回答		4	50.0	25.0	50.0	25.0	－	－	25.0	－	25.0

		調査数（人）	障がい者の人権に関して問題があると思うこと								
			が 少 な い こ と	使 え る 在 宅 サ ー ビ ス や 福 祉 施 設 ・ 病 院	聴 覚 や 視 覚 に 障 が い の あ る 人 な ど へ 必 要 な 情 報 を 伝 え る 配 慮 が 足 ら な い こ と	病 院 や 福 祉 施 設 に お い て 不 当 な 扱 い や 虐 待 を 受 け る こ と	と 住 宅 を 容 易 に 借 り る こ と が で き な い こ と	道 路 の 段 差 や 建 物 の 階 段 な ど 外 出 先 で の 不 便 が 多 い こ と	役 所 の 窓 口 に お い て 不 当 な 扱 い を 受 け る こ と	そ の 他	特 に な い
全体		258	4.7	4.3	3.9	2.7	1.2	0.4	1.9	7.4	4.7
年 齢	0～5歳	11	－	9.1	9.1	9.1	－	9.1	－	9.1	－
	6～8歳	57	5.3	3.5	－	－	1.8	－	3.5	5.3	3.5
	9～11歳	42	2.4	－	－	－	－	－	2.4	7.1	－
	12～14歳	56	1.8	5.4	3.6	1.8	－	－	3.6	12.5	7.1
	15～17歳	7	－	－	14.3	－	－	－	－	－	－
	18～29歳	32	6.3	6.3	6.3	9.4	3.1	－	－	6.3	3.1
	30歳代	31	6.5	6.5	12.9	3.2	－	－	－	3.2	9.7
	40歳代	15	20.0	－	－	6.7	6.7	－	－	13.3	6.7
	50歳代	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	60歳代	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
無回答		4	－	25.0	－	－	－	－	－	－	25.0

(4) 障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと

問38 障がいのある人が暮らしやすい社会をつくるために、国や県、市に、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

【図表9-93 障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと】



【図表9-94 年齢別、療育手帳の有無別、
障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと】(%)

		調査数（人）	障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと								
			や就 職労 場支 援の 充実（ 働く ための 訓練	乳幼 児期 から 成人 期ま での 支援 を	障が い者 に 対 する 社会 全体 の理 解	年 金 な ど、 所得 保障 の充 実	支 援者 の養 成や 質の 向上	制障 及が びい 者に 配 慮 した 保健 、医 療 体	困 った とき に い つ で も 専 門 職 員 が	生 活 で き る 住 ま い の 整 備	グ ル ー プ ホ ー ム な ど の 地 域 で 共 同
全体		258	40.3	35.7	31.8	31.4	27.1	26.7	24.4	12.8	11.2
年 齢	0～5歳	11	27.3	72.7	54.5	9.1	45.5	36.4	9.1	9.1	-
	6～8歳	57	36.8	66.7	42.1	22.8	29.8	26.3	19.3	3.5	10.5
	9～11歳	42	42.9	54.8	23.8	21.4	35.7	31.0	26.2	-	9.5
	12～14歳	56	39.3	33.9	39.3	32.1	14.3	25.0	16.1	8.9	12.5
	15～17歳	7	42.9	-	42.9	14.3	28.6	28.6	28.6	-	14.3
	18～29歳	32	56.3	3.1	25.0	43.8	28.1	21.9	31.3	31.3	18.8
	30歳代	31	41.9	6.5	19.4	51.6	35.5	22.6	32.3	19.4	9.7
	40歳代	15	40.0	6.7	6.7	53.3	13.3	26.7	53.3	46.7	13.3
	50歳代	3	-	-	-	33.3	33.3	66.7	33.3	33.3	-
	60歳代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答		4	-	-	50.0	-	-	25.0	-	25.0	-
全体		258	40.3	35.7	31.8	31.4	27.1	26.7	24.4	12.8	11.2
手帳の有無 療育	持っている	36	30.6	19.4	33.3	30.6	22.2	27.8	19.4	36.1	19.4
	持っていない	156	39.7	44.2	37.8	26.3	28.8	23.7	22.4	7.1	9.0
	無回答	66	47.0	24.2	16.7	43.9	25.8	33.3	31.8	13.6	12.1

		調査数（人）	障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと								
			推進（障がい者にやさしいまちづくりのバリアフリーの推進など）	介護や訓練が受けられる施設（入所・通所）の充実	行政自体の設備や手続きなどを含めたバリアフリーの推進	住宅介護や移動支援など、在宅生活支援サービスの充実	文化・スポーツなどを通じた社会参加の支援	その他	特にない	わからない	無回答
全体		258	8.1	4.7	4.7	2.7	2.3	4.7	1.6	4.3	1.6
年齢	0～5歳	11	27.3	－	－	－	9.1	－	－	9.1	－
	6～8歳	57	12.3	8.8	1.8	1.8	3.5	1.8	－	5.3	－
	9～11歳	42	4.8	4.8	4.8	－	2.4	14.3	2.4	4.8	－
	12～14歳	56	7.1	7.1	3.6	1.8	－	1.8	5.4	3.6	1.8
	15～17歳	7	28.6	－	－	－	－	14.3	－	－	－
	18～29歳	32	6.3	－	12.5	3.1	3.1	3.1	－	3.1	－
	30歳代	31	－	3.2	3.2	9.7	－	3.2	－	6.5	－
	40歳代	15	－	－	6.7	6.7	－	6.7	－	－	6.7
	50歳代	3	－	－	－	－	33.3	－	－	－	－
	60歳代	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
無回答		4	25.0	－	25.0	－	－	－	－	－	50.0
全体		258	8.1	4.7	4.7	2.7	2.3	4.7	1.6	4.3	1.6
手帳の有無 療育の有無	持っている	36	8.3	－	5.6	11.1	2.8	－	2.8	5.6	2.8
	持っていない	156	7.7	3.8	5.1	0.6	2.6	6.4	1.3	5.1	0.6
	無回答	66	9.1	9.1	3.0	3.0	1.5	3.0	1.5	1.5	3.0

【図表9-95 発達障がいの診断別、二次的な情緒や行動などの問題の有無別
障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと】(%)

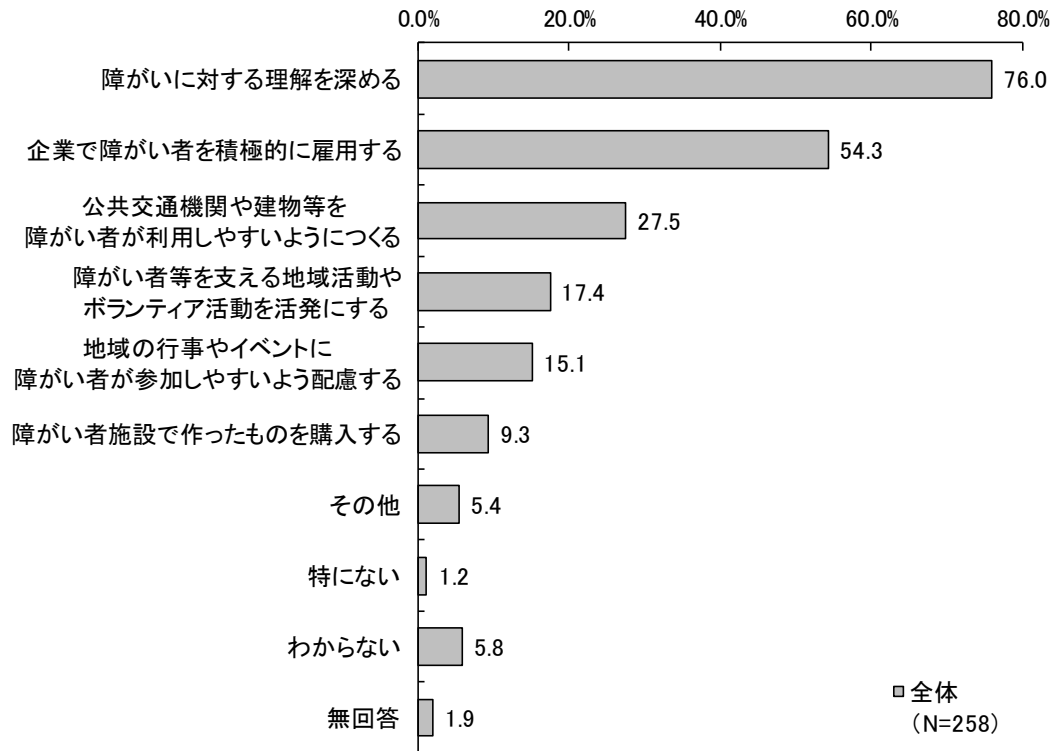
		調査数(人)	障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと								
			や就 職 場 支 援 の 充 実 (働 く た め の 訓 練 等)	一乳 児 期 か ら 成 人 期 ま で の 支 援 を 受 け る 機 会 の 充 実	を障 が い 者 に 対 し て の 啓 蒙 や 社 会 全 体 の 理 解 を 深 め る た め の 啓 蒙 や 社 会 全 体 の 理 解	年 金 な ど 、 所 得 保 障 の 充 実	支 援 者 の 養 成 や 質 の 向 上	制 障 が い 者 に 対 し て の 啓 蒙 や 社 会 全 体 の 理 解	相 関 づ く た と き に い つ て も 専 門 職 員 が 在 る こ と の 充 実	生 活 で き る 住 ま い の 地 域 で 共 同 生 活 す べ き こ と の 充 実	業 所 な ど の 充 実 (就 労 継 続 支 援 事 業 等)
全体		258	40.3	35.7	31.8	31.4	27.1	26.7	24.4	12.8	11.2
発達障 がいの 診断	診断を受けている	242	41.7	36.8	32.6	32.2	27.7	26.9	26.0	12.4	11.2
	注意欠陥多動性障害(ADHD)のみ	15	26.7	40.0	33.3	26.7	20.0	40.0	33.3	6.7	13.3
	学習障害(LD)のみ	2	100.0	50.0	50.0	-	-	50.0	-	-	-
	アスペルガー症候群のみ	19	42.1	15.8	15.8	57.9	31.6	21.1	36.8	10.5	5.3
	自閉症のみ	35	37.1	34.3	37.1	25.7	28.6	22.9	20.0	20.0	5.7
	広汎性発達障がいのみ	57	47.4	35.1	28.1	33.3	31.6	24.6	29.8	12.3	15.8
	知的障がいのみ	4	25.0	25.0	50.0	50.0	-	25.0	-	50.0	-
	その他のみ	13	53.8	38.5	38.5	30.8	15.4	38.5	23.1	-	15.4
	発達障がいの重複	95	40.0	42.1	35.8	30.5	28.4	25.3	25.3	11.6	11.6
	診断名無回答	2	50.0	50.0	-	-	50.0	100.0	-	-	-
	診断は受けていない	11	27.3	27.3	18.2	27.3	18.2	36.4	-	18.2	18.2
	無回答	5	-	-	20.0	-	20.0	-	-	20.0	-
全体		258	40.3	35.7	31.8	31.4	27.1	26.7	24.4	12.8	11.2
二次 的 な 問 題 の 有 無	二次的な問題あり	75	45.3	26.7	26.7	42.7	32.0	29.3	28.0	17.3	13.3
	過去に二次的な問題あり	49	40.8	20.4	36.7	26.5	22.4	14.3	24.5	22.4	12.2
	二次的な問題なし	123	38.2	48.0	34.1	26.8	26.0	30.1	22.8	6.5	9.8
	無回答	11	27.3	27.3	18.2	27.3	27.3	27.3	18.2	9.1	9.1

		調査数(人)	障がい者福祉施策として国や県、市に力を入れてほしいこと								
			推 進 (障 が い 者 に 対 し て の 啓 蒙 や 社 会 全 体 の 理 解 を 深 め る た め の 啓 蒙 や 社 会 全 体 の 理 解)	介 護 や 訓 練 が 受 け ら れ る 施 設 (入 所 ・ 通 所 等)	行 政 バ リ ア ー の 設 備 や 手 続 き な ど を 含 め た 支 援 の 充 実	居 宅 支 援 サ ー ビ ス の 充 実	参 加 文 化 ・ ス ポ ー ツ な ど を 通 じ た 社 会 の 支 援	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
全体		258	8.1	4.7	4.7	2.7	2.3	4.7	1.6	4.3	1.6
発達障 がいの 診断	診断を受けている	242	8.7	4.5	4.1	2.9	2.1	4.5	1.7	3.7	0.4
	注意欠陥多動性障害(ADHD)のみ	15	13.3	13.3	-	-	-	-	-	-	-
	学習障害(LD)のみ	2	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-
	アスペルガー症候群のみ	19	10.5	5.3	10.5	5.3	5.3	10.5	-	-	-
	自閉症のみ	35	8.6	11.4	2.9	5.7	2.9	2.9	-	5.7	-
	広汎性発達障がいのみ	57	10.5	1.8	1.8	1.8	1.8	-	1.8	1.8	1.8
	知的障がいのみ	4	25.0	-	-	25.0	-	-	-	-	-
	その他のみ	13	7.7	-	15.4	-	-	-	7.7	7.7	-
	発達障がいの重複	95	6.3	3.2	3.2	2.1	1.1	8.4	2.1	5.3	-
	診断名無回答	2	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-
	診断は受けていない	11	-	9.1	9.1	-	-	9.1	-	9.1	18.2
	無回答	5	-	-	20.0	-	20.0	-	-	20.0	20.0
全体		258	8.1	4.7	4.7	2.7	2.3	4.7	1.6	4.3	1.6
二次 的 な 問 題 の 有 無	二次的な問題あり	75	1.3	2.7	2.7	1.3	-	8.0	-	4.0	-
	過去に二次的な問題あり	49	6.1	2.0	8.2	4.1	4.1	8.2	4.1	2.0	2.0
	二次的な問題なし	123	13.8	7.3	4.9	2.4	2.4	1.6	1.6	4.9	0.8
	無回答	11	-	-	-	9.1	9.1	-	-	9.1	18.2

(5) 障がい者支援として地域社会や企業等に望むこと

問39 障がいのある人が暮らしやすい社会をつくるために、地域社会や企業に、特に力を入れてほしいと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

【図表9-96 障がい者支援として地域社会や企業等に望むこと】



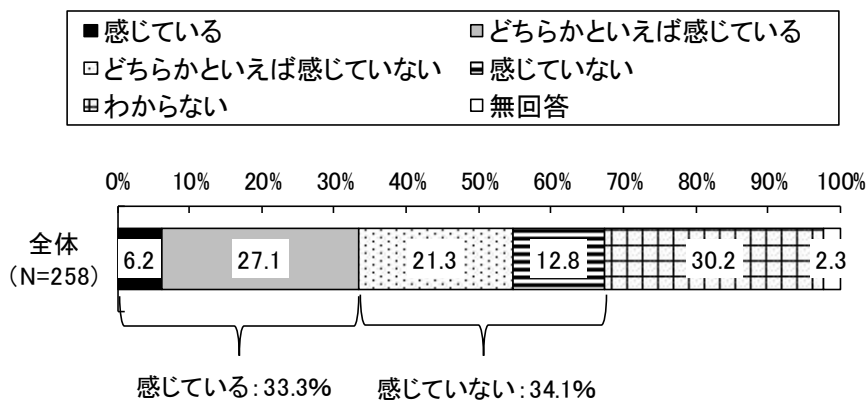
【図表9-97 年齢別 障がい者支援として地域社会や企業等に望むこと】(%)

		調査数（人）	障がい者支援として地域社会や企業等に望むこと									
			障がいに対する理解を深める	企業で障がい者を積極的に雇用する	公共交通機関や建物等を障がい者が利用しやすいようにつくる	障がい者等を支える地域活動やボランティア活動を活発にする	地域の行事やイベントに障がい者が参加しやすいよう配慮する	障がい者施設で作ったものを購入する	その他	特にない	わからない	無回答
全体		258	76.0	54.3	27.5	17.4	15.1	9.3	5.4	1.2	5.8	1.9
年齢	0～5歳	11	90.9	18.2	54.5	18.2	36.4	9.1	－	－	9.1	－
	6～8歳	57	77.2	50.9	28.1	15.8	14.0	7.0	7.0	1.8	10.5	1.8
	9～11歳	42	76.2	47.6	23.8	11.9	16.7	9.5	7.1	－	2.4	－
	12～14歳	56	71.4	53.6	17.9	25.0	10.7	7.1	3.6	3.6	5.4	3.6
	15～17歳	7	85.7	85.7	28.6	14.3	28.6	－	－	－	－	－
	18～29歳	32	78.1	65.6	34.4	21.9	15.6	15.6	6.3	－	－	－
	30歳代	31	77.4	61.3	32.3	9.7	16.1	3.2	6.5	－	9.7	－
	40歳代	15	80.0	60.0	20.0	13.3	6.7	33.3	6.7	－	6.7	－
	50歳代	3	66.7	66.7	66.7	33.3	－	－	－	－	－	－
	60歳代	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	無回答	4	25.0	50.0	25.0	25.0	25.0	－	－	－	－	50.0

(6) 福岡市の暮らしやすさ

問40 あなたは、福岡市は障がいのある人が暮らしやすいまちだと感じていますか。
(○は1つだけ)

【図表9-98 福岡市の暮らしやすさ】



【図表9-99 年齢別 福岡市の暮らしやすさ】(%)

		調査数(人)	福岡市の暮らしやすさ					
			感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じていない	感じていない	わからない	無回答
全体		258	6.2	27.1	21.3	12.8	30.2	2.3
年齢	0～5歳	11	9.1	9.1	27.3	18.2	36.4	-
	6～8歳	57	5.3	26.3	33.3	14.0	19.3	1.8
	9～11歳	42	4.8	19.0	19.0	23.8	33.3	-
	12～14歳	56	8.9	26.8	14.3	10.7	35.7	3.6
	15～17歳	7	14.3	28.6	-	14.3	42.9	-
	18～29歳	32	6.3	40.6	15.6	6.3	31.3	-
	30歳代	31	3.2	29.0	29.0	6.5	32.3	-
	40歳代	15	6.7	33.3	13.3	13.3	26.7	6.7
	50歳代	3	-	-	33.3	-	66.7	-
	60歳代	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	4	-	50.0	-	-	-	50.0